

四街道市
子育て支援に関するアンケート調査
報 告 書

平成 31 年 3 月

四 街 道 市

* 目 次 *

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	3
2 調査の方法	3
3 回収結果	3
4 設問項目	3
5 調査結果の見方	7
6 前回調査との比較について	7
7 標本誤差	8
第2章 調査結果	9
【1】就学前児童調査結果	11
1 子どもと家庭の状況	11
問1 居住地区	11
問2 子どもの生年月日	11
問3 子どもの人数	12
問3-1 多胎児の有無	12
問3-2 末子の年齢	12
問4 回答者	13
問5 回答者の配偶関係	13
問6 家族の同居・近居の状況	14
問7 子育てを主に行っている人	14
問8 日常的に子育てに関わっている人	15
問9 日頃のサポートの状況	15
問9-1 祖父母等からのサポートの状況	16
問9-2 友人・知人からのサポートの状況	16
問10 子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること	17
問11 子育てをする上での相談先	18
2 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	19
問12 利用の有無	19
問12-1 利用している事業、施設所在地、利用状況、希望時間数	19
問12-2 利用している理由	26
問12-3 利用している事業の満足度	27
問12-4 利用中の事業所を選択した理由	28

問 12-5	利用していない理由	29
問 13	希望する教育・保育事業、施設所在地	30
問 13-1	利用を強く希望する教育・保育事業	32
問 14	幼児教育・保育の無償化後の利用希望	32
3	地域の子育て支援事業の利用状況	33
問 15	利用状況	33
問 16	利用希望	34
問 17	子育て支援サービス・事業の認知度、利用状況、利用意向	35
4	土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用状況	37
問 18	利用希望	37
問 19	幼稚園利用者の長期休暇期間中の利用意向	40
5	子どもの病気の際の対応	41
問 20	病気・ケガにより事業が利用できなかったことの有無	41
問 20-1	対処方法	41
問 20-2	病児・病後児保育施設等の利用意向	42
問 20-3	病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由	43
6	不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	44
問 21	一時的に預けたことの有無	44
問 21-1	一時的な預かりを利用していない理由	45
問 22	一時的な預かりの利用希望	46
問 22-1	一時的な預かりで希望する事業形態	47
問 23	宿泊を伴う一時的な預かりの有無	48
問 23-1	祖父母等の親族・知人にみてもらう場合の困難度	49
7	小学校就学後の放課後の過ごし方	50
問 24	放課後に過ごさせたい場所(低学年)	50
問 25	放課後に過ごさせたい場所(高学年)	52
問 26	土曜日・日曜日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望	54
8	保護者の就労状況	57
問 27	父親・母親の就労状況	57
問 27-1	1週あたりの就労日数、1日あたりの勤務時間	58
問 27-2	家を出る時刻、帰宅する時刻	59
問 27-3	パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望	60
問 27-4	就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望	60
9	職場の両立支援制度等	63
問 28	育児休業の取得状況・取得していない理由	63
問 28-1	育児休業取得後の状況	65
問 28-2	職場に復帰した時期	65
問 28-3	職場に復帰したときの子どもの年齢、希望と異なる理由	66

問 28-4	1歳になるまでの育児休業の取得意向	67
問 28-5	3歳まで休暇を取得できる場合の意向	68
問 28-6	短時間勤務制度の利用状況	68
問 28-7	短時間勤務制度を利用しなかった（できなかった）理由	69
問 29	育児休業給付等の認知度	69
10	子育てに関する市への意見等	70
問 30	住まいの地域における子育て支援や環境の満足度	70
問 31	充実を図ってほしい市のサービス	72
【2】	小学生調査結果	74
1	子どもと家庭の状況	74
問 1	居住地区	74
問 2	子どもの学年	74
問 3	子どもの人数	75
問 3-1	多胎児の有無	75
問 3-2	末子の年齢	75
問 4	回答者	76
問 5	回答者の配偶関係	76
問 6	家族の同居・近居の状況	77
問 7	子育てを主に行っている人	77
問 8	日常的に子育てに関わっている人	78
問 9	日頃のサポートの状況	78
問 9-1	祖父母等からのサポートの状況	79
問 9-2	友人・知人からのサポートの状況	79
問 10	子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること	80
問 11	子育てをする上での相談先	81
問 12	子どもの朝食の状況	82
問 12-1	朝食をとらせていない理由	82
問 13	子どもの夕食の状況	82
問 14	子どもの虫歯の状況	83
2	放課後の過ごし方	84
問 15	放課後に過ごさせたい場所(低学年)	84
問 16	放課後に過ごさせたい場所(高学年)	86
問 17	土曜日・日曜日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望	88
問 18	こどもルームの利用を希望しない理由	91
3	子どもの病気の際の対応	92
問 19	病気・ケガにより学校やこどもルーム（学童保育所）を休んだことの有無	92
問 19-1	対処方法	92
問 19-2	病児・病後児保育施設等の利用意向	93

問 19-3	病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由	94
4	保護者の就労状況	95
問 20	父親・母親の就労状況	95
問 20-1	1週あたりの就労日数、1日あたりの勤務時間	96
問 20-2	家を出る時刻、帰宅する時刻	97
問 20-3	パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望	98
問 20-4	就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望	98
5	家庭の経済状況等	101
問 21	家庭の主観的経済状況	101
問 21-1	経済的理由から支払いができなかった経験	102
問 22	特に必要としている公的な支援	103
問 23	子ども食堂の認知	104
問 24	子ども食堂の利用意向	105
問 25	無料塾の認知	106
問 26	無料塾の利用意向	107
6	子育てに関する市への意見等	108
問 27	住まいの地域における子育て支援や環境の満足度	108
問 28	充実を図ってほしい市のサービス	110
資料編		113

❖ 第1章 調査の概要 ❖

第1章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、平成32年度からの「四街道市こどもプラン～第2期子ども・子育て支援事業計画～」策定に向けて、市民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握し、市が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出することを目的として実施しました。

2 調査の方法

- (1) 調査地域：四街道市全域
- (2) 調査対象：【就学前児童調査】市内在住の小学校就学前の子どもの保護者 1,000 人
【小学生調査】市内在住の小学生の保護者 1,000 人
- (3) 抽出方法：住民基本台帳による無作為抽出
- (4) 調査方法：郵送配付・郵送回収
- (5) 調査期間：平成30年11月9日～11月27日

3 回収結果

	就学前児童調査	小学生調査
配布数	1,000	1,000
回収数	650	666
回収率	65.0%	66.6%

4 設問項目

(1) 就学前児童調査

調査項目	
1. 子どもと家庭の状況	
問1	居住地区
問2	子どもの生年月日
問3	子どもの人数
問3-1	多胎児の有無
問3-2	末子の年齢
問4	回答者
問5	回答者の配偶関係

調査項目	
問 6	家族の同居・近居の状況
問 7	子育てを主に行っている人
問 8	日常的に子育てに関わっている人
問 9	日頃のサポートの状況
問 9-1	祖父母等からのサポートの状況
問 9-2	友人・知人からのサポートの状況
問 10	子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること
問 11	子育てをする上での相談先
2. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	
問 12	利用の有無
問 12-1	利用している事業、施設所在地、利用状況、希望時間数
問 12-2	利用している理由
問 12-3	利用している事業の満足度
問 12-4	利用中の事業所を選択した理由
問 12-5	利用していない理由
問 13	希望する教育・保育事業、施設所在地
問 13-1	利用を強く希望する教育・保育事業
問 14	幼児教育・保育の無償化後の利用希望
3. 地域の子育て支援事業の利用状況	
問 15	利用状況
問 16	利用希望
問 17	子育て支援サービス・事業の認知度、利用状況、利用意向
4. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用状況	
問 18	利用希望
問 19	幼稚園利用者の長期休暇期間中の利用意向
5. 子どもの病気の際の対応	
問 20	病気・ケガにより事業が利用できなかったことの有無
問 20-1	対処方法
問 20-2	病児・病後児保育施設等の利用意向
問 20-3	病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由
6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	
問 21	一時的に預けたことの有無
問 21-1	一時的な預かりを利用していない理由
問 22	一時的な預かりの利用希望
問 22-1	一時的な預かりで希望する事業形態
問 23	宿泊を伴う一時的な預かりの有無
問 23-1	祖父母等の親族・知人にみてもらう場合の困難度

調査項目	
7. 小学校就学後の放課後の過ごし方	
問 24	放課後に過ごさせたい場所(低学年)
問 25	放課後に過ごさせたい場所(高学年)
問 26	土曜日・日曜日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望
8. 保護者の就労状況	
問 27	父親・母親の就労状況
問 27-1	1週あたりの就労日数、1日あたりの勤務時間
問 27-2	家を出る時刻、帰宅する時刻
問 27-3	パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望
問 27-4	就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望
9. 職場の両立支援制度等	
問 28	育児休業の取得状況・取得していない理由
問 28-1	育児休業取得後の状況
問 28-2	職場に復帰した時期
問 28-3	職場に復帰したときの子どもの年齢、希望と異なる理由
問 28-4	1歳になるまでの育児休業の取得意向
問 28-5	3歳まで休暇を取得できる場合の意向
問 28-6	短時間勤務制度の利用状況
問 28-7	短時間勤務制度を利用しなかった(できなかった)理由
問 29	育児休業給付等の認知度
10. 子育てに関する市への意見等	
問 30	住まいの地域における子育て支援や環境の満足度
問 31	充実を図ってほしい市のサービス

(2) 小学生調査

調査項目	
1. 子どもと家庭の状況	
問 1	居住地区
問 2	子どもの学年
問 3	子どもの人数
問 3-1	多胎児の有無
問 3-2	末子の年齢
問 4	回答者
問 5	回答者の配偶関係
問 6	家族の同居・近居の状況
問 7	子育てを主に行っている人
問 8	日常的に子育てに関わっている人

調査項目	
問 9	日頃のサポートの状況
問 9-1	祖父母等からのサポートの状況
問 9-2	友人・知人からのサポートの状況
問 10	子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること
問 11	子育てをする上での相談先
問 12	子どもの朝食の状況
問 12-1	朝食をとらせていない理由
問 13	子どもの夕食の状況
問 14	子どもの虫歯の状況
2. 放課後の過ごし方	
問 15	放課後に過ごさせたい場所(低学年)
問 16	放課後に過ごさせたい場所(高学年)
問 17	土曜日・日曜日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望
問 18	こどもルームの利用を希望しない理由
3. 子どもの病気の際の対応	
問 19	病気・ケガにより学校やこどもルーム(学童保育所)を休んだことの有無
問 19-1	対処方法
問 19-2	病児・病後児保育施設等の利用意向
問 19-3	病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由
4. 保護者の就労状況	
問 20	父親・母親の就労状況
問 20-1	1週あたりの就労日数、1日あたりの勤務時間
問 20-2	家を出る時刻、帰宅する時刻
問 20-3	パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望
問 20-4	就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望
5. 家庭の経済状況等	
問 21	家庭の主観的経済状況
問 21-1	経済的理由から支払いができなかった経験
問 22	特に必要としている公的な支援
問 23	子ども食堂の認知
問 24	子ども食堂の利用意向
問 25	無料塾の認知
問 26	無料塾の利用意向
6. 子育てに関する市への意見等	
問 27	住まいの地域における子育て支援や環境の満足度
問 28	充実を図ってほしい市のサービス

5 調査結果の見方

- ・調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表記しています。
- ・表では、原則として上段は実数、下段は割合（％）（小数第一位まで）として表記してあります。表中に「－」と表示してあるのは、回答者がいなかった場合です。
- ・回答率（％）は、その設問の回答者数を基数として算出しています。そのため、複数回答の場合、選択肢ごとの割合を合計すると100.0%を超えることがあります。
- ・回答率（％）は、小数第二位を四捨五入により端数処理しています。そのため、属性ごとの回答比率の合計が、合計欄の数値と一致しないことがあります。
- ・アンケート調査票の選択肢の文章が長い場合、図・表の中では要約して短く表現している場合があります。
- ・各設問において、性別や年代など基本属性に「無回答」があるため、全体の数値と各項目の数値の合計が一致しない場合があります。

6 前回調査との比較について

この報告書では、本文中で以下の調査結果との比較を行っています。なお、今回の調査と以下の調査では設問文や選択肢の一部が異なっている場合があることから、調査結果の比較に当たっては留意が必要です。

「四街道市子育て支援に関するアンケート調査」【平成25年度（前回）調査】	
対 象	【就学前児童調査】市内在住の小学校就学前の子どもの保護者 1,000 人 【小学生調査】市内在住の小学生の保護者 1,000 人
調査方法	郵送配布、郵送回収
調査期間	平成25年11月29日～12月13日
回収状況	【就学前児童調査】63.5% 【小学生調査】59.1%

7 標本誤差

今回の無作為抽出法による場合、調査結果の数値（％）をそのまま全調査対象者の回答として単純に置き換えると、多少の誤差が生じます。

統計学的には、以下の数式によって標本誤差率を計算して、全調査対象者の回答を推測します。

〈標本誤差算出式〉

$$\text{標本誤差率} = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母集団数

n = 回収数

p = 回答の比率

N = 母集団数（平成 30 年 11 月 1 日時点の住民基本台帳人口。就学前児童 4,840 人、小学生 5,205 人）

n = 回収数（就学前児童 650 人、小学生 666 人）

p = 回答の比率

この調査の標本誤差は、下表のとおりです。

		回答の比率 (p)				
		10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
標 本 誤 差 率	就学前児童	±2.2%	±2.9%	±3.3%	±3.6%	±3.6%
	小学生	±2.2%	±2.9%	±3.3%	±3.5%	±3.6%

※表の見方の例

就学前児童調査問 30「お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか」の設問に、「1（満足度が低い）」と回答した人が全体（n=650）の 10%であったとします。

この場合、標本誤差は±2.2%であるため、四街道市の就学前児童の保護者で「満足度が低い」と考えている人の割合が 7.8%～12.2%の間にあることが、95%の信頼度でいえることとなります。

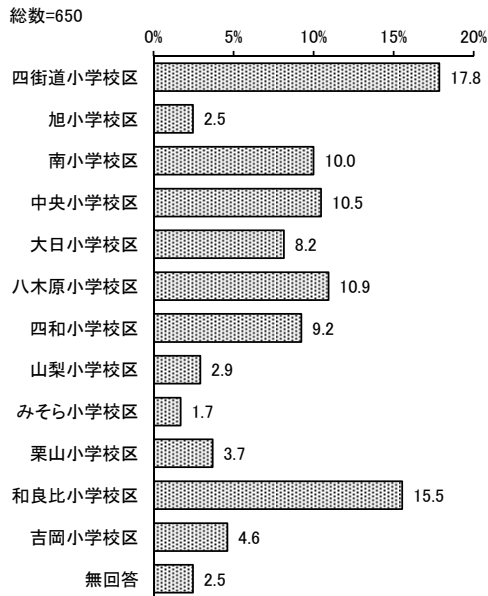
❖ 第 2 章 調 査 結 果 ❖

【1】就学前児童調査結果

1 子どもと家庭の状況

問1 居住地区

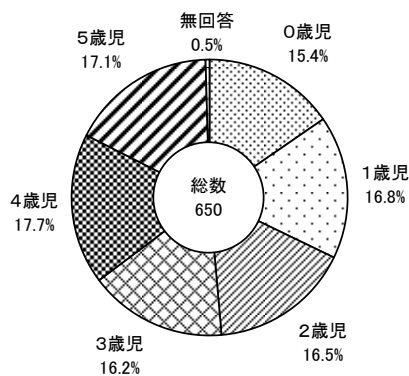
お住まいはどちらになりますか。(〇は1つ)



「四街道小学校区」が17.8%で最も多く、「和良比小学校区」が15.5%、「八木原小学校区」が10.9%が続いています。

問2 子どもの生年月日

あて名のお子さんの生年月日は、次のうちどちらに該当しますか。(〇は1つ)



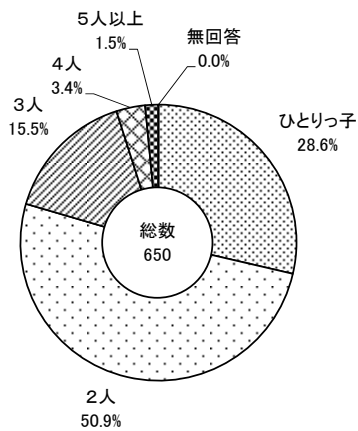
「4歳児」が17.7%、「5歳児」が17.1%、「1歳児」が16.8%となっており、各歳とも15%～18%の範囲に収まっています。

●子どもの生年月日と年齢

生年月日	年齢	割合
平成29年4月2日～平成30年4月1日	0歳	15.4%
平成28年4月2日～平成29年4月1日	1歳	16.8%
平成27年4月2日～平成28年4月1日	2歳	16.5%
平成26年4月2日～平成27年4月1日	3歳	16.2%
平成25年4月2日～平成26年4月1日	4歳	17.7%
平成24年4月2日～平成25年4月1日	5歳	17.1%

問3 子どもの人数

あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(〇は1つ)

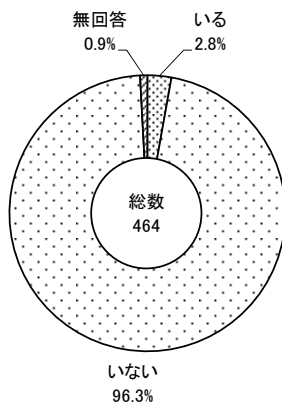


「2人」が50.9%で最も多く、「ひとりっ子」が28.6%、「3人」が15.5%が続いています。

問3-1 多胎児の有無

問3で子どもの人数が2人以上と回答した人に対する設問

あて名のお子さんを含め、きょうだいの中にふたご、みつご等多胎児のお子さんはいらっしゃいますか。(〇は1つ)

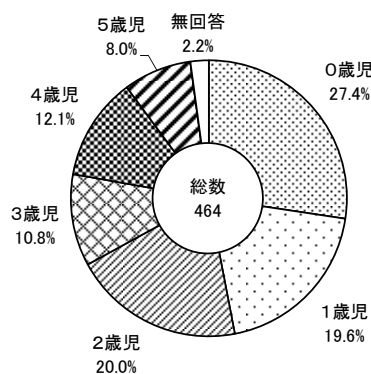


子どもの人数が2人以上であると回答した人に対して、きょうだいの中に多胎児がいるかどうかを聞いたところ、「いる」が2.8%、「いない」が96.3%となっています。

問3-2 末子の年齢

問3で子どもの人数が2人以上と回答した人に対する設問

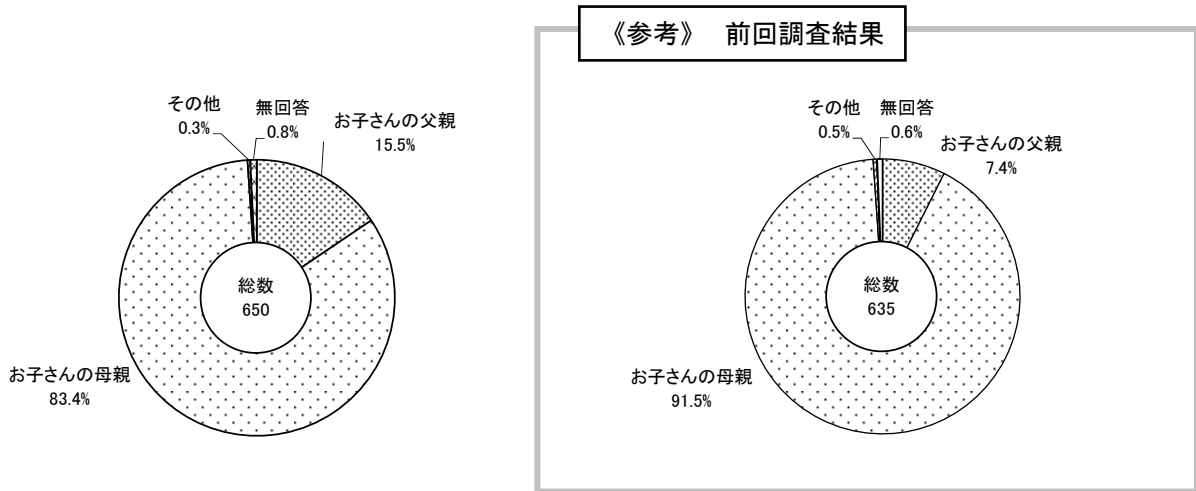
一番下のお子さん(末子)の生年月日はどちらになりますか。(〇は1つ)



子どもの人数が2人以上であると回答した人に対して、末子の年齢を聞いたところ、「0歳児」が27.4%で最も多く、「2歳児」が20.0%、「1歳児」が19.6%が続いています。

問4 回答者

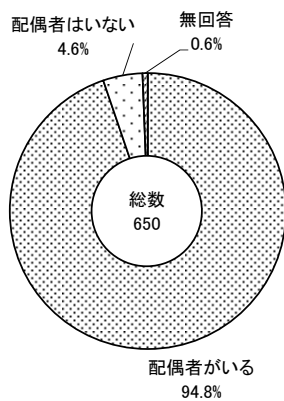
この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)



「お子さんの母親」が83.4%を占めており、「お子さんの父親」は15.5%となっています。前回調査では「お子さんの母親」が91.5%、「お子さんの父親」が7.4%となっており、今回調査の「お子さんの父親」は前回調査を8ポイント上回っています。

問5 回答者の配偶関係

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

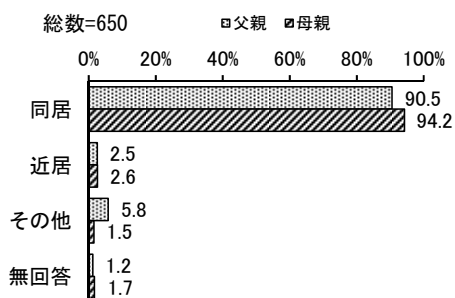


「配偶者がいる」が94.8%を占めており、「配偶者がいない」は4.6%となっています。

問6 家族の同居・近居の状況

あて名のお子さんと父母、祖父母の同居・近居（おおむね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。（父親、母親：○は1つ、祖父母：あてはまるものすべてに○）

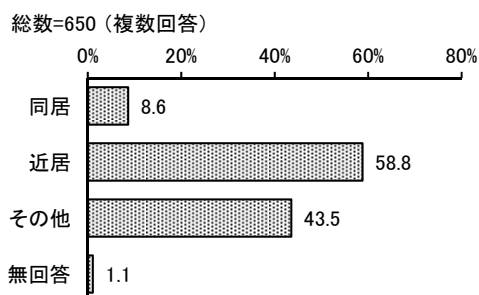
①父親・母親



父親については、「同居」が90.5%を占めており、「近居」は2.5%となっています。

母親については、「同居」が94.2%を占めており、「近居」は2.6%となっています。

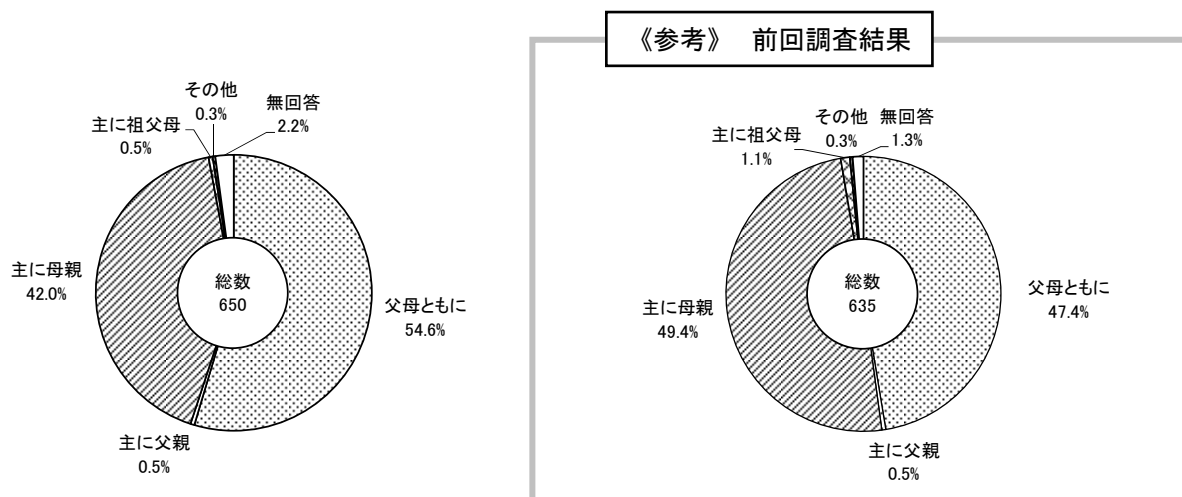
②祖父母



祖父母については、「近居」が58.8%で最も多く、「同居」は8.6%です。なお、「その他」は43.5%です。

問7 子育てを主に行っている人

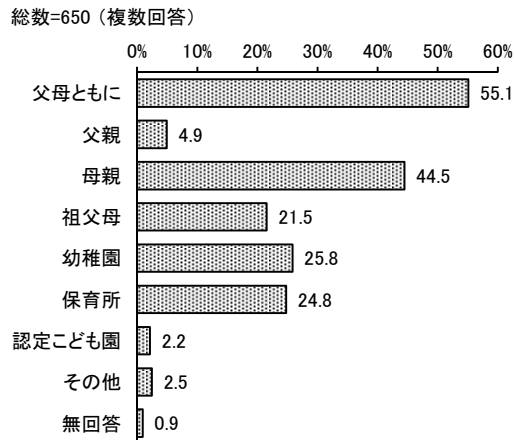
あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。（○は1つ）



「父母ともに」が54.6%で最も多く、「主に母親」が42.0%が続いています。前回調査では「主に母親」が49.4%、「父母ともに」が47.4%となっており、今回調査の「父母ともに」は前回調査を7ポイント上回っています。

問8 日常的に子育てに関わっている人

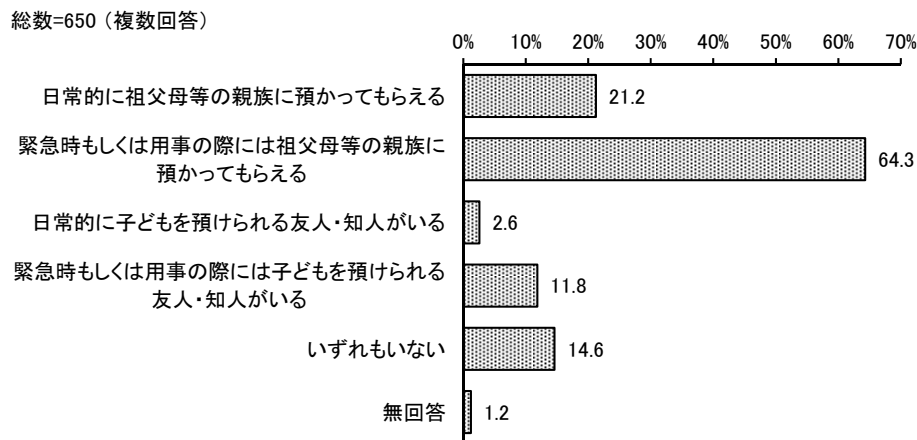
あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）



「父母ともに」が55.1%で最も多く、「母親」が44.5%、「幼稚園」が25.8%が続いています。

問9 日頃のサポートの状況

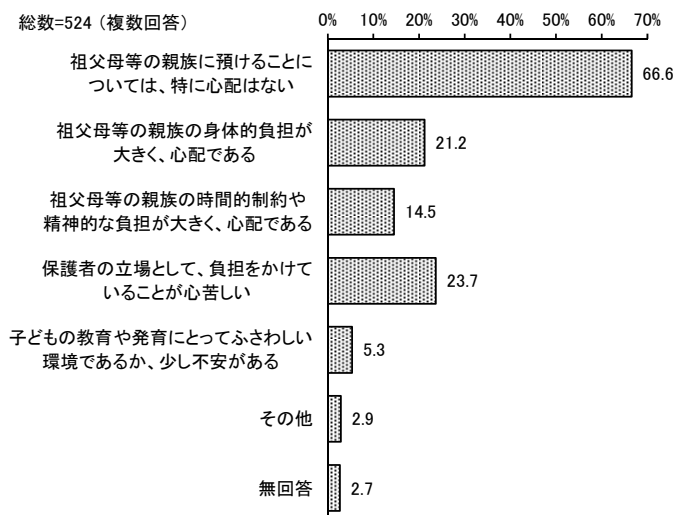
日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）



「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が64.3%で最も多く、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が21.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が11.8%が続いています。なお、「いずれもない」は14.6%です。

問 9-1 祖父母等からのサポートの状況

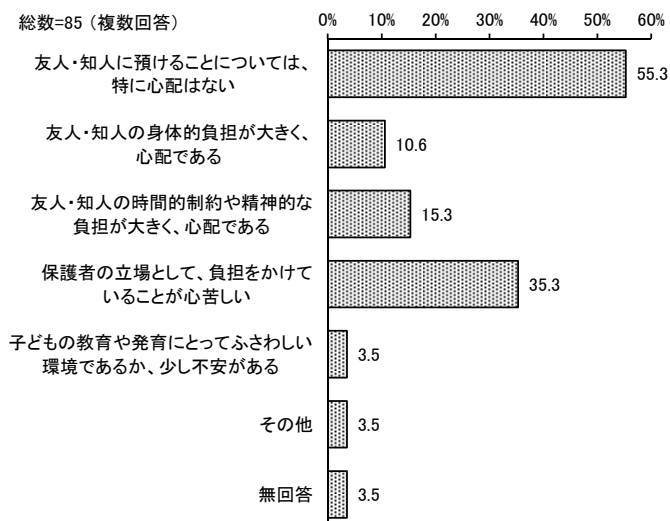
問 9 で祖父母等の親族に預かってもらえると回答した人に対する設問
 祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）



祖父母等に預かってもらえると回答した人に対して、祖父母等からのサポートの状況について聞いたところ、「祖父母等の親族に預けることについては、特に心配はない」が66.6%で最も多く、「保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が23.7%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である」が21.2%で続いています。

問 9-2 友人・知人からのサポートの状況

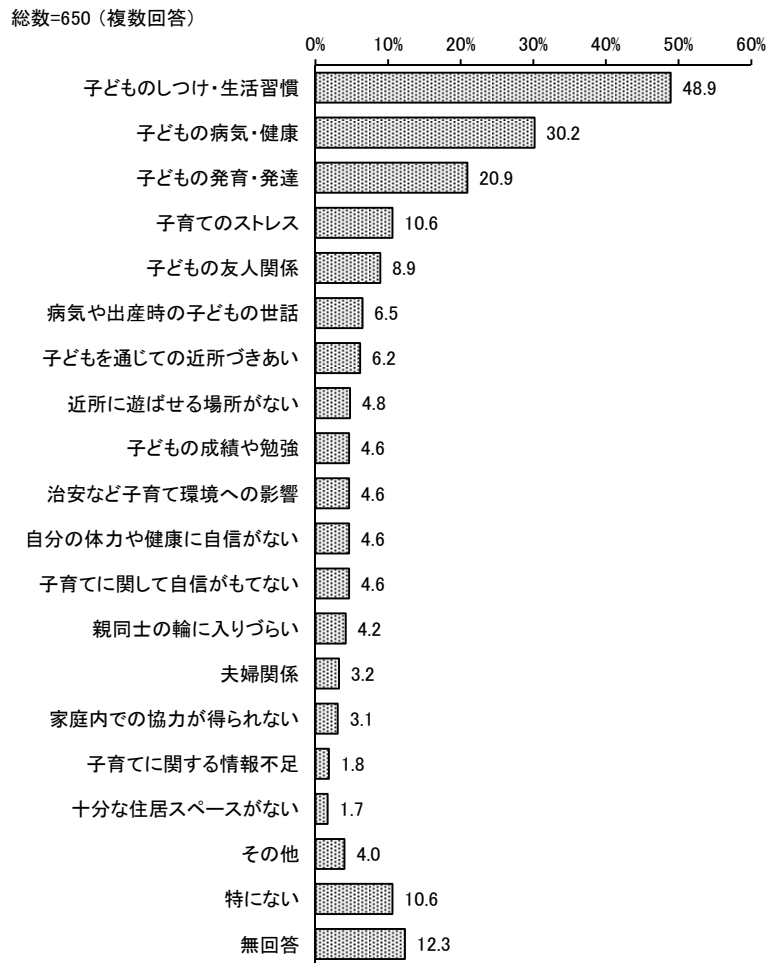
問 9 で友人・知人に預かってもらえると回答した人に対する設問
 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）



友人・知人に預かってもらえると回答した人に対して、友人・知人からのサポートの状況について聞いたところ、「友人・知人に預けることについては、特に心配はない」が55.3%で最も多く、「保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が35.3%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である」が15.3%で続いています。

問 10 子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること

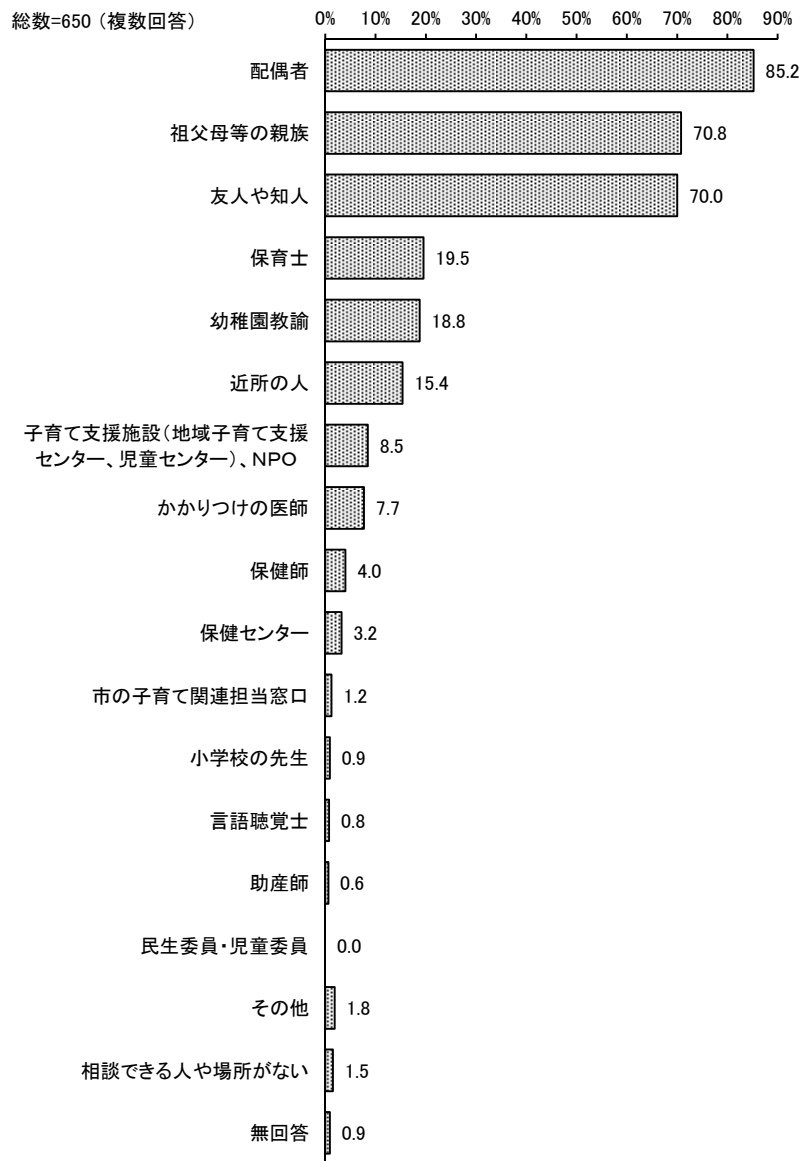
あて名のお子さんを育てている間に、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困ったりしましたか。(〇は3つまで)



「子どものしつけ・生活習慣」が48.9%で最も多く、「子どもの病気・健康」が30.2%、「子どもの発育・発達」が20.9%が続いています。悩んだり不安に感じたり、困ったりすることが「特にない」は10.6%です。

問 11 子育てをする上での相談先

あて名のお子さんの子育て（教育）をする上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

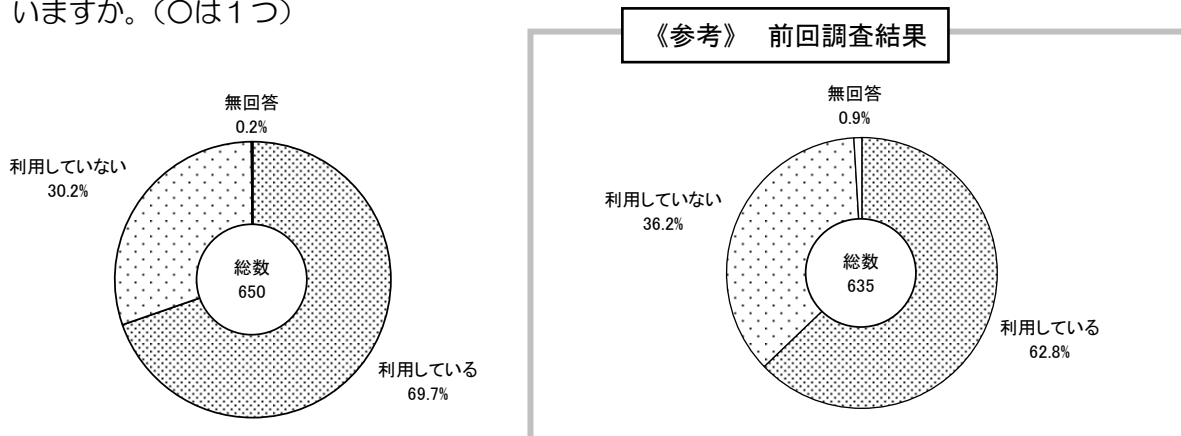


「配偶者」が 85.2%で最も多く、「祖父母等の親族」が 70.8%、「友人や知人」が 70.0%で続いています。「相談できる人や場所がない」は 1.5%です。

2 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問 12 利用の有無

あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(○は1つ)



「利用している」が 69.7%を占めており、「利用していない」は 30.2%となっています。前回調査では「利用している」が 62.8%、「利用していない」が 36.2%となっており、今回調査の「利用している」は前回調査を 6 ポイント上回っています。

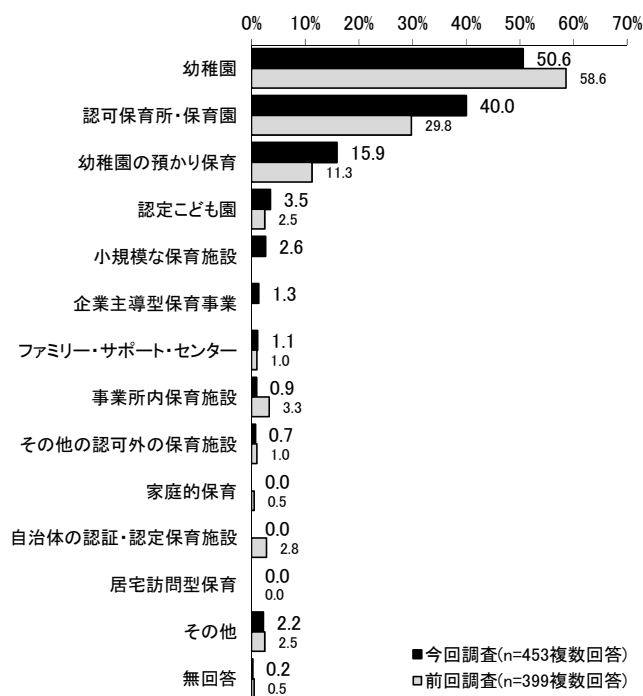
問 12-1 利用している事業、施設所在地、利用状況、希望時間数

問 12 で定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対する設問

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

また、選択した事業について、施設の所在と現在の利用状況、希望する利用日数や利用時間をお答えください。

①利用している事業



現在、定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対して、利用している事業について聞いたところ、「幼稚園」が 50.6%で最も多く、「認可保育所・保育園」が 40.0%、「幼稚園の預かり保育」が 15.9%で続いています。

前回調査では「幼稚園」が 58.6%、「認可保育所・保育園」が 29.8%となっており、今回調査の「幼稚園」は前回調査を 8 ポイント下回っているのに対し、「認可保育所・保育園」は前回調査を 10 ポイント上回っています。

○利用している事業（居住地区別）

	全体	幼稚園	預かり保育 幼稚園の	認可保育所・ 保育園	認定こども園	小規模な 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設	認定 自治体の 保育施設	企業主導型 保育事業	認可外の 保育施設	その他の 保育	住宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	453 100.0	229 50.6	72 15.9	181 40.0	16 3.5	12 2.6	-	4 0.9	-	6 1.3	3 0.7	-	-	5 1.1	10 2.2	1 0.2
居住地区	四街道小学校区	74 100.0	37 50.0	21 28.4	26 35.1	9 12.2	1 1.4	-	-	1 1.4	-	-	-	1 1.4	2 2.7	-
	旭小学校区	11 100.0	3 27.3	3 27.3	5 45.5	1 9.1	1 9.1	-	1 9.1	-	-	-	-	-	-	-
	南小学校区	41 100.0	20 48.8	5 12.2	19 46.3	-	-	-	1 2.4	-	-	-	-	1 2.4	-	1 2.4
	中央小学校区	52 100.0	20 38.5	8 15.4	29 55.8	1 1.9	1 1.9	-	-	-	1 1.9	-	-	-	1 1.9	-
	大日小学校区	37 100.0	21 56.8	6 16.2	12 32.4	1 2.7	2 5.4	-	-	-	1 2.7	-	-	-	1 2.7	-
	八木原小学校区	52 100.0	28 53.8	5 9.6	20 38.5	-	1 1.9	-	-	-	1 1.9	-	-	-	1 1.9	3 5.8
	四和小学校区	50 100.0	25 50.0	7 14.0	22 44.0	1 2.0	1 2.0	-	-	-	1 2.0	1 2.0	-	-	-	-
	山梨小学校区	12 100.0	5 41.7	1 8.3	4 33.3	1 8.3	1 8.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1 8.3
	みそら小学校区	6 100.0	5 83.3	2 33.3	1 16.7	-	-	-	-	-	1 16.7	-	-	-	-	-
	栗山小学校区	17 100.0	10 58.8	4 23.5	4 23.5	-	1 5.9	-	-	-	1 5.9	1 5.9	-	-	-	-
	和良比小学校区	73 100.0	35 47.9	7 9.6	33 45.2	2 2.7	3 4.1	-	-	-	-	1 1.4	-	-	-	2 2.7
	吉岡小学校区	19 100.0	14 73.7	2 10.5	3 15.8	-	-	-	1 5.3	-	-	-	-	-	-	2 10.5
	無回答	9 100.0	6 66.7	1 11.1	3 33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

利用している事業を居住地区別にみると、四街道小学校区、大日小学校区、八木原小学校区、四和小学校区では「幼稚園」が5割台で最も多くなっており、特に大日小学校区（56.8%）では「認可保育所・保育園」（32.4%）を24ポイント上回っています。中央小学校区では「認可保育所・保育園」（55.8%）が最も多くなっており、「幼稚園」（38.5%）を17ポイント上回っています。南小学校区、和良比小学校区では、「幼稚園」「認可保育所・保育園」がいずれも5割弱で多くなっています。このほか、四街道小学校区では「幼稚園の預かり保育」が28.4%、認定こども園が12.2%であり、いずれも全体の割合を8ポイント以上上回っています。

○利用している事業（年齢別）

	全体	幼稚園	預かり保育 幼稚園の	認可保育所・ 保育園	認定こども園	小規模な 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設	認定 自治体の 保育施設	企業主導型 保育事業	認可外の 保育施設	その他の 保育	住宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答
全体	453 100.0	229 50.6	72 15.9	181 40.0	16 3.5	12 2.6	-	4 0.9	-	6 1.3	3 0.7	-	-	5 1.1	10 2.2	1 0.2
年齢	0歳	22 100.0	-	-	20 90.9	-	2 9.1	-	1 4.5	-	-	-	-	-	-	-
	1歳	34 100.0	3 8.8	-	21 61.8	1 2.9	3 8.8	-	1 2.9	-	3 8.8	1 2.9	-	1 2.9	-	1 2.9
	2歳	72 100.0	16 22.2	2 2.8	44 61.1	1 1.4	6 8.3	-	1 1.4	-	1 1.4	1 1.4	-	-	-	3 4.2
	3歳	102 100.0	63 61.8	19 18.6	29 28.4	6 5.9	-	-	1 1.0	-	1 1.0	-	-	1 1.0	1 1.0	-
	4歳	113 100.0	72 63.7	23 20.4	35 31.0	6 5.3	1 0.9	-	-	-	1 0.9	-	-	1 0.9	1 0.9	3 2.7
	5歳	108 100.0	74 68.5	28 25.9	31 28.7	2 1.9	-	-	-	-	-	1 0.9	-	2 1.9	3 2.8	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※年齢別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

利用している事業を年齢別にみると、3歳から5歳では「幼稚園」が6割台で「認可保育所・保育園」を大幅に上回っています。

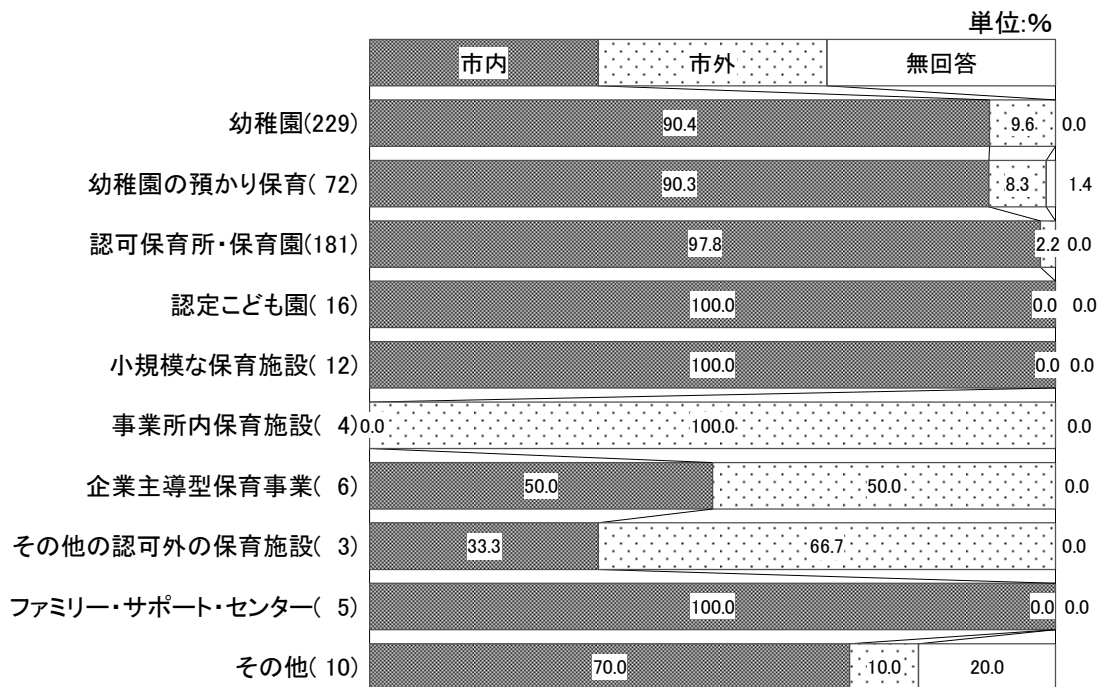
○利用している事業（母親の就労状況別）

	全体	幼稚園	預かり保育 幼稚園の	認可保育所・ 保育園	認定こども園	小規模な 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設	自治体の認証・ 認定保育施設	企業主導型 保育事業	認可外の 保育施設	その他の 居宅訪問型保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	無回答	
全体	453 100.0	229 50.6	72 15.9	181 40.0	16 3.5	12 2.6	-	4 0.9	-	6 1.3	3 0.7	-	5 1.1	10 2.2	1 0.2	
母親の 就労 状況	フルタイム	162 100.0	22 13.6	8 4.9	127 78.4	3 1.9	7 4.3	-	-	-	2 1.2	2 1.2	-	3 1.9	1 0.6	1 0.6
	パートタイム	142 100.0	77 54.2	40 28.2	46 32.4	6 4.2	5 3.5	-	3 2.1	-	4 2.8	-	1 0.7	4 2.8	-	
	働いていない	138 100.0	127 92.0	22 15.9	2 1.4	7 5.1	-	-	-	-	-	-	-	1 0.7	5 3.6	-
	無回答	11 100.0	3 27.3	2 18.2	6 54.5	-	-	-	1 9.1	-	-	1 9.1	-	-	-	-

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

利用している事業を母親の就労状況別にみると、フルタイム勤務の母親では「認可保育所・保育園」(78.4%)が幼稚園(13.6%)を大幅に上回っているのに対し、パートタイム勤務の母親では「幼稚園」(54.2%)が「認可保育所・保育園」(32.4%)を21ポイント上回っています。働いていない母親では、「幼稚園」が92.0%を占めています。このほか、パートタイム勤務の母親では「幼稚園の預かり保育」が28.2%であり、回答者全体の割合を12ポイント上回っています。

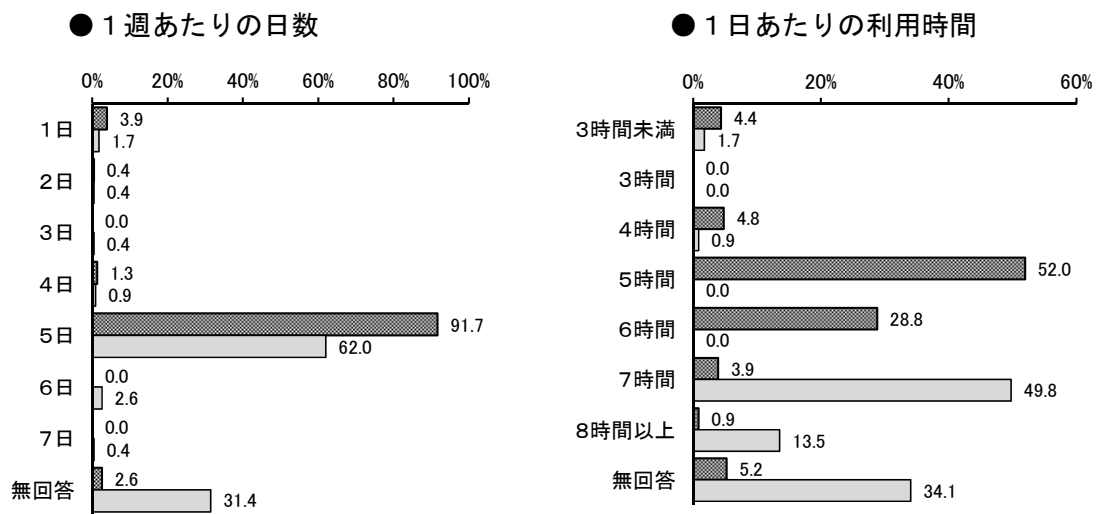
②利用している場所



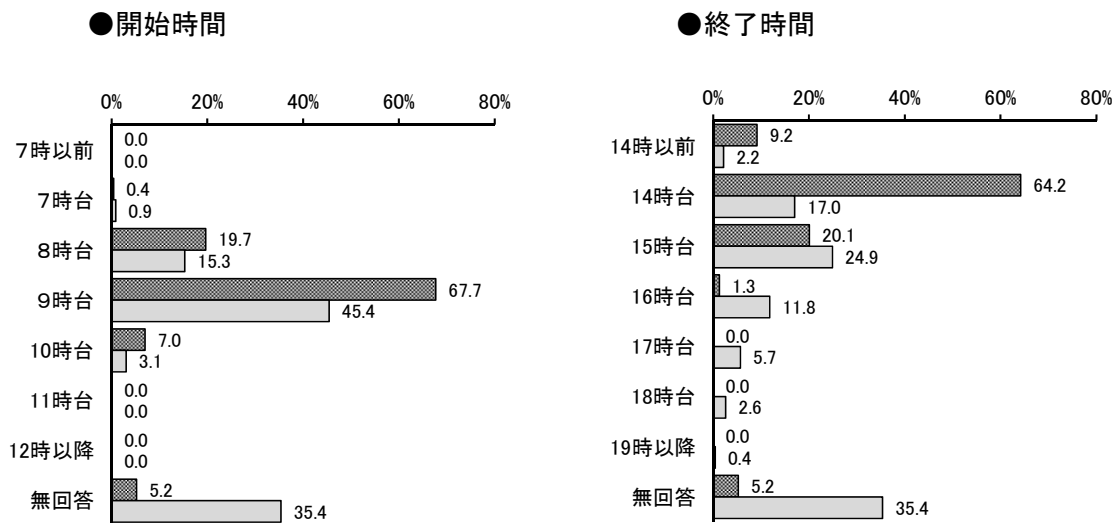
現在、定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対して、利用している事業の場所について聞いたところ、幼稚園、幼稚園の預かり保育、認可保育所・保育園のいずれも「市内」が9割台となっています。

③利用時間（現在・希望）

(1) 幼稚園（総数=229） ■現在 □希望



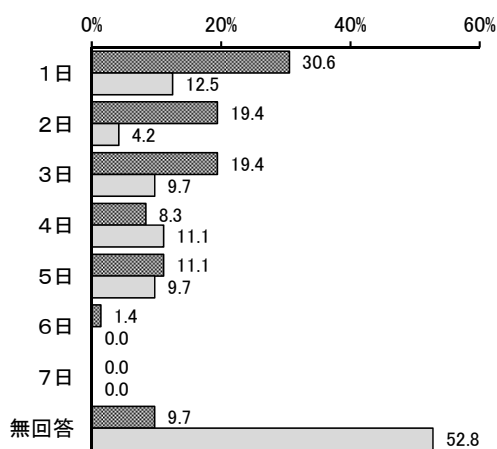
幼稚園を利用していると回答した人の1週あたりの利用日数は「5日」が91.7%を占めています。1日あたりの利用時間については、「5時間」が52.0%で最も多く、「6時間」が28.8%で続きます。なお、希望する利用時間としては、「7時間」が49.8%で最も多くなっています。



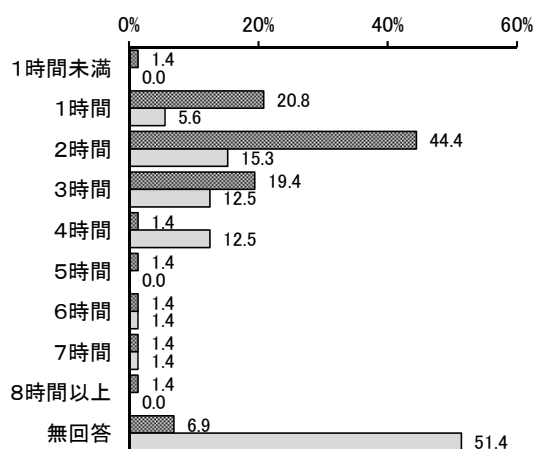
利用開始時間は「9時台」が67.7%を占めており、「8時台」が19.7%で続いています。終了時間は「14時台」が64.2%で最も多く、「15時台」が20.1%で続きます。なお、希望する終了時間としては、「15時台」が24.9%で最も多くなっています。

(2) 幼稚園の預かり保育（総数＝72） ■現在 □希望

● 1週あたりの日数

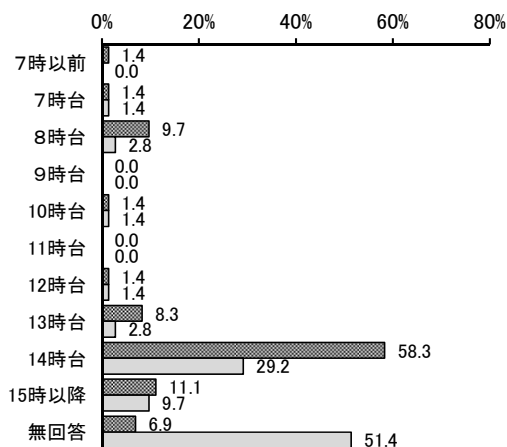


● 1日あたりの利用時間

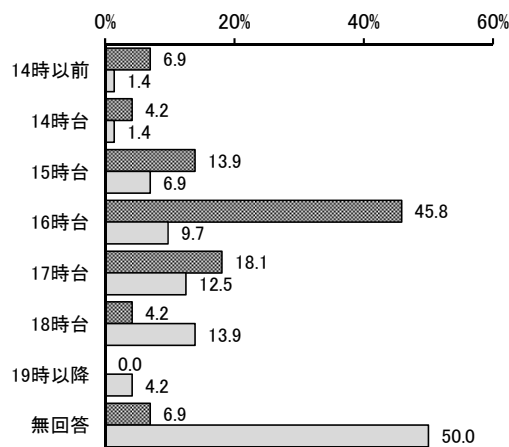


幼稚園の預かり保育を利用していると回答した人の1週あたりの利用日数は「1日」が30.6%で最も多く、「2日」「3日」がそれぞれ19.4%で続いています。1日あたりの利用時間については、「2時間」が44.4%で最も多く、「1時間」が20.8%で続きます。なお、希望する利用時間としては、「2時間」が15.3%で最も多く、「3時間」「4時間」がそれぞれ12.5%で続いています。

● 開始時間



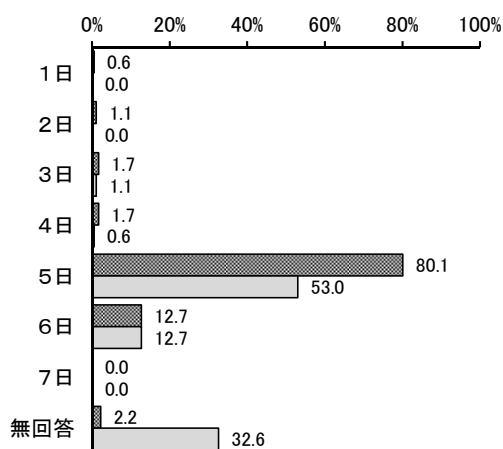
● 終了時間



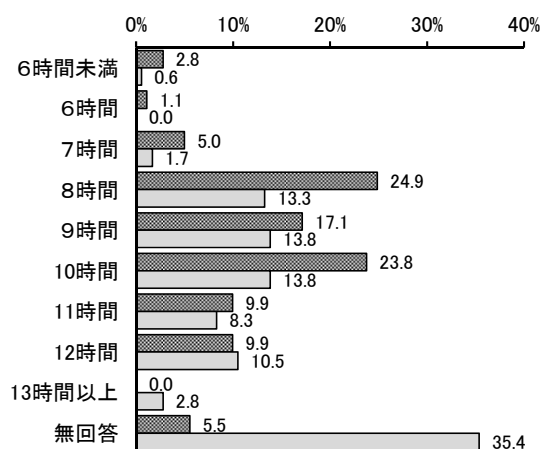
利用開始時間は「14時台」が58.3%で最も多く、「15時以降」が11.1%で続いています。終了時間は「16時台」が45.8%で最も多く、「17時台」が18.1%で続きます。なお、希望する終了時間としては、「18時台」が13.9%で最も多くなっています。

(3) 認可保育所・保育園（総数＝181） ■現在 □希望

● 1週あたりの日数

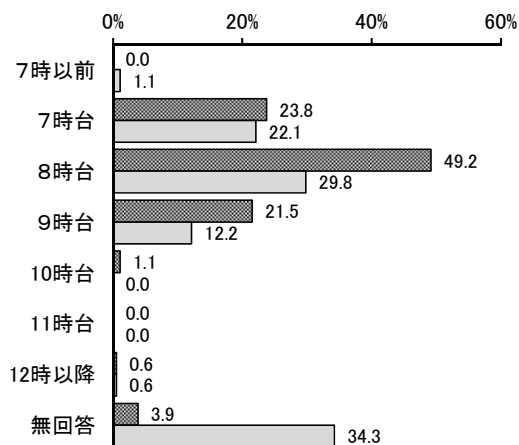


● 1日あたりの利用時間

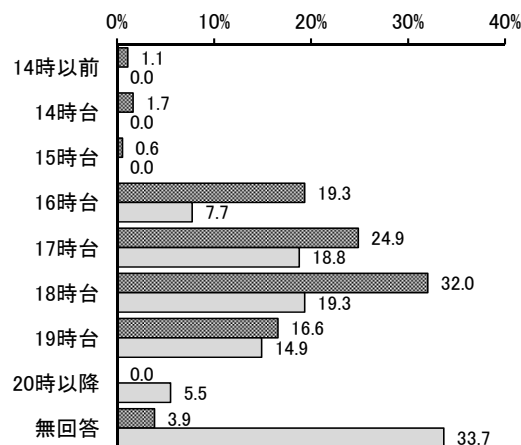


認可保育所・保育園を利用していると回答した人の1週あたりの利用日数は「5日」が80.1%を占めています。1日あたりの利用時間については、「8時間」が24.9%で最も多く、「10時間」が23.8%で続きます。なお、希望する利用時間としては、「9時間」「10時間」がそれぞれ13.8%で最も多くなっています。

● 開始時間



● 終了時間



利用開始時間は「8時台」が49.2%で最も多く、「7時台」が23.8%が続いています。終了時間は「18時台」が32.0%で最も多く、「17時台」が24.9%が続きます。

(4) 上記以外の教育・保育事業

● 1週あたりの日数

	全体	現在								希望								
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答	
認定こども園	16 100.0	-	-	-	-	16 100.0	-	-	-	-	-	-	-	11 68.8	-	-	-	5 31.3
小規模な保育施設	12 100.0	-	-	1 8.3	-	8 66.7	2 16.7	-	1 8.3	-	-	1 8.3	-	6 50.0	1 8.3	-	-	4 33.3
事業所内保育施設	4 100.0	-	-	2 50.0	-	2 50.0	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0	-	-	3 75.0	
企業主導型保育事業	6 100.0	-	-	1 16.7	1 16.7	3 50.0	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7	-	1 16.7	-	-	4 66.7	
その他の認可外の保育施設	3 100.0	-	-	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	
ファミリー・サポート・センター	5 100.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	4 80.0	-	-	-	-	-	-	-	5 100.0	
その他	10 100.0	4 40.0	-	2 20.0	3 30.0	-	-	-	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	1 10.0	1 10.0	-	-	5 50.0	

● 1日あたりの利用時間

	全体	現在								希望							
		未 満 3 時 間	3 時 間	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間	8 時 以 上	無 回 答	未 満 3 時 間	3 時 間	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間	8 時 以 上	無 回 答
認定こども園	16 100.0	-	-	-	10 62.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3	3 18.8	-	-	-	4 25.0	4 25.0	1 6.3	1 6.3	6 37.5
小規模な保育施設	12 100.0	-	-	-	-	-	1 8.3	10 83.3	1 8.3	-	-	-	-	-	1 8.3	7 58.3	4 33.3
事業所内保育施設	4 100.0	-	-	-	-	2 50.0	-	2 50.0	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0	3 75.0
企業主導型保育事業	6 100.0	-	-	-	1 16.7	-	1 16.7	3 50.0	1 16.7	-	-	-	-	-	-	2 33.3	4 66.7
その他の認可外の保育施設	3 100.0	-	-	-	-	-	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-	-	1 33.3	2 66.7
ファミリー・サポート・センター	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	-	-	3 60.0	-	1 20.0	-	-	-	-	-	4 80.0
その他	10 100.0	-	3 30.0	2 20.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	-	2 20.0	1 10.0	-	2 20.0	-	-	-	-	5 50.0

● 開始時間

	全体	現在								希望							
		以 7 時 前	7 時 台	8 時 台	9 時 台	10 時 台	11 時 台	以 降 12 時	無 回 答	以 7 時 前	7 時 台	8 時 台	9 時 台	10 時 台	11 時 台	以 降 12 時	無 回 答
認定こども園	16 100.0	-	2 12.5	-	13 81.3	-	-	-	1 6.3	-	2 12.5	-	9 56.3	-	-	-	5 31.3
小規模な保育施設	12 100.0	-	2 16.7	6 50.0	3 25.0	-	-	-	1 8.3	-	2 16.7	5 41.7	1 8.3	-	-	-	4 33.3
事業所内保育施設	4 100.0	-	-	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-	-	-	1 25.0	-	-	-	-	3 75.0
企業主導型保育事業	6 100.0	-	-	3 50.0	2 33.3	-	-	-	1 16.7	-	-	1 16.7	1 16.7	-	-	-	4 66.7
その他の認可外の保育施設	3 100.0	-	-	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3
ファミリー・サポート・センター	5 100.0	-	-	-	-	-	-	2 40.0	3 60.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	4 80.0
その他	10 100.0	-	-	-	1 10.0	5 50.0	-	4 40.0	-	-	-	-	2 20.0	1 10.0	-	2 20.0	5 50.0

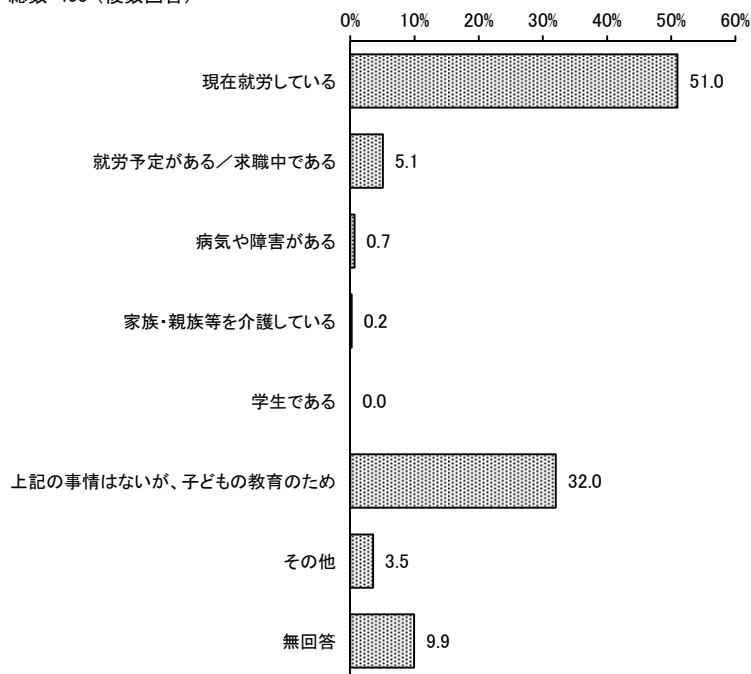
● 終了時間

	全体	現在								希望							
		以 14 時 前	15 時 台	16 時 台	17 時 台	18 時 台	19 時 台	以 降 19 時	無 回 答	以 14 時 前	15 時 台	16 時 台	17 時 台	18 時 台	19 時 台	以 降 19 時	無 回 答
認定こども園	16 100.0	-	12 75.0	-	1 6.3	1 6.3	1 6.3	-	1 6.3	-	5 31.3	3 18.8	1 6.3	1 6.3	-	1 6.3	5 31.3
小規模な保育施設	12 100.0	-	-	-	3 25.0	3 25.0	3 25.0	2 16.7	1 8.3	-	-	-	3 25.0	1 8.3	3 25.0	1 8.3	4 33.3
事業所内保育施設	4 100.0	-	-	1 25.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-	-	-	1 25.0	-	-	-	3 75.0
企業主導型保育事業	6 100.0	-	-	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	-	-	-	-	2 33.3	-	-	4 66.7
その他の認可外の保育施設	3 100.0	-	-	-	1 33.3	-	2 66.7	-	-	-	-	-	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3
ファミリー・サポート・センター	5 100.0	-	-	-	-	-	-	2 40.0	3 60.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	4 80.0
その他	10 100.0	3 30.0	3 30.0	-	3 30.0	1 10.0	-	-	-	1 10.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	-	-	-	5 50.0

問 12-2 利用している理由

問 12 で定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対する設問
平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

総数=453 (複数回答)

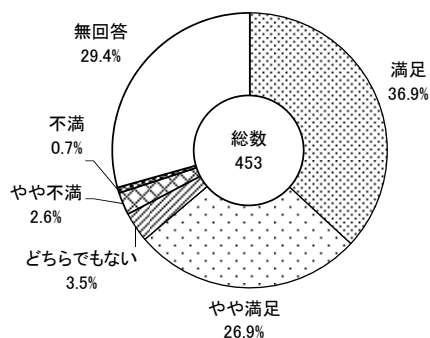


現在、定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対して、事業を利用している理由を聞いたところ、「現在就労している」が51.0%で最も多く、「上記の事情はないが、子どもの教育のため」が32.0%、「就労予定がある／求職中である」が5.1%が続いています。

問 12-3 利用している事業の満足度

問 12 で定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対する設問

現在利用している教育・保育の事業に対してどの程度満足されていますか。問 12-1 にある事業のうち、主に利用しているものの番号を記入した上で、該当する満足度に○をつけてください。



現在、定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対して、利用中の事業の満足度を聞いたところ、「満足」が 36.9% で最も多く、「やや満足」が 26.9% で続いています。“満足している”（「満足」「やや満足」の合計）は 63.8%、“不満である”（「やや不満」「不満」の合計）は 3.3% であり、回答者の大半が現在利用中の事業に満足していることがわかります。

○満足度（事業別）

	全体	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	無回答	満足度	
								満足している	不満である
幼稚園	214	87	73	7	3	1	43	160	4
	100.0	40.7	34.1	3.3	1.4	0.5	20.1	74.8	1.9
幼稚園の預かり保育	24	-	-	-	-	-	24	-	-
	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-
認可保育所・保育園	119	63	35	7	5	2	7	98	7
	100.0	52.9	29.4	5.9	4.2	1.7	5.9	82.4	5.9
認定こども園	11	7	2	-	-	-	2	9	-
	100.0	63.6	18.2	-	-	-	18.2	81.8	-
小規模な保育施設	7	1	4	-	-	-	2	5	-
	100.0	14.3	57.1	-	-	-	28.6	71.4	-
事業所内保育施設	3	1	2	-	-	-	-	3	-
	100.0	33.3	66.7	-	-	-	-	100.0	-
企業主導型保育事業	5	2	2	-	1	-	-	4	1
	100.0	40.0	40.0	-	20.0	-	-	80.0	20.0
その他の認可外の保育施設	1	-	1	-	-	-	-	1	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
その他	2	1	-	-	-	-	1	1	-
	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-

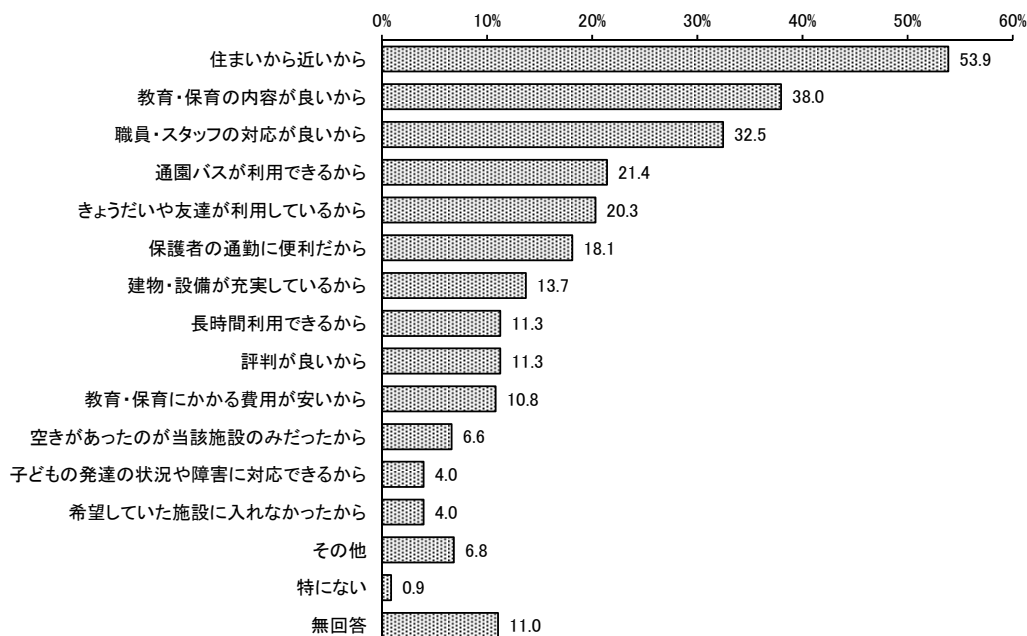
※幼稚園、認可保育所・保育園で最も多い割合に網掛けをしています。

利用している事業別にみると、「満足している」は幼稚園で 74.8%、認可保育所・保育園で 82.4% となっています。特に、「満足」の割合は幼稚園で 40.7%、認可保育所・保育園で 52.9% であり、利用中の教育・保育事業が高く評価されていることがわかります。「どちらでもない」や「不満である」という回答は、各事業とも少数となっています。

問 12-4 利用中の事業所を選択した理由

問 12 で定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対する設問
現在利用している教育・保育の事業所を選択した理由をお答えください。(〇はいくつでも)

総数=453 (複数回答)



現在、定期的な教育・保育事業を利用していると回答した人に対して、利用中の事業所を選択した理由について聞いたところ、「住まいから近いから」が 53.9% で最も多く、「教育・保育の内容が良いから」が 38.0%、「職員・スタッフの対応が良いから」が 32.5% で続いています。

〇事業所を選択した理由 (事業別)

	全体	住まいから近いから	保護者の通勤に便利だから	教育・保育の内容が良いから	教育・保育にかかる費用が安いから	長時間利用できるから	職員・スタッフの対応が良いから	建物・設備が充実しているから	評判が良いから	きょうだいや友達が利用しているから	子どもの発達の状況や障害に対応できるから	通園バスが利用できるから	希望していた施設に入れなかったから	空きがあったのが当該施設のみだったから	その他	特にない	無回答	
全体	453 100.0	244 53.9	82 18.1	172 38.0	49 10.8	51 11.3	147 32.5	62 13.7	51 11.3	92 20.3	18 4.0	97 21.4	18 4.0	30 6.6	31 6.8	4 0.9	50 11.0	
利用している事業	幼稚園	229 100.0	135 59.0	13 5.7	126 55.0	42 18.3	31 13.5	100 43.7	35 15.3	42 18.3	14 26.6	14 6.1	96 41.9	1 0.4	1 0.4	17 7.4	2 0.9	8 3.5
	幼稚園の預かり保育	72 100.0	42 58.3	7 9.7	40 55.6	16 22.2	17 23.6	37 51.4	10 13.9	14 19.4	23 31.9	8 11.1	21 29.2	1 1.4	1 1.4	4 5.6	1 1.4	2 2.8
	認可保育所・保育園	181 100.0	97 53.6	60 33.1	37 20.4	3 1.7	20 11.0	42 23.2	24 13.3	10 5.5	27 14.9	2 1.1	2 1.1	12 6.6	22 12.2	11 6.1	-	31 17.1
	認定こども園	16 100.0	3 18.8	-	7 43.8	2 12.5	-	4 25.0	3 18.8	-	4 25.0	-	-	-	-	1 6.3	-	6 37.5
	小規模な保育施設	12 100.0	4 33.3	2 16.7	2 16.7	-	1 8.3	-	-	-	-	-	-	6 50.0	7 58.3	-	-	2 16.7
	事業所内保育施設	4 100.0	1 25.0	3 75.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 25.0
	企業主導型保育事業	6 100.0	2 33.3	3 50.0	-	1 16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 16.7
	その他の認可外の保育施設	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-	2 66.7	-	-
	ファミリー・サポート・センター	5 100.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	-	1 20.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-	-
	その他	10 100.0	4 40.0	2 20.0	4 40.0	3 30.0	-	3 30.0	1 10.0	-	-	4 40.0	2 20.0	-	1 10.0	1 10.0	-	2 20.0
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0

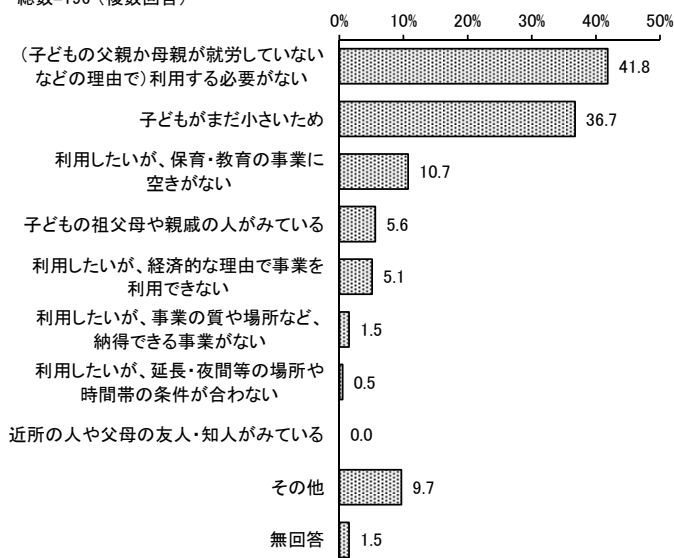
※幼稚園、幼稚園の預かり保育、認可保育所・保育園について、他の事業の割合を5ポイント以上上回っている場合に網掛けをしています。

問 12-5 利用していない理由

問 12 で定期的な教育・保育事業を利用していないと回答した人に対する設問

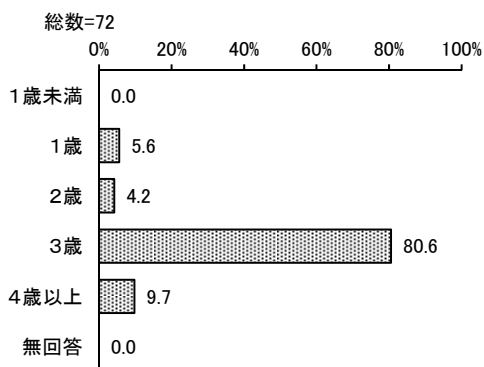
教育・保育の事業を利用されていない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

総数=196 (複数回答)



現在、定期的な教育・保育事業を利用していないと回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「(子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が 41.8%で最も多く、「子どもがまだ小さいため」が 36.7%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 10.7%で続いています。

【利用しようとする子どもの年齢】



「子どもがまだ小さいため」と回答した人に対して、利用したいと考える年齢を聞いたところ、「3歳」が 80.6%を占めて最も多く、「4歳以上」が 9.7%、「1歳」が 5.6%で続いています。

○利用していない理由 (年齢別)

	全体	(子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、場所や時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため	その他	無回答
全体	196	82	11	-	21	10	1	3	72	19	3
	100.0	41.8	5.6	-	10.7	5.1	0.5	1.5	36.7	9.7	1.5
年齢	0歳	77	35	3	-	10	1	2	27	6	1
		100.0	45.5	3.9	-	13.0	1.3	-	2.6	35.1	1.3
	1歳	75	23	6	-	8	7	1	37	6	-
		100.0	30.7	8.0	-	10.7	9.3	1.3	49.3	8.0	-
	2歳	35	21	1	-	2	1	1	6	5	2
		100.0	60.0	2.9	-	5.7	2.9	-	2.9	17.1	14.3
	3歳	3	1	-	-	-	-	-	1	1	-
		100.0	33.3	-	-	-	-	-	33.3	33.3	-
4歳	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	
	100.0	-	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-	
5歳	3	1	-	-	1	1	-	-	-	1	
	100.0	33.3	-	-	33.3	33.3	-	-	-	33.3	
無回答	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	

利用していない理由を年齢別にみると、1歳では「子どもがまだ小さいため」が 49.3%で「(子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」(30.7%)を上回っているほか、回答者全体の割合を 12 ポイント上回っています。

※年齢別の割合が全体の割合を 5 ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

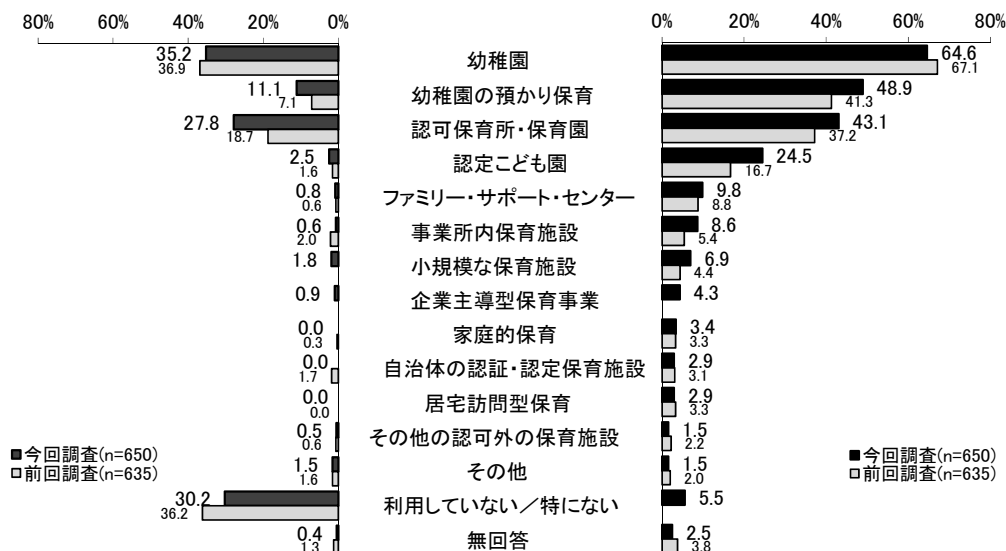
問 13 希望する教育・保育事業、施設所在地

あて名のお子さんに関して、現在、利用している、利用していないにかかわらず、「定期的に利用したい」と考える教育・保育事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(〇はいくつでも)

①利用を希望する事業

《現在利用中の事業【再掲】(複数回答)》

《今後利用したい事業(複数回答)》



「幼稚園」が64.6%で最も多く、「幼稚園の預かり保育」が48.9%、「認可保育所・保育園」が43.1%が続いています。「特にな」は5.5%です。前回調査と比較すると、今回調査の「幼稚園の預かり保育」「認定こども園」は前回調査を7ポイント、「認可保育所・保育園」は前回調査を5ポイント上回っています。

○希望する事業(年齢別)

	全体	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所・保育園	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	自治体の認証・認定保育施設	企業主導型保育事業	認可外の保育施設	その他の居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	特にな	無回答	
全体	650	420	318	280	159	45	22	56	19	28	10	19	64	10	36	16	
	100.0	64.6	48.9	43.1	24.5	6.9	3.4	8.6	2.9	4.3	1.5	2.9	9.8	1.5	5.5	2.5	
年齢	0歳	100	65	44	61	34	14	1	16	7	11	2	2	7	1	6	1
		100.0	65.0	44.0	61.0	34.0	14.0	1.0	16.0	7.0	11.0	2.0	2.0	7.0	1.0	6.0	1.0
	1歳	109	75	58	46	24	10	5	12	4	4	2	3	14	-	7	4
		100.0	68.8	53.2	42.2	22.0	9.2	4.6	11.0	3.7	3.7	1.8	2.8	12.8	-	6.4	3.7
	2歳	107	62	38	53	27	4	1	1	1	-	-	5	6	3	4	4
		100.0	57.9	35.5	49.5	25.2	3.7	0.9	0.9	0.9	-	-	4.7	5.6	2.8	3.7	3.7
	3歳	105	72	56	39	27	4	4	7	-	3	-	4	11	-	4	1
	100.0	68.6	53.3	37.1	25.7	3.8	3.8	6.7	-	2.9	-	3.8	10.5	-	3.8	1.0	
4歳	115	73	57	43	26	7	5	8	3	5	2	3	12	3	6	2	
	100.0	63.5	49.6	37.4	22.6	6.1	4.3	7.0	2.6	4.3	1.7	2.6	10.4	2.6	5.2	1.7	
5歳	111	72	63	37	21	6	6	12	4	5	4	2	14	3	9	4	
	100.0	64.9	56.8	33.3	18.9	5.4	5.4	10.8	3.6	4.5	3.6	1.8	12.6	2.7	8.1	3.6	
無回答	3	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	100.0	33.3	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※年齢別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

希望する事業を年齢別にみると、0歳では「認可保育所・保育園」(61.0%)が全体を17ポイント、「認定こども園」(34.0%)が全体を9ポイント上回っているほか、「事業所内保育施設」「小規模な保育施設」「企業主導型保育事業」が1割台となっています。2歳では「幼稚園」(57.9%)が全体を6ポイント、「幼稚園の預かり保育」(35.5%)が全体を13ポイント下回っています。5歳では「幼稚園の預かり保育」が56.8%であり、全体を7ポイント上回っています。

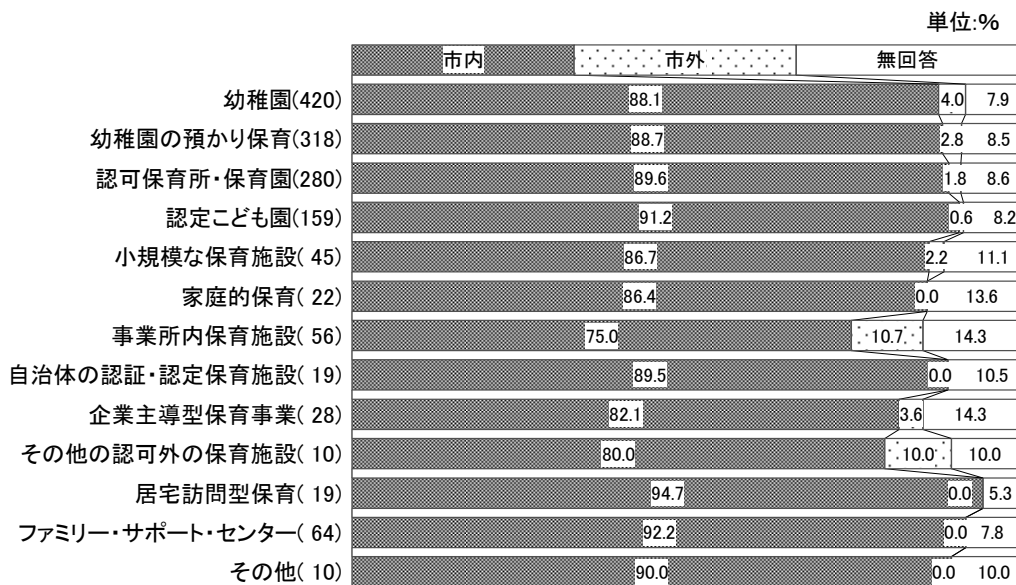
○希望する事業（居住地区別）

	全体	幼稚園	預かり保育 幼稚園の	認可保育所・ 保育園	認定こども園	小規模な 保育施設	家庭的保育	事業所内 保育施設	自治体の 認定・認定 保育施設	企業主導型 保育事業	認可外の 保育施設	その他の 保育	居宅訪問型 保育	ファミリー・ サポート・ センター	その他	特にな い	無回答
全体	650 100.0	420 64.6	318 48.9	280 43.1	159 24.5	45 6.9	22 3.4	56 8.6	19 2.9	28 4.3	10 1.5	19 2.9	64 9.8	10 1.5	36 5.5	16 2.5	
居住地区	四街道小学校区	116 100.0	80 69.0	58 50.0	47 40.5	48 41.4	11 9.5	8 6.9	10 8.6	5 4.3	10 8.6	4 3.4	3 2.6	10 8.6	3 2.6	4 3.4	1 0.9
	旭小学校区	16 100.0	10 62.5	8 50.0	8 50.0	6 37.5	1 6.3	-	3 18.8	-	1 6.3	-	-	-	-	-	-
	南小学校区	65 100.0	44 67.7	32 49.2	33 50.8	13 20.0	3 4.6	1 1.5	6 9.2	2 3.1	4 6.2	-	4 6.2	5 7.7	1 1.5	4 6.2	3 4.6
	中央小学校区	68 100.0	42 61.8	33 48.5	36 52.9	16 23.5	4 5.9	1 1.5	4 5.9	1 1.5	-	-	-	13.2	9	6	1
	大日小学校区	53 100.0	37 69.8	24 45.3	21 39.6	11 20.8	5 9.4	2 3.8	5 9.4	2 3.8	-	1 1.9	1 1.9	6 11.3	1 1.9	3 5.7	-
	八木原小学校区	71 100.0	42 59.2	35 49.3	32 45.1	13 18.3	6 8.5	2 2.8	4 5.6	2 2.8	3 4.2	1 1.4	2 2.8	7 9.9	3 4.2	5 7.0	1 1.4
	四和小学校区	60 100.0	37 61.7	29 48.3	27 45.0	12 20.0	1 1.7	3 5.0	5 8.3	2 3.3	2 3.3	1 1.7	2 3.3	6 10.0	-	3 5.0	2 3.3
	山梨小学校区	19 100.0	11 57.9	10 52.6	8 42.1	7 36.8	2 10.5	-	-	-	-	-	1 5.3	-	-	-	1 5.3
	みそら小学校区	11 100.0	8 72.7	7 63.6	3 27.3	2 18.2	1 9.1	-	-	-	-	-	-	2 18.2	-	1 9.1	-
	栗山小学校区	24 100.0	15 62.5	11 45.8	6 25.0	2 8.3	1 4.2	1 4.2	-	-	-	1 4.2	1 4.2	4 16.7	-	-	2 8.3
	和良比小学校区	101 100.0	61 60.4	42 41.6	47 46.5	22 21.8	7 6.9	2 2.0	8 7.9	2 2.0	3 3.0	-	3 3.0	7 6.9	2 2.0	9 8.9	2 2.0
	吉岡小学校区	30 100.0	23 76.7	18 60.0	5 16.7	2 6.7	-	1 3.3	5 16.7	1 3.3	2 6.7	-	-	3 10.0	-	1 3.3	2 6.7
	無回答	16 100.0	10 62.5	11 68.8	7 43.8	5 31.3	3 18.8	1 6.3	6 37.5	2 12.5	3 18.8	2 12.5	2 12.5	5 31.3	-	-	1 6.3

※居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

希望する事業を居住地区別にみると、各地区とも「幼稚園」が最も多くなっているほか、南小学校区、中央小学校区では「認可保育所・保育園」が5割強であり、和良比小学校区とともに「幼稚園の預かり保育」を上回っています。四街道小学校区では「認定こども園」（41.4%）が「認可保育所・保育園」（40.5%）を上回っています。このほか、吉岡小学校区では「事業所内保育施設」が16.7%であり、「認可保育所・保育園」の割合に並んでいます。

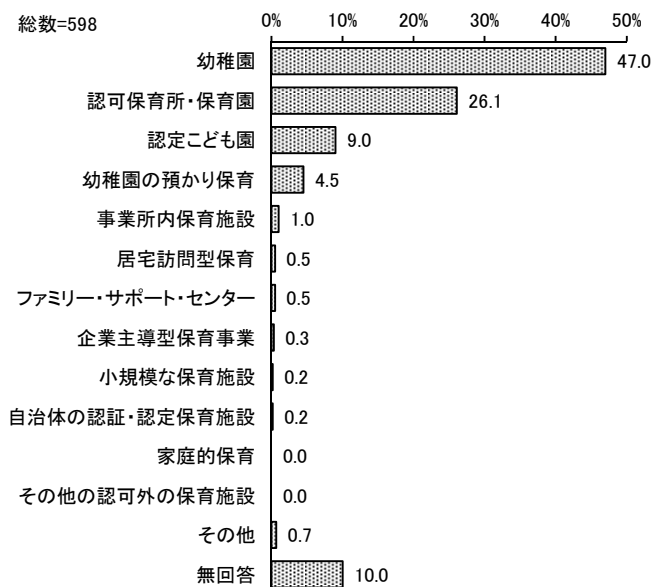
②利用したい場所



定期的に教育・保育事業を利用したいと回答した人に対して、希望する事業の場所について聞いたところ、各事業とも「市内」が7割以上となっています。

問 13-1 利用を強く希望する教育・保育事業

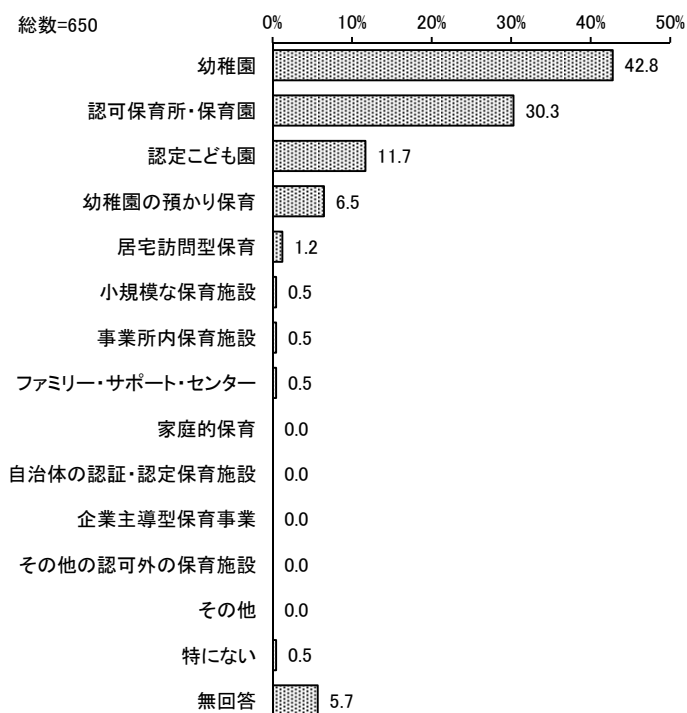
問 13 で定期的な教育・保育事業を利用したいと回答した人に対する設問
 あなたが○をつけた中で、最も利用したいものはどれですか。下の枠内に「1」～「13」
 の番号を1つだけ記入してください。



定期的に教育・保育事業を利用したいと回答した人に対して、最も利用したい事業について聞いたところ、「幼稚園」が47.0%で最も多く、「認可保育所・保育園」が26.1%、「認定こども園」が9.0%で続いています。

問 14 幼児教育・保育の無償化後の利用希望

幼児教育・保育の無償化が実施される場合、あなたが最も「定期的に利用したい」と考える教育・保育事業はどれですか。下の枠内に、問 13 の【利用したい事業】欄にある「1」～「14」の番号1つを記入してください。

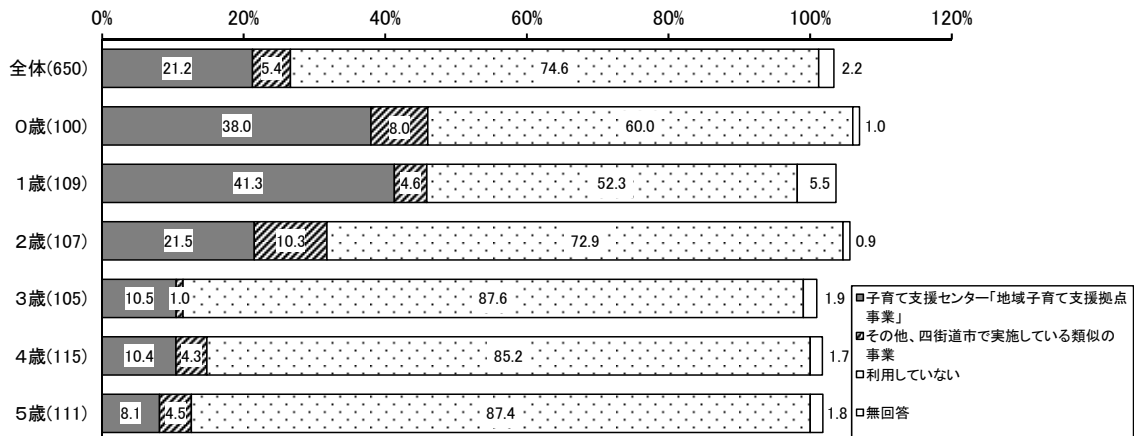


平成 31 年 10 月以降に予定されている幼児教育・保育の無償化後に最も定期的に利用したいと考える教育・保育事業は、「幼稚園」が42.8%で最も多く、「認可保育所・保育園」が30.3%、「認定こども園」が11.7%で続いています。

3 地域の子育て支援事業の利用状況

問 15 利用状況

あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターなど（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場）を利用していますか。利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。（あてはまるものすべてに○）



※複数回答方式のため、選択肢ごとの割合を合計すると100%を超えます。

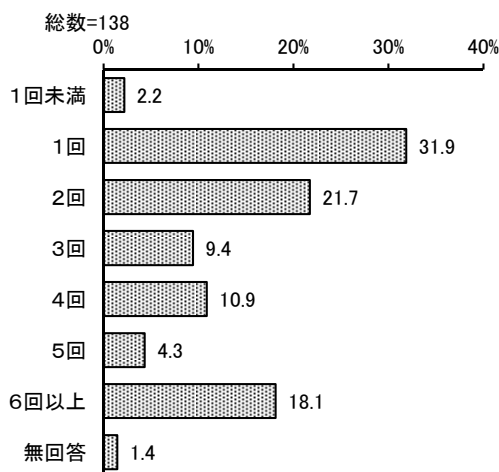
全体では、「子育て支援センター「地域子育て支援拠点事業」」が21.2%、「その他、四街道市で実施している類似の事業」が5.4%となっています。

利用している事業を年齢別にみると、0歳と1歳では「子育て支援センター「地域子育て支援拠点事業」」が4割前後となっています。

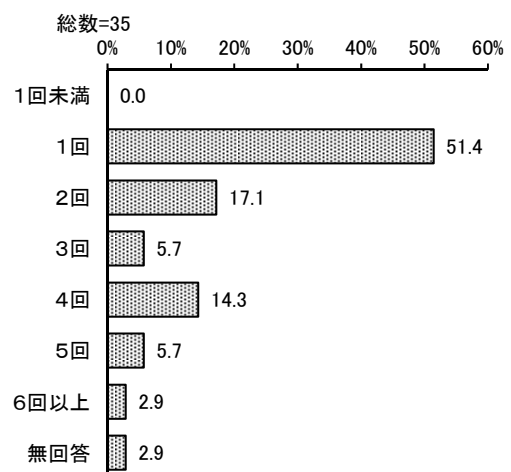
なお、「その他、四街道市で実施している類似の事業」は、児童センターで実施している各種事業や子育てサロン等が挙げられています。

【月間利用回数（事業別）】

●子育て支援センター「地域子育て支援拠点事業」

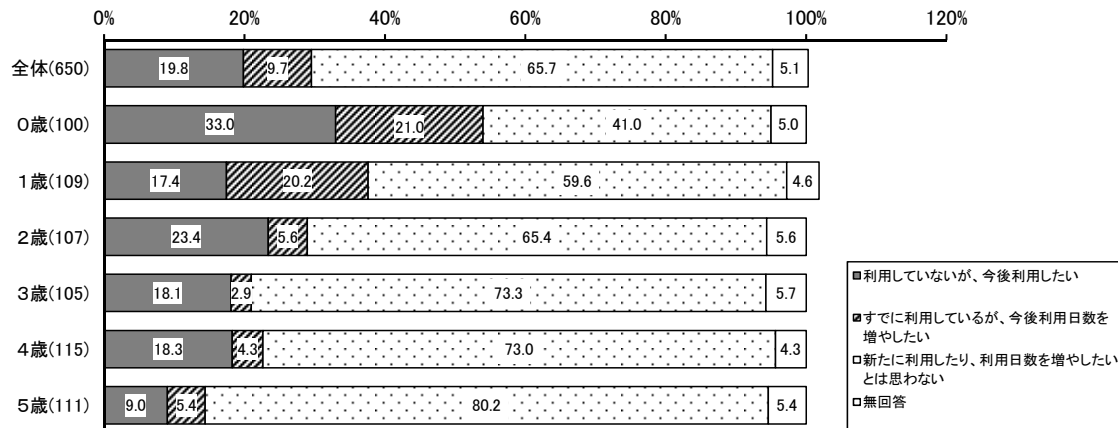


●その他、四街道市で実施している類似の事業



問 16 利用希望

問 15 のような子育て支援センターなどについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。利用したい場合は、おおよその利用回数（頻度）を[]内に数字でご記入ください。（あてはまるものすべてに○）

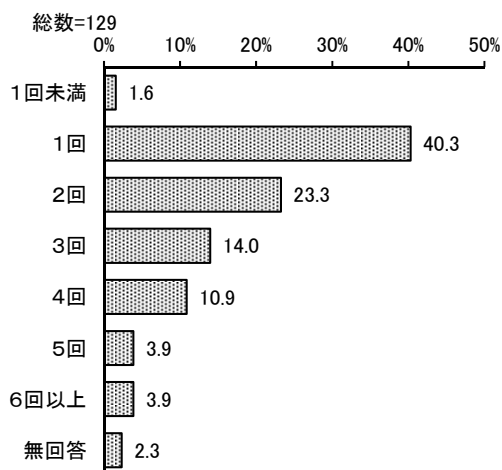


※複数回答方式のため、選択肢ごとの割合を合計すると100%を超えます。

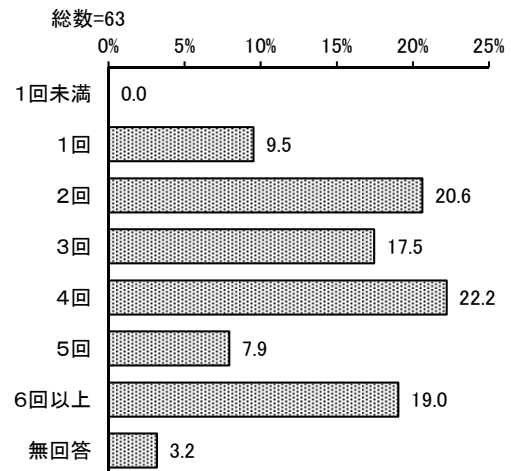
全体では、「利用していないが、今後利用したい」が19.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が9.7%で続いています。年齢別にみると、「利用していないが、今後利用したい」は0歳（33.0%）で最も多くなっています。

【月間利用希望回数】

●利用していないが、今後利用したい



●すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい



○利用希望(利用状況別)

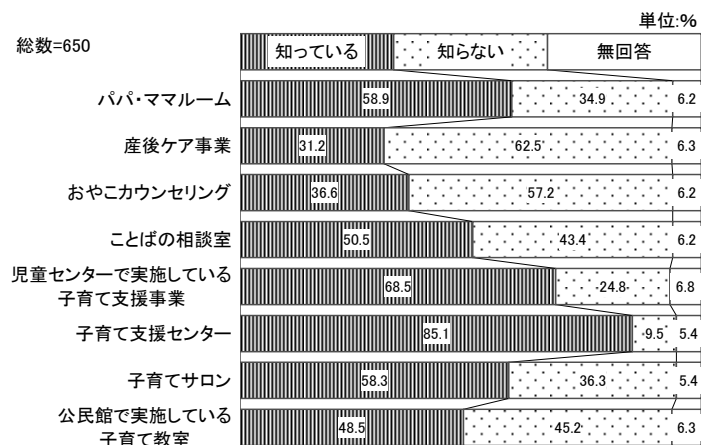
	全体	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいと思わない	無回答	
全体	650 100.0	129 19.8	63 9.7	427 65.7	33 5.1	
利用状況	子育て支援センター「地域子育て支援拠点事業」	138 100.0	4 2.9	58 42.0	71 51.4	7 5.1
	その他、四街道市で実施している類似の事業	35 100.0	1 2.9	16 45.7	18 51.4	1 2.9
	利用していない	485 100.0	124 25.6	2 0.4	343 70.7	16 3.3
	無回答	14 100.0	1 7.1	1 7.1	3 21.4	9 64.3
	無回答	14 100.0	1 7.1	1 7.1	3 21.4	9 64.3

※利用状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問 17 子育て支援サービス・事業の認知度、利用状況、利用意向

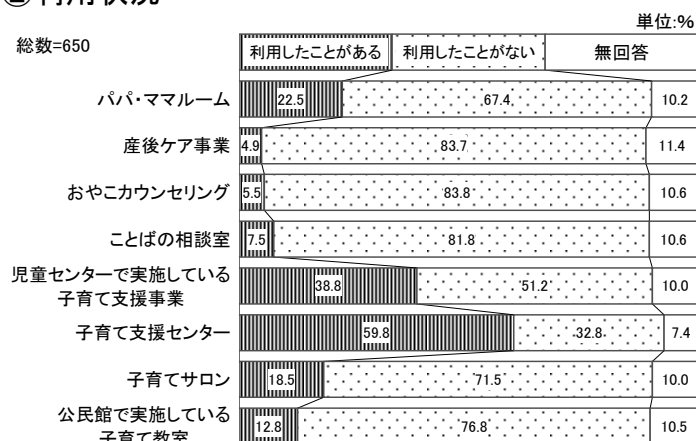
下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

①認知度



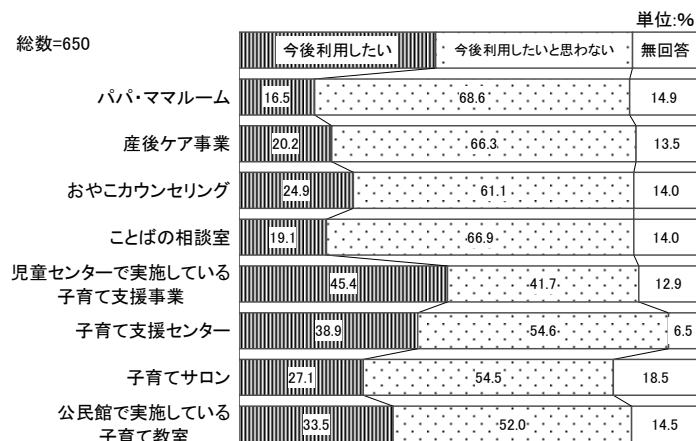
「知っている」という回答は、「子育て支援センター」で85.1%、「児童センターで実施している子育て支援事業」で68.5%であるほか、「パパ・ママルーム」「子育てサロン」では6割弱となっています。一方、「産後ケア事業」「おやこカウンセリング」は3割台にとどまっています。

②利用状況



「これまでに利用したことがある」という回答は、「子育て支援センター」で59.8%、「児童センターで実施している子育て支援事業」で38.8%となっています。一方、「産後ケア事業」「おやこカウンセリング」「ことばの相談室」では1割に達していません。

③利用意向

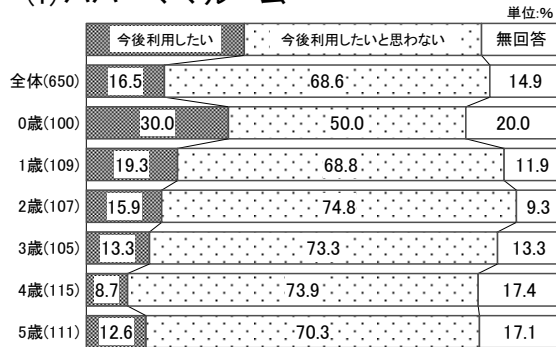


「今後利用したい」という回答は、「児童センターで実施している子育て支援事業」で45.4%、「子育て支援センター」で38.9%、「公民館で実施している子育て教室」で33.5%となっていますが、これ以外のサービス・事業では3割に達していません。

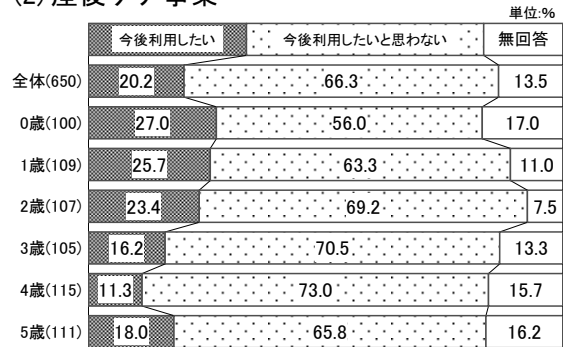
※子育て支援センターについては、問 15 と問 16 の回答結果から算出しました。

○利用意向（年齢別）

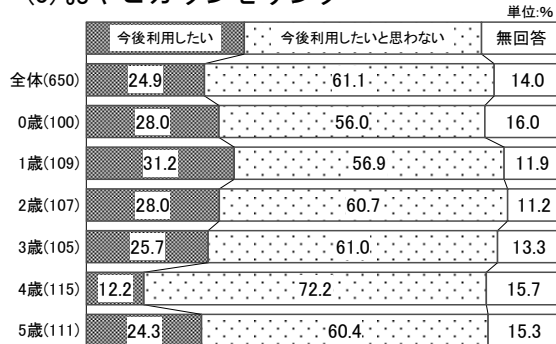
(1) パパ・ママルーム



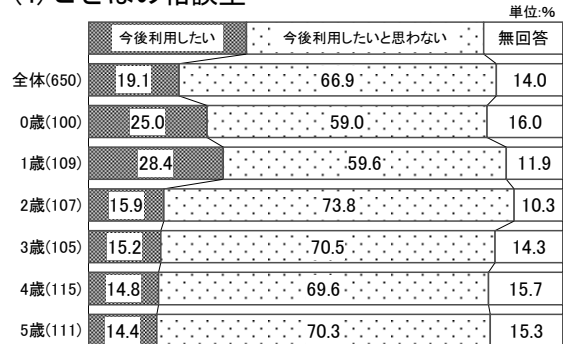
(2) 産後ケア事業



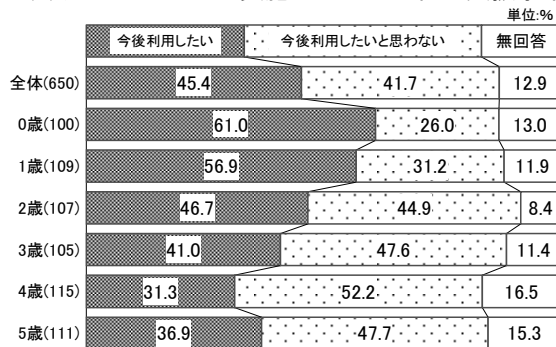
(3) およこカウンセリング



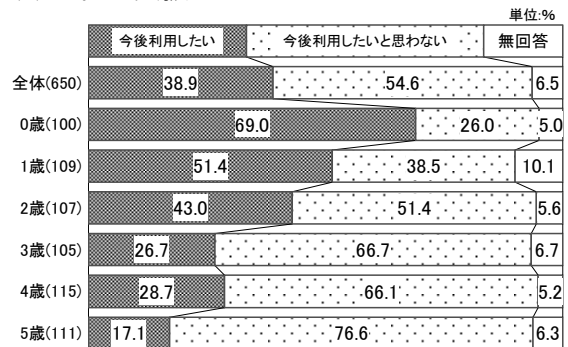
(4) ことばの相談室



(5) 児童センターで実施している子育て支援事業

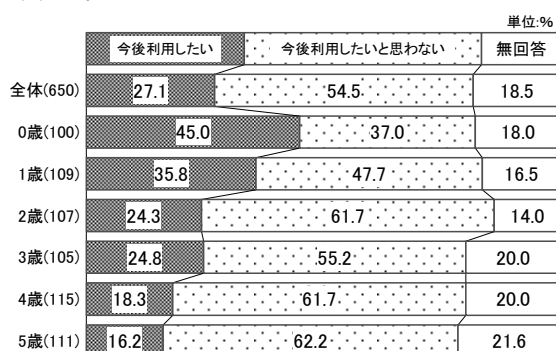


(6) 子育て支援センター

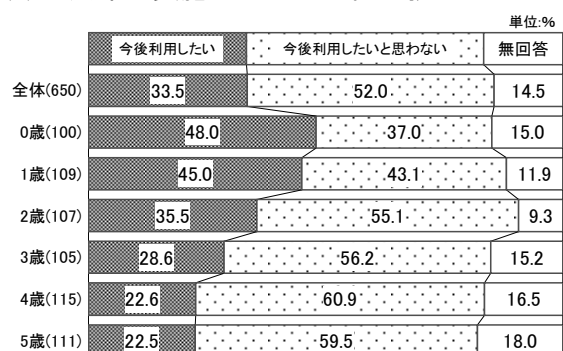


※問 15 と問 16 の回答結果から算出しました。

(7) 子育てサロン



(8) 公民館で実施している子育て教室



今後の利用意向を年齢別にみると、およこカウンセリングとことばの相談室を除く各事業について、「今後利用したい」の割合は0歳で最も多くなっており、おおむね年代とともに減少しています。児童センターで実施している子育て支援事業、子育て支援センターでは、0歳で「今後利用したい」が6割台となっています。

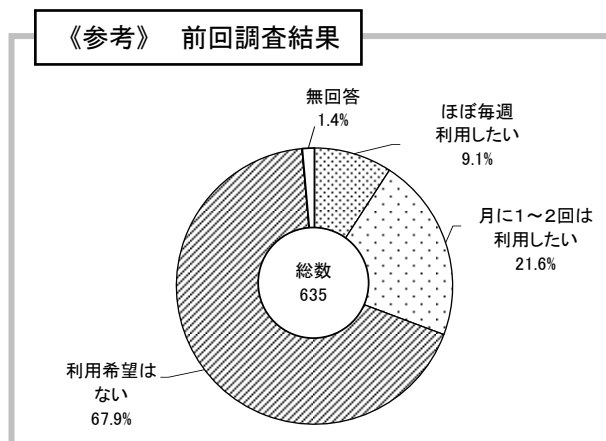
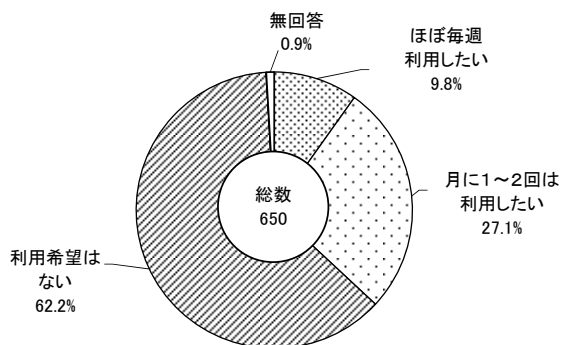
4 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用状況

問 18 利用希望

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(〇は1つ)

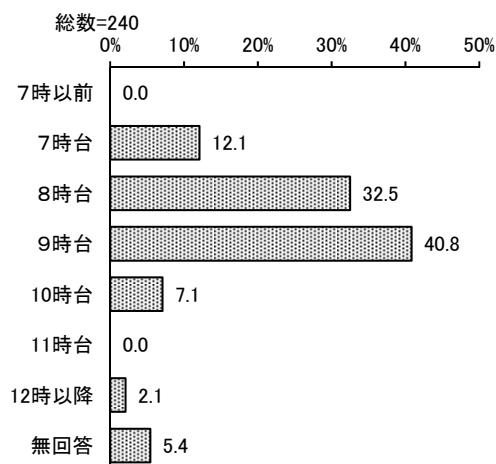
①土曜日

(1) 利用意向

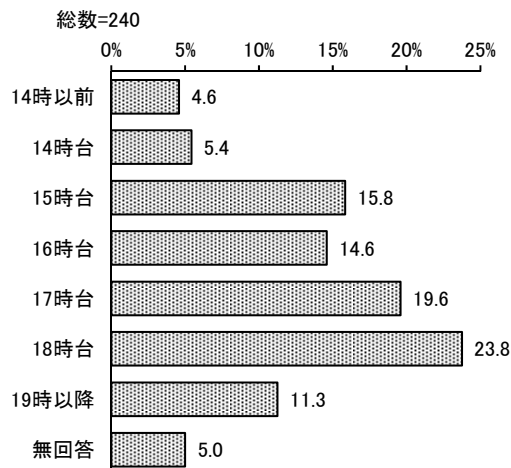


「ほぼ毎週利用したい」が9.8%、「月に1~2回は利用したい」が27.1%であり、「利用希望はない」は62.2%です。“利用したい”(「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」の合計)は36.9%となっています。前回調査では“利用したい”が30.7%、「利用希望はない」が67.9%となっており、今回調査の“利用したい”は前回調査を6ポイント上回っています。

(2) 利用したい時間帯 (開始時間)



(3) 利用したい時間帯 (終了時間)



土曜日に定期的な教育・保育事業を“利用したい”と回答した人の希望する利用開始時間は、「9時台」が40.8%で最も多くなっており、「8時台」が32.5%で続いています。また、利用終了時間は「18時台」が23.8%で最も多くなっており、「17時台」が19.6%で続いています。

○土曜日の利用希望(事業別)

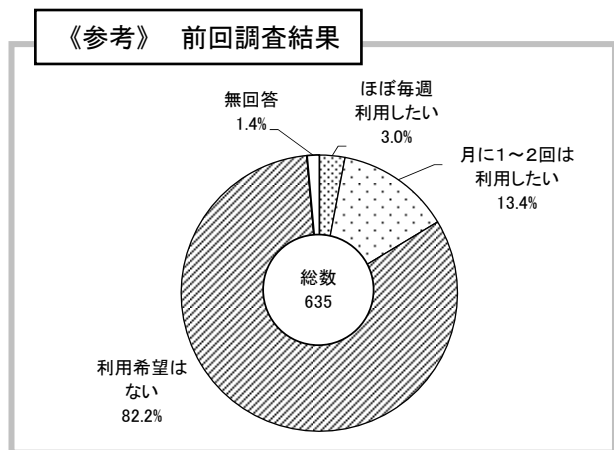
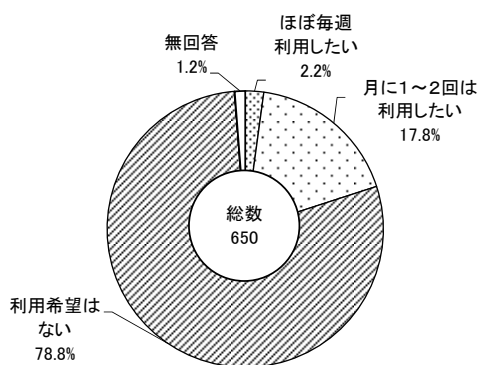
	全体	ほぼ毎週利用したい	月に1~2回は利用したい	利用希望はない	無回答	
全体	650 100.0	64 9.8	176 27.1	404 62.2	6 0.9	
希望する教育・保育事業	幼稚園	420 100.0	23 5.5	97 23.1	298 71.0	2 0.5
	幼稚園の預かり保育	318 100.0	24 7.5	97 30.5	196 61.6	1 0.3
	認可保育所・保育園	280 100.0	43 15.4	104 37.1	130 46.4	3 1.1
	認定こども園	159 100.0	17 10.7	60 37.7	82 51.6	-
	小規模な保育施設	45 100.0	6 13.3	16 35.6	23 51.1	-
	家庭的保育	22 100.0	4 18.2	8 36.4	10 45.5	-
	事業所内保育施設	56 100.0	6 10.7	19 33.9	30 53.6	1 1.8
	自治体の認証・認定保育施設	19 100.0	2 10.5	8 42.1	9 47.4	-
	企業主導型保育事業	28 100.0	5 17.9	8 28.6	15 53.6	-
	その他の認可外の保育施設	10 100.0	2 20.0	4 40.0	4 40.0	-
	居宅訪問型保育	19 100.0	6 31.6	10 52.6	3 15.8	-
	ファミリー・サポート・センター	64 100.0	7 10.9	32 50.0	25 39.1	-
	その他	10 100.0	2 20.0	3 30.0	5 50.0	-
	特になし	36 100.0	4 11.1	8 22.2	24 66.7	-
	無回答	16 100.0	1 6.3	6 37.5	7 43.8	2 12.5

利用を希望する事業別にみると、ファミリー・サポート・センターの利用希望者の“利用したい”の割合が60.9%、認可保育所・保育園、認定こども園、小規模な保育施設の利用希望者の“利用したい”の割合が5割前後となっています。一方、幼稚園の利用希望者では「利用希望はない」が71.0%であり、回答者全体の割合を8ポイント上回っています。

※事業別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

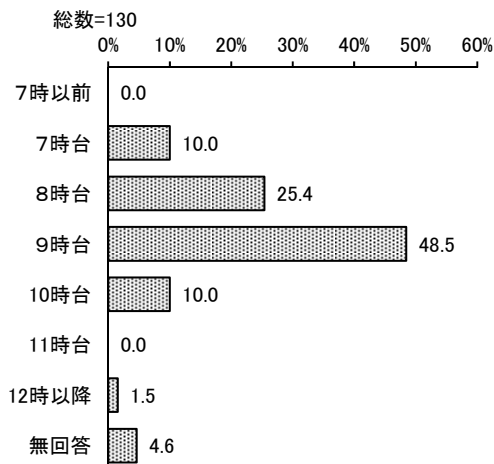
②日曜・祝日

(1) 利用意向

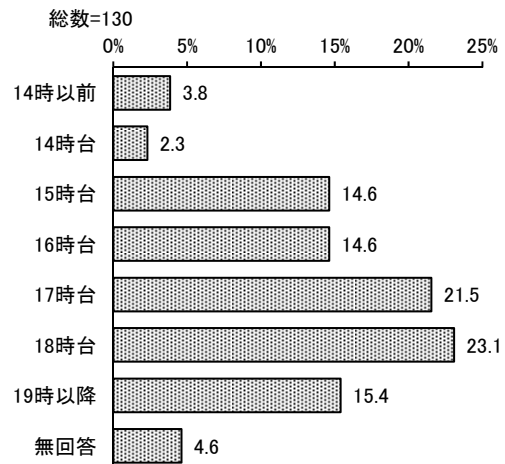


「ほぼ毎週利用したい」が2.2%、「月に1~2回は利用したい」が17.8%であり、「利用希望はない」は78.8%です。「利用したい」(「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」の合計)は20.0%となっています。前回調査では「利用したい」が16.4%、「利用希望はない」が82.2%となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



(3) 利用したい時間帯（終了時間）



日曜・祝日に定期的な教育・保育事業を“利用したい”と回答した人の希望する利用開始時間は、「9時台」が48.5%で最も多くなっており、「8時台」が25.4%が続いています。また、利用終了時間は「18時台」が23.1%で最も多くなっており、「17時台」が21.5%が続いています。

○日曜・祝日の利用希望（事業別）

	全体	ほぼ毎週利用したい	月に1〜2回は利用したい	利用希望はない	無回答	
全体	650 100.0	14 2.2	116 17.8	512 78.8	8 1.2	
希望する教育・保育事業	幼稚園	420 100.0	5 1.2	62 14.8	350 83.3	3 0.7
	幼稚園の預かり保育	318 100.0	6 1.9	65 20.4	245 77.0	2 0.6
	認可保育所・保育園	280 100.0	9 3.2	69 24.6	199 71.1	3 1.1
	認定こども園	159 100.0	3 1.9	37 23.3	119 74.8	-
	小規模な保育施設	45 100.0	1 2.2	12 26.7	31 68.9	1 2.2
	家庭的保育	22 100.0	-	8 36.4	14 63.6	-
	事業所内保育施設	56 100.0	1 1.8	18 32.1	36 64.3	1 1.8
	自治体の認証・認定保育施設	19 100.0	1 5.3	6 31.6	12 63.2	-
	企業主導型保育事業	28 100.0	2 7.1	8 28.6	18 64.3	-
	その他の認可外の保育施設	10 100.0	-	4 40.0	6 60.0	-
	居宅訪問型保育	19 100.0	1 5.3	10 52.6	8 42.1	-
	ファミリー・サポート・センター	64 100.0	3 4.7	18 28.1	43 67.2	-
	その他	10 100.0	1 10.0	3 30.0	6 60.0	-
	特になし	36 100.0	2 5.6	3 8.3	31 86.1	-
	無回答	16 100.0	-	5 31.3	9 56.3	2 12.5

利用を希望する事業別にみると、ファミリー・サポート・センター、事業所内保育施設の利用希望者の“利用したい”の割合が3割強であり、回答者全体の割合を12ポイント以上上回っています。

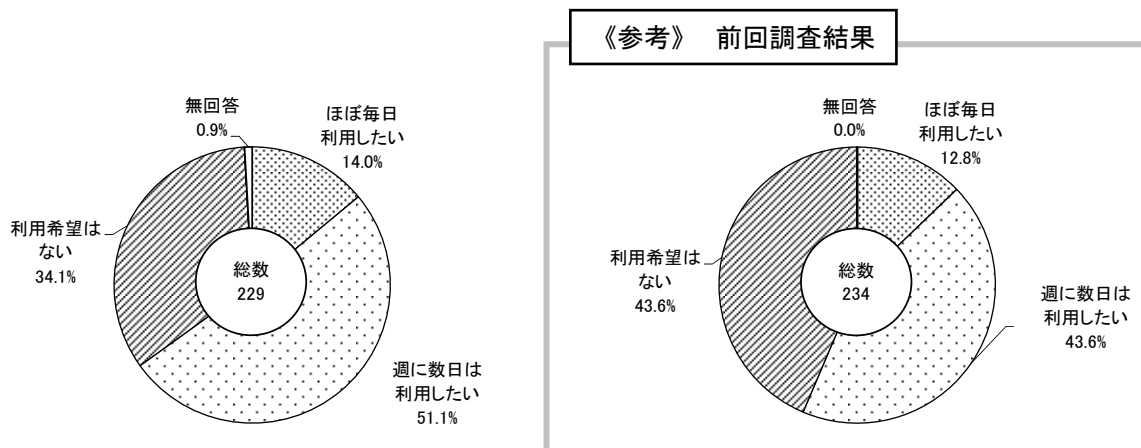
※事業別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問 19 幼稚園利用者の長期休暇期間中の利用意向

幼稚園を利用している人に対する設問

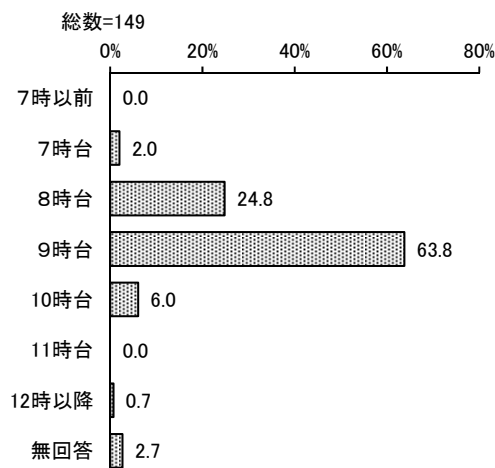
あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(〇は1つ)

(1) 利用意向

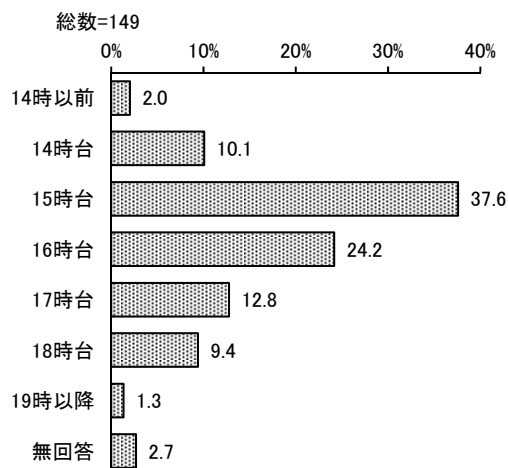


「ほぼ毎日利用したい」が14.0%、「週に数日利用したい」が51.1%であり、「利用希望はない」は34.1%です。“利用したい”（「ほぼ毎日利用したい」「週に数日は利用したい」の合計）は65.1%となっています。前回調査では“利用したい”が56.4%、「利用希望はない」が43.6%となっており、今回調査の“利用したい”は前回調査を8ポイント上回っています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



(3) 利用したい時間帯（終了時間）



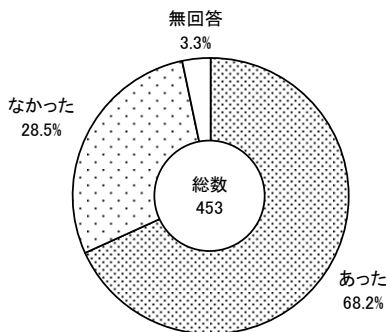
夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中に“利用したい”と回答した人の希望する利用開始時間は、「9時台」が63.8%で最も多くなっており、「8時台」が24.8%が続いています。また、利用終了時間は「15時台」が37.6%で最も多くなっており、「16時台」が24.2%が続いています。

5 子どもの病気の際の対応

問 20 病気・ケガにより事業が利用できなかったことの有無

教育・保育事業を利用している人に対する設問

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありましたか。(〇は1つ)



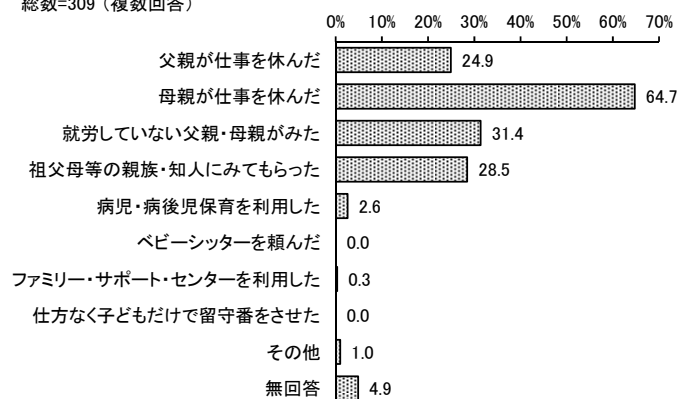
「あった」が68.2%を占めており、「なかった」は28.5%となっています。

問 20-1 対処方法

問 20 で通常の教育・保育事業が利用できなかったことがあったと回答した人に対する設問

この1年間、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの日数を[]内に数字でご記入ください。)

総数=309 (複数回答)



この1年間に、病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことがあったと回答した人に対して、その際の対処方法を聞いたところ、「母親が仕事を休んだ」が64.7%で最も多く、「就労していない父親・母親がみた」が31.4%、「祖父母等の親族・知人にみてもらった」が28.5%で続いています。

〇年間対処日数 (対処方法別)

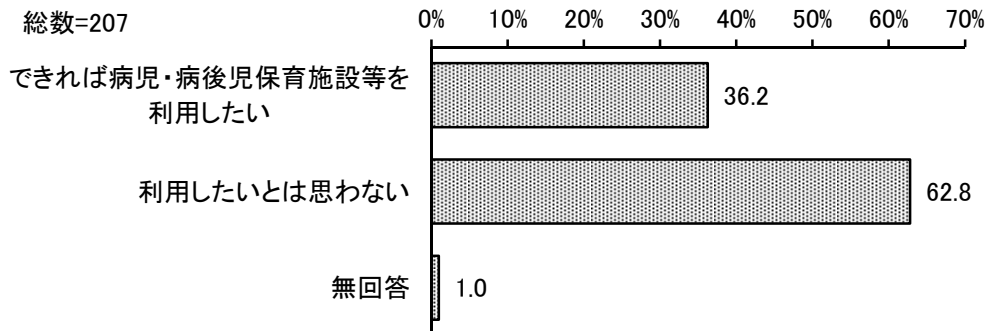
	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日 15日	16日 20日	以21 上日	無 回答
父親が仕事を休んだ	77 100.0	27 35.1	13 16.9	7 9.1	3 3.9	12 15.6	-	2 2.6	-	1 1.3	7 9.1	2 2.6	-	-	3 3.9
母親が仕事を休んだ	200 100.0	15 7.5	25 12.5	26 13.0	12 6.0	31 15.5	4 2.0	10 5.0	4 2.0	1 0.5	33 16.5	12 6.0	10 5.0	4 2.0	13 6.5
就労していない父親・母親がみた	97 100.0	11 11.3	9 9.3	19 19.6	3 3.1	10 10.3	3 3.1	6 6.2	4 4.1	1 1.0	8 8.2	6 6.2	3 3.1	5 5.2	9 9.3
祖父母等の親族・知人に みてもらった	88 100.0	14 15.9	12 13.6	10 11.4	6 6.8	7 8.0	3 3.4	3 3.4	-	-	9 10.2	4 4.5	3 3.4	2 2.3	15 17.0
病児・病後児保育を利用した	8 100.0	-	3 37.5	1 12.5	-	3 37.5	-	-	-	-	-	-	-	1 12.5	-
ファミリー・サポート・ センターを利用した	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3 100.0	-	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-	1 33.3	-	-	-	1 33.3

※「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」「就労していない父親・母親がみた」「祖父母等の親族・知人にみてもらった」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

問 20-2 病児・病後児保育施設等の利用意向

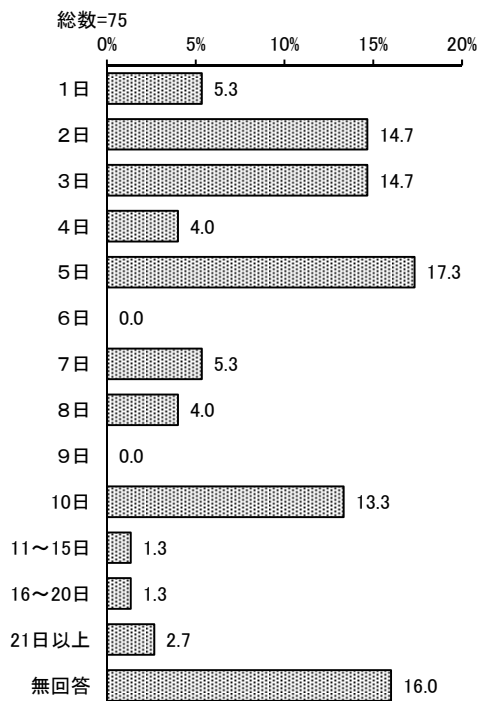
問 20-1 で父親または母親が仕事を休んだと回答した人に対する設問

その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが。利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。(○は1つ)



この1年間に、病気やケガで通常の教育・保育事業を利用できなかったことがあり、父親または母親が仕事を休んで対処したと回答した人に対して、その際に病児・病後児のための保育施設を利用したかどうかを聞いたところ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が36.2%、「利用したいとは思わない」が62.8%となっています。

【利用希望日数】



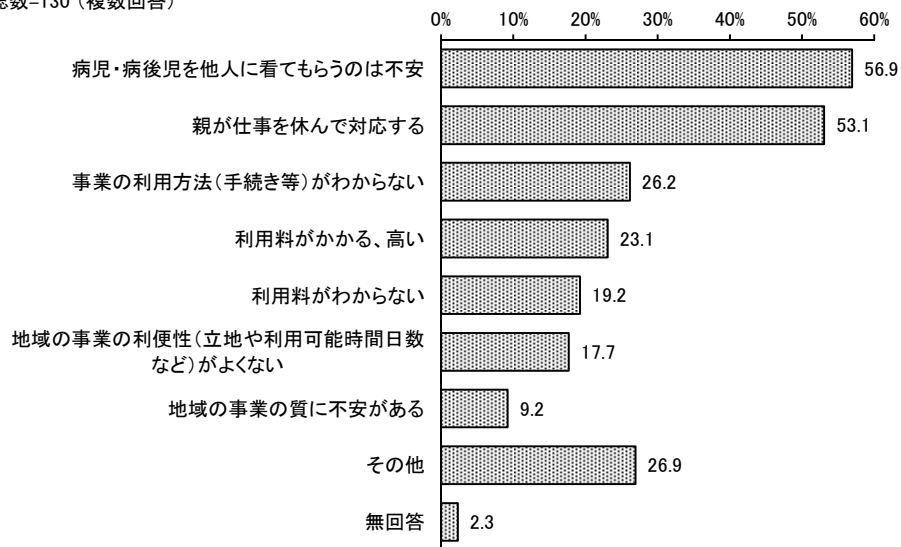
病児・病後児のための保育施設を利用したかったと回答した人の利用希望日数については、「5日」が17.3%で最も多く、「2日」「3日」がそれぞれ14.7%が続いています。

問 20-3 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由

問 20-2 で病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わないと回答した人に対する設問

利用したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

総数=130 (複数回答)



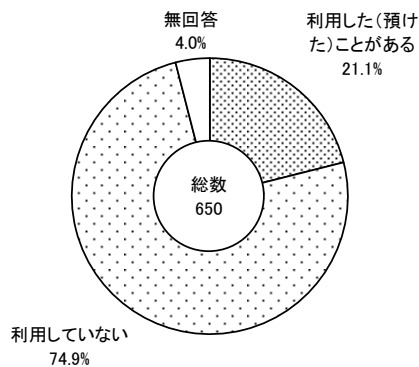
病児・病後児のための保育施設を利用したいとは思わないと回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 56.9%で最も多く、「親が仕事を休んで対応する」が 53.1%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が 26.2%で続いています。

6 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

問 21 一時的に預けたことの有無

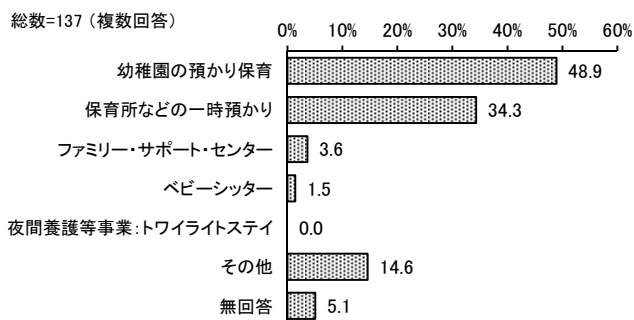
この1年間で、私用やリフレッシュ目的、保護者の通院や出産などのため、あて名のお子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を[]内に数字でご記入ください。)

①預けたことの有無



「利用した(預けた)ことがある」が21.1%、「利用していない」が74.9%となっています。

②利用した事業



この1年間に、あて名の子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことがあったと回答した人に対して、その際に利用した事業について聞いたところ、「幼稚園の預かり保育」が48.9%で最も多く、「保育所などの一時預かり」が34.3%、「ファミリー・サポート・センター」が3.6%で続いています。

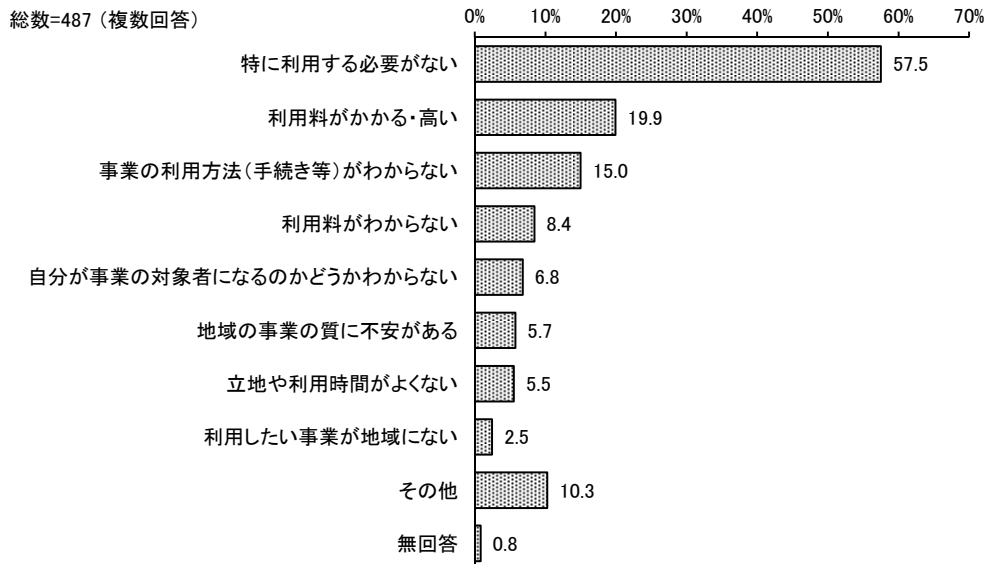
○年間利用日数 (事業別)

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11 ~ 15日	16 ~ 20日	21 日以上	無回答
全体	137 100.0	15 10.9	13 9.5	15 10.9	5 3.6	11 8.0	2 1.5	4 2.9	2 1.5	1 0.7	19 13.9	8 5.8	12 8.8	25 18.2	5 3.6
幼稚園の預かり保育	67 100.0	4 6.0	4 6.0	8 11.9	2 3.0	6 9.0	-	2 3.0	-	-	14 20.9	5 7.5	7 10.4	13 19.4	2 3.0
保育所などの一時預かり	47 100.0	2 4.3	7 14.9	6 12.8	3 6.4	6 12.8	-	2 4.3	-	-	5 10.6	1 2.1	2 4.3	10 21.3	3 6.4
ファミリー・サポート・センター	5 100.0	1 20.0	2 40.0	-	-	-	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-	-	-	-
ベビーシッター	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	20 100.0	5 25.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	2 10.0	-	-	1 5.0	-	3 15.0	1 5.0	2 10.0	1 5.0	1 5.0

※「全体」「幼稚園の預かり保育」「保育所などの一時預かり」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

問 21-1 一時的な預かりを利用していない理由

問 21 でこの 1 年間に私用やリフレッシュ目的、保護者の通院や出産などのため、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことがなかったと回答した人に対する設問
現在利用していない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

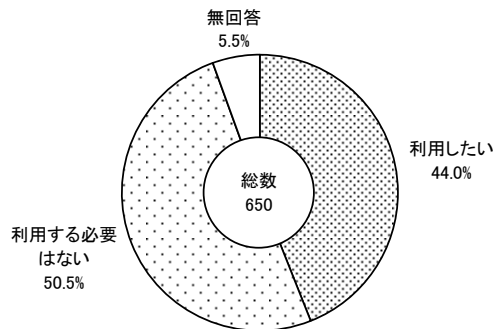


一時的な預かりを利用していないと回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「特に利用する必要がない」が 57.5%で最も多く、「利用料がかかる・高い」が 19.9%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が 15.0%で続いています。

問 22 一時的な預かりの利用希望

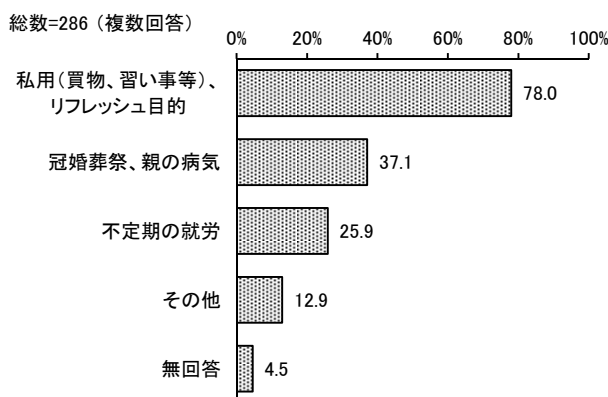
あて名のお子さんについて、私用やリフレッシュ目的、保護者の通院や出産などのため、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。（あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を[]内に数字でご記入ください。）

①希望の有無



「利用したい」が44.0%、「利用する必要はない」が50.5%となっています。

②利用を希望する理由



一時的な預かりを利用したいと回答した人に対して、利用を希望する理由について聞いたところ、「私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的」が78.0%を占めて最も多く、「冠婚葬祭、親の病気」が37.1%、「不定期の就労」が25.9%で続いています。

○年間利用希望日数(理由別)

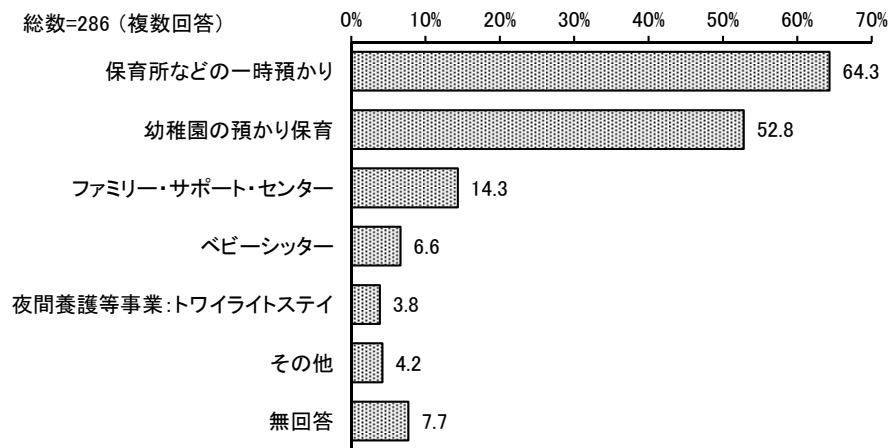
	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日 15日	16日 20日	21日以上	無回答
全体	286 100.0	2 0.7	12 4.2	15 5.2	7 2.4	23 8.0	10 3.5	5 1.7	3 1.0	-	46 16.1	42 14.7	20 7.0	89 31.1	12 4.2
私用(買物、習い事等)、リフレッシュ目的	223 100.0	4 1.8	15 6.7	12 5.4	8 3.6	23 10.3	10 4.5	6 2.7	3 1.3	-	42 18.8	43 19.3	12 5.4	40 17.9	5 2.2
冠婚葬祭、親の病気	106 100.0	8 7.5	19 17.9	16 15.1	3 2.8	24 22.6	1 0.9	3 2.8	1 0.9	-	19 17.9	3 2.8	3 2.8	1 1.9	4 3.8
不定期の就労	74 100.0	-	5 6.8	3 4.1	2 2.7	11 14.9	-	-	1 1.4	-	8 10.8	3 4.1	8 10.8	27 36.5	6 8.1
その他	37 100.0	3 8.1	2 5.4	2 5.4	2 5.4	5 13.5	-	1 2.7	-	-	6 16.2	5 13.5	4 10.8	5 13.5	2 5.4

※最も多い日数の割合に網掛けをしています。

問 22-1 一時的な預かりで希望する事業形態

問 22 で一時的な預かりを利用したいと回答した人に対する設問

問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

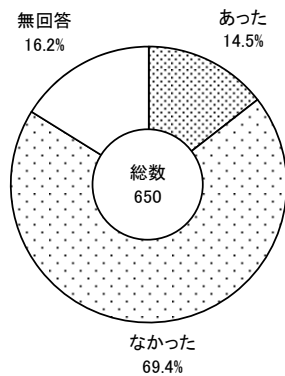


一時的な預かりを利用したいと回答した人に対して、希望する事業形態について聞いたところ、「保育所などの一時預かり」が 64.3%で最も多く、「幼稚園の預かり保育」が 52.8%、「ファミリー・サポート・センター」が 14.3%で続いています。

問 23 宿泊を伴う一時的な預かりの有無

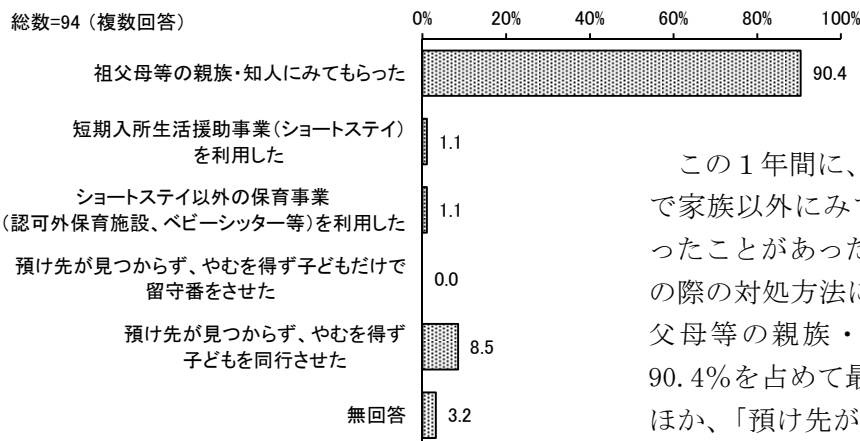
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を[]内に数字でご記入ください。）

①預けたことの有無



「あった」が14.5%、「なかった」が69.4%となっています。

②対処方法



この1年間に、あて名の子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったと回答した人に対して、その際の対処方法について聞いたところ、「祖父母等の親族・知人にみてもらった」が90.4%を占めて最も多くなっています。このほか、「預け先が見つからず、やむを得ず子どもを同行させた」が8.5%となっています。

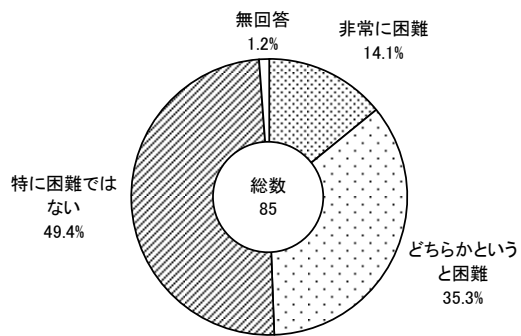
○年間利用日数（対処方法別）

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日 15日	16日 20日	21日 以上	無回答
全体	94	17	12	10	9	14	1	6	3	-	5	2	1	6	8
	100.0	18.1	12.8	10.6	9.6	14.9	1.1	6.4	3.2	-	5.3	2.1	1.1	6.4	8.5
祖父母等の親族・知人にみてもらった	85	14	10	11	7	13	1	4	2	-	5	2	1	6	9
	100.0	16.5	11.8	12.9	8.2	15.3	1.2	4.7	2.4	-	5.9	2.4	1.2	7.1	10.6
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
預け先が見つからず、やむを得ず子どもを同行させた	8	1	3	-	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	100.0	12.5	37.5	-	12.5	25.0	-	-	-	-	12.5	-	-	-	-

※「全体」「祖父母等の親族・知人にみてもらった」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

問 23-1 祖父母等の親族・知人にみてもらう場合の困難度

問 23 で祖父母等の親族・知人にみてもらったと回答した人に対する設問
その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)



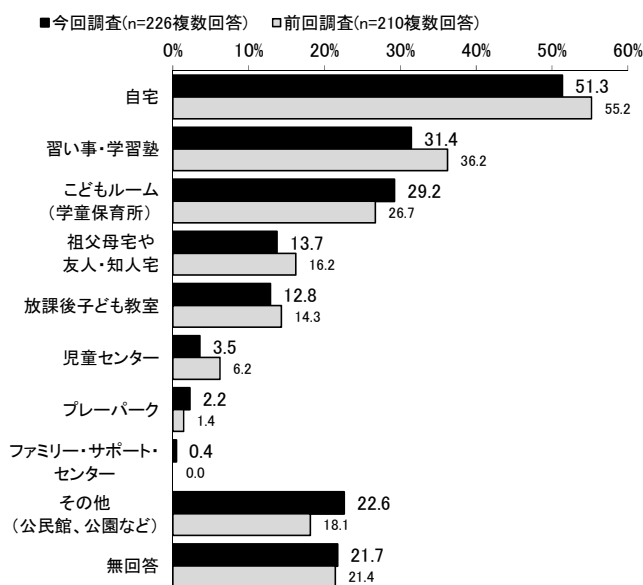
祖父母等の親族・知人にみてもらったと回答した人に対して、その場合の困難度を聞いたところ、「非常に困難」が 14.1%、「どちらかという困難」が 35.3%であり、ほぼ半数の回答者が困難を感じていることがわかります。「特に困難ではない」は 49.4%です。

7 小学校就学後の放課後の過ごし方

問 24 放課後に過ごさせたい場所(低学年)

あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○をつけて、[]内に数字でご記入ください。）

① 過ごさせたい場所（低学年）



5歳以上の未就学児の保護者に対して、小学校低学年（1～3年生）の放課後に過ごさせたい場所を聞いたところ、「自宅」が51.3%で最も多く、「習い事・学習塾」が31.4%、「こどもルーム（学童保育所）」が29.2%で続いています。

前回調査では「自宅」が55.2%、「習い事・学習塾」が36.2%、「こどもルーム（学童保育所）」が26.7%となっています。

○ 過ごさせたい場所（母親の就労状況別）

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事・学習塾	児童センター	放課後子ども教室	こどもルーム (学童保育所)	プレーパーク	ファミリー・サポート・センター	その他 (公民館、公園など)	無回答	
全体	226 100.0	116 51.3	31 13.7	71 31.4	8 3.5	29 12.8	66 29.2	5 2.2	1 0.4	51 22.6	49 21.7	
母親の就労状況	フルタイム	61 100.0	7 11.5	4 6.6	8 13.1	1 1.6	10 16.4	45 73.8	1 1.6	1 4.9	3 16.4	10 25.8
	パートタイム	72 100.0	43 59.7	9 12.5	27 37.5	2 2.8	5 5.6	16 22.2	4 5.6	-	21 29.2	15 20.8
	働いていない	89 100.0	64 71.9	17 19.1	34 38.2	5 5.6	14 15.7	5 5.6	-	-	26 29.2	23 25.8
	無回答	4 100.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

小学校低学年（1～3年生）の放課後に過ごさせたい場所を母親の就労状況別にみると、母親がフルタイム就労の場合は「こどもルーム（学童保育所）」が73.8%を占めており、回答者全体の割合を44ポイント上回っています。「放課後子ども教室」（16.4%）、「習い事・学習塾」（13.1%）が続いていますが、こどもルーム（学童保育所）以外の場所はいずれも2割に達していません。

母親がパートタイム就労の場合は「自宅」（59.7%）が最も多く、「習い事・学習塾」（37.5%）、「その他（公民館、公園など）」（29.2%）が続いています。

母親が働いていない場合は「自宅」が71.9%を占めており、回答者全体の割合を20ポイント上回っているほか、「習い事・学習塾」（38.2%）、「その他（公民館、公園など）」（29.2%）が続いています。

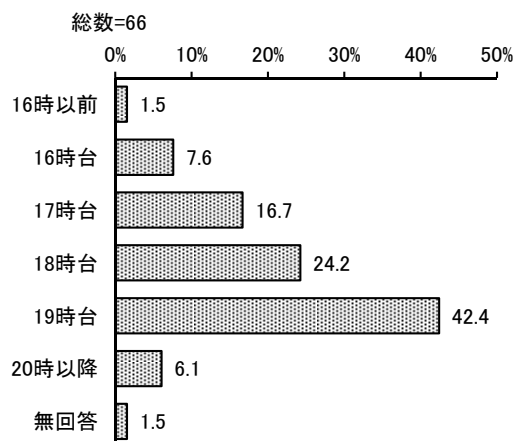
②週間利用日数（過ごさせたい場所別）【低学年】

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	116 100.0	12 10.3	26 22.4	23 19.8	9 7.8	29 25.0	-	2 1.7	15 12.9
習い事・学習塾	71 100.0	23 32.4	30 42.3	12 16.9	2 2.8	1 1.4	-	-	3 4.2
祖父母宅や友人・知人宅	31 100.0	16 51.6	7 22.6	3 9.7	-	1 3.2	1 3.2	-	3 9.7
こどもルーム（学童保育所）	66 100.0	2 3.0	1 1.5	10 15.2	4 6.1	44 66.7	4 6.1	-	1 1.5
放課後子ども教室	29 100.0	17 58.6	5 17.2	-	-	4 13.8	-	-	3 10.3
児童センター	8 100.0	6 75.0	1 12.5	-	-	1 12.5	-	-	-
プレーパーク	5 100.0	3 60.0	-	-	-	1 20.0	-	-	1 20.0
ファミリー・サポート・センター	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	51 100.0	12 23.5	14 27.5	14 27.5	3 5.9	2 3.9	-	-	6 11.8

※「自宅」「習い事・学習塾」「祖父母宅や友人・知人宅」「こどもルーム（学童保育所）」「その他（公民館、公園など）」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

過ごさせたい場所別に週間利用日数をみると、最も多いのは自宅で「5日」（25.0%）、習い事・学習塾で「2日」（42.3%）、祖父母宅や友人・知人宅で「1日」（51.6%）、こどもルーム（学童保育所）で「5日」（66.7%）、その他（公民館、公園など）で「2日」「3日」（それぞれ27.5%）となっています。

●こどもルームの利用時間（下校時から）

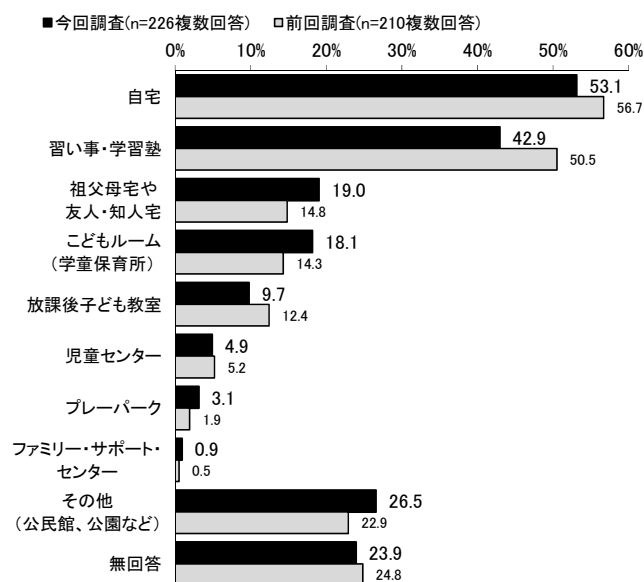


こどもルーム（学童保育所）の下校時からの利用時間は「19時台まで」が42.4%で最も多く、「18時台」が24.2%で続いています。

問 25 放課後に過ごさせたい場所(高学年)

あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○をつけて、[]内に数字でご記入ください。）

①過ごさせたい場所（高学年）



5歳以上の未就学児の保護者に対して、小学校高学年（4～6年生）の放課後に過ごさせたい場所を聞いたところ、「自宅」が53.1%で最も多く、「習い事・学習塾」が42.9%、「その他（公民館、公園など）」が26.5%で続いています。

前回調査では「自宅」が56.7%、「習い事・学習塾」が50.5%、「その他（公民館、公園など）」が22.9%となっており、今回調査の「習い事・学習塾」は前回調査を7ポイント下回っています。

○過ごさせたい場所（母親の就労状況別）

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事・学習塾	児童センター	放課後子ども教室	こどもルーム(学童保育所)	プレーパーク	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答	
全体	226	120	43	97	11	22	41	7	2	60	54	
	100.0	53.1	19.0	42.9	4.9	9.7	18.1	3.1	0.9	26.5	23.9	
母親の就労状況	フルタイム	61	18	10	20	3	9	28	4	1	6	10
		100.0	29.5	16.4	32.8	4.9	14.8	45.9	6.6	1.6	9.8	16.4
	パートタイム	72	42	13	34	3	3	6	2	1	24	17
		100.0	58.3	18.1	47.2	4.2	4.2	8.3	2.8	1.4	33.3	23.6
働いていない	89	58	19	41	5	9	7	1	-	29	26	
	100.0	65.2	21.3	46.1	5.6	10.1	7.9	1.1	-	32.6	29.2	
無回答	4	2	1	2	-	1	-	-	-	1	1	
	100.0	50.0	25.0	50.0	-	25.0	-	-	-	25.0	25.0	

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

小学校高学年（4～6年生）の放課後に過ごさせたい場所を母親の就労状況別にみると、母親がフルタイム就労の場合は「こどもルーム（学童保育所）」（45.9%）が最も多く、回答者全体の割合を27ポイント上回っているほか、「習い事・学習塾」（32.8%）、「自宅」（29.5%）が続いています。

母親がパートタイム就労、働いていない場合は「自宅」が6割弱から6割台半ばで最も多く、「習い事・学習塾」が5割弱、「その他（公民館、公園など）」が3割強が続いています。

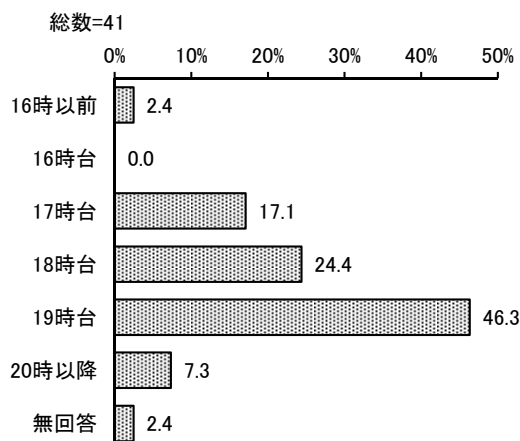
②週間利用日数（過ごさせたい場所別）【高学年】

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	120 100.0	14 11.7	25 20.8	18 15.0	10 8.3	31 25.8	-	2 1.7	20 16.7
習い事・学習塾	97 100.0	15 15.5	53 54.6	15 15.5	3 3.1	4 4.1	-	-	7 7.2
祖父母宅や友人・知人宅	43 100.0	17 39.5	12 27.9	3 7.0	-	4 9.3	1 2.3	-	6 14.0
こどもルーム（学童保育所）	41 100.0	1 2.4	4 9.8	5 12.2	2 4.9	26 63.4	2 4.9	-	1 2.4
児童センター	11 100.0	7 63.6	2 18.2	-	-	1 9.1	-	-	1 9.1
放課後子ども教室	22 100.0	8 36.4	6 27.3	2 9.1	1 4.5	2 9.1	-	-	3 13.6
プレーパーク	7 100.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	-	1 14.3	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	60 100.0	13 21.7	18 30.0	11 18.3	2 3.3	7 11.7	-	-	9 15.0

※「自宅」「習い事・学習塾」「祖父母宅や友人・知人宅」「こどもルーム（学童保育所）」「その他（公民館、公園など）」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

過ごさせたい場所別に週間利用日数をみると、最も多いのは自宅で「5日」（25.8%）、習い事・学習塾で「2日」（54.6%）、祖父母宅や友人・知人宅で「1日」（39.5%）、こどもルーム（学童保育所）で「5日」（63.4%）、その他（公民館、公園など）で「2日」（30.0%）となっています。

●こどもルームの利用時間（下校時から）



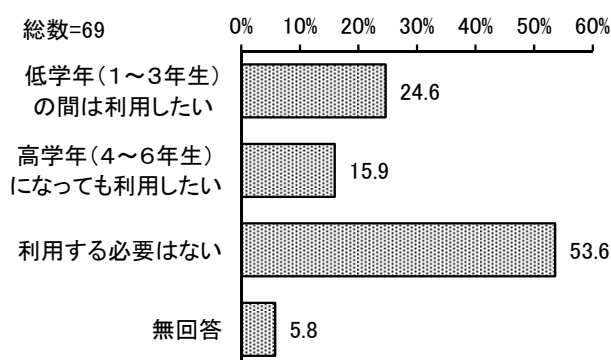
こどもルーム（学童保育所）の下校時からの利用時間は「19時台まで」が46.3%で最も多く、「18時台」が24.4%で続いています。

問 26 土曜日・日曜日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望

問 24 または問 25 で「こどもルーム（学童保育所）」を選択した人に対する設問
 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期
 休暇期間中に、こどもルーム（学童保育所）の利用希望はありますか。なお、これらの事業の
 利用には、一定の利用料が発生します。（〇は1つ）

①土曜日

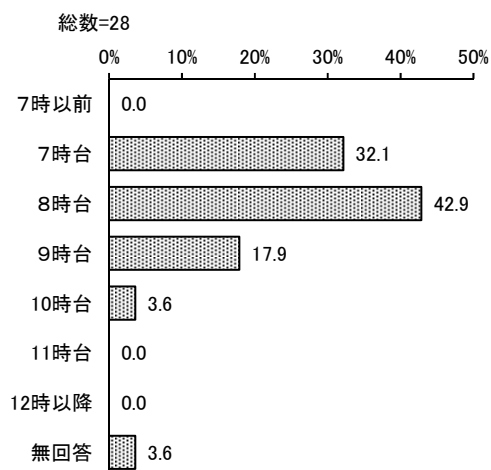
(1) 利用意向



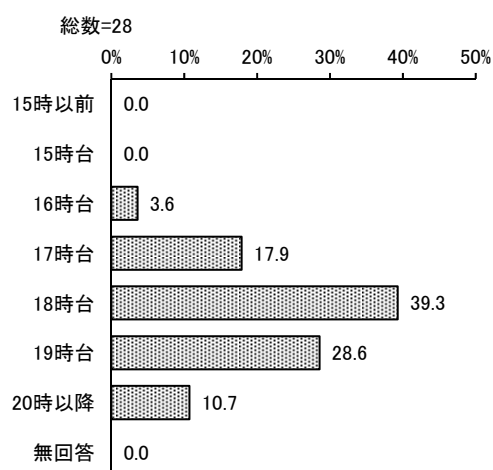
小学校入学後の放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、土曜日の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が24.6%、「高学年になっても利用したい」が15.9%であり、「利用する必要はない」は53.6%です。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は40.5%となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



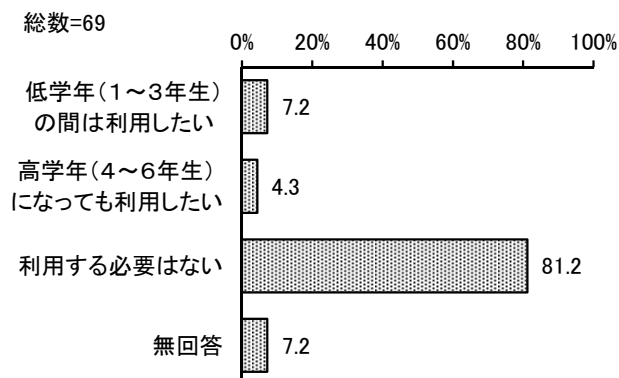
(3) 利用したい時間帯（終了時間）



土曜日にこどもルームを“利用したい”と回答した人は28人であり、希望する利用開始時間は「8時台」が42.9%（12人）で最も多くなっています。また、利用終了時間は「18時台」が39.3%（11人）で最も多くなっています。

②日曜・祝日

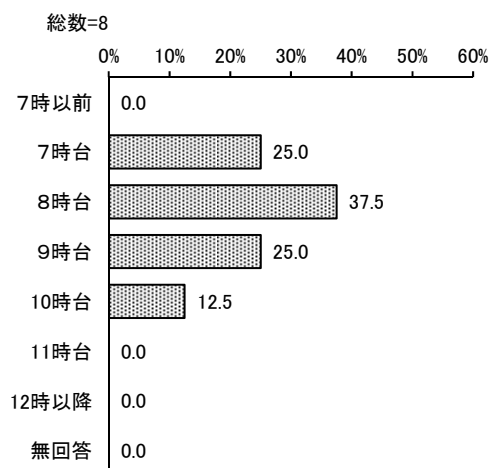
(1) 利用意向



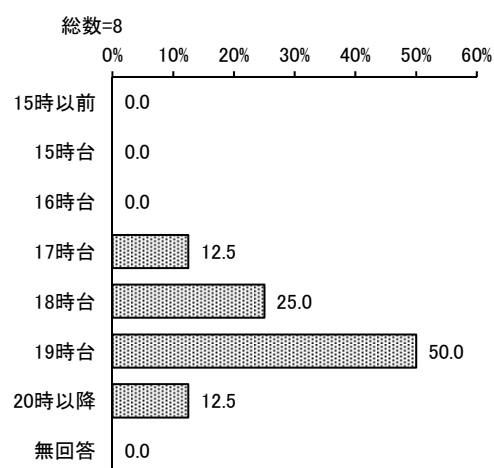
小学校入学後の放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、日曜・祝日の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が7.2%、「高学年になっても利用したい」が4.3%であり、「利用する必要はない」は81.2%です。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は11.5%となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



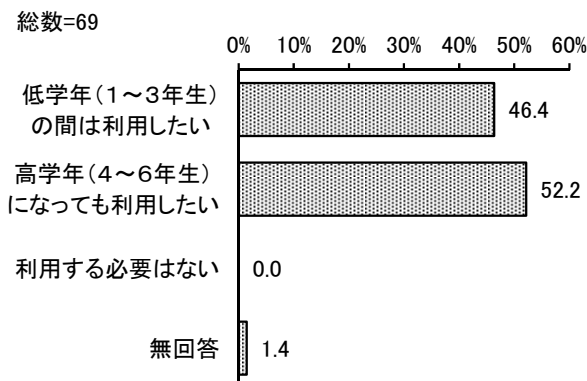
(3) 利用したい時間帯（終了時間）



日曜・祝日にこどもルームを“利用したい”と回答した人は8人であり、希望する利用開始時間は「8時台」が37.5%（3人）で最も多くなっています。また、利用終了時間は「19時台」が50.0%（4人）で最も多くなっています。

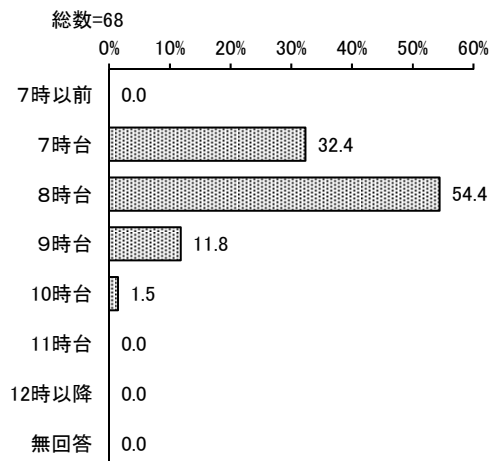
③夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

(1) 利用意向

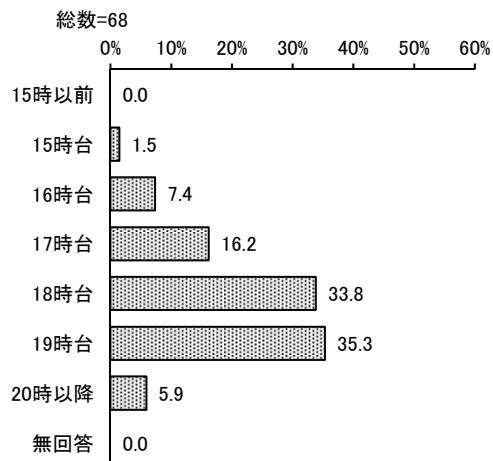


小学校入学後の放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が46.4%、「高学年になっても利用したい」が52.2%となっています。なお、「利用する必要はない」という回答はありませんでした。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



(3) 利用したい時間帯（終了時間）



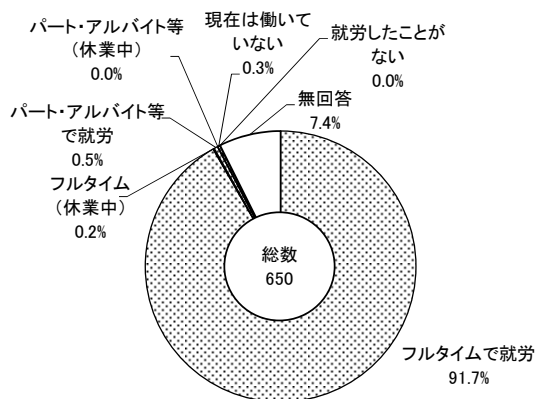
日曜・祝日にこどもルームを“利用したい”と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が54.4%で最も多くなっています。また、利用終了時間は「19時台」が35.3%で最も多くなっています。

8 保護者の就労状況

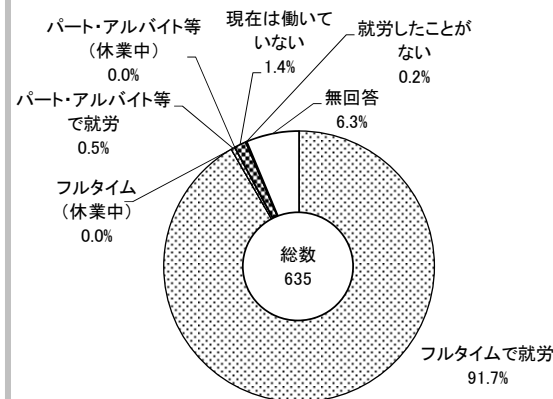
問 27 父親・母親の就労状況

あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従業者含む）をうかがいます。（○は1つ）

①父親

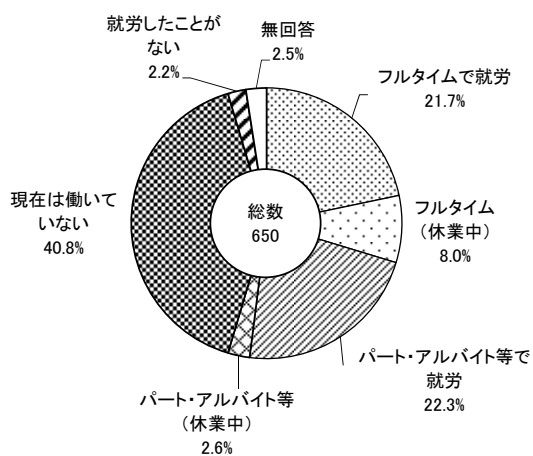


《参考》 前回調査結果

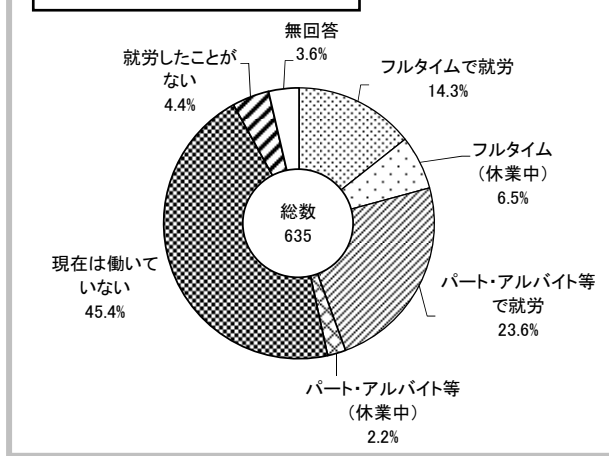


「フルタイムで就労」が91.7%を占めており、このほかの回答はいずれも1%に達していません。前回調査でも「フルタイムで就労」が91.7%となっています。

②母親



《参考》 前回調査結果



「現在は働いていない」が40.8%で最も多く、「パート・アルバイト等で就労」が22.3%、「フルタイムで就労」が21.7%が続いています。前回調査では「フルタイムで就労」が14.3%で、今回調査の「フルタイムで就労」は前回調査を7ポイント上回っています。

- ・フルタイムで就労：「フルタイムで就労しており、(産休)・育休・介護休業中ではない」
- ・フルタイム(休業中)：「フルタイムで就労していたが、(産休)・育休・介護休業中である」
- ・パート・アルバイト等で就労：「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、(産休)・育休・介護休業中ではない」
- ・パート・アルバイト等(休業中)：「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、(産休)・育休・介護休業中である」
- ・現在は働いていない：「以前は就労していたが、現在は働いていない」
- ・就労したことがない：「これまでに就労したことがない」

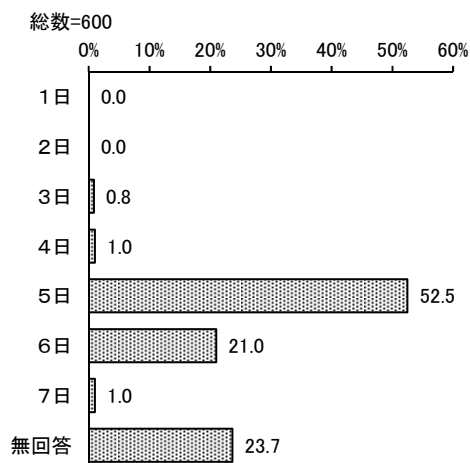
問 27-1 1 週あたりの就労日数、1 日あたりの勤務時間

問 27 で就労していると回答した人に対する設問

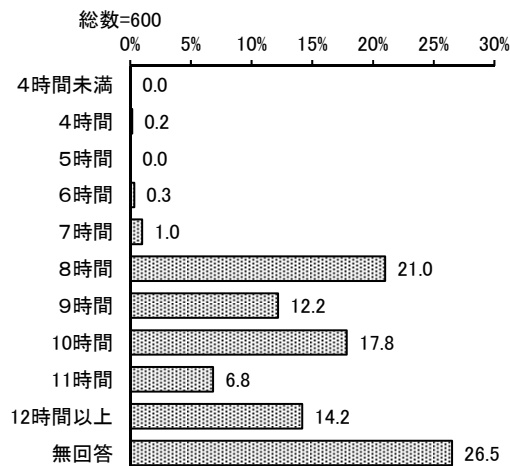
「1 週あたりの就労日数」と「1 日あたりの勤務時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（[]内に数字でご記入ください）

①父親

(1) 1 週あたりの就労日数



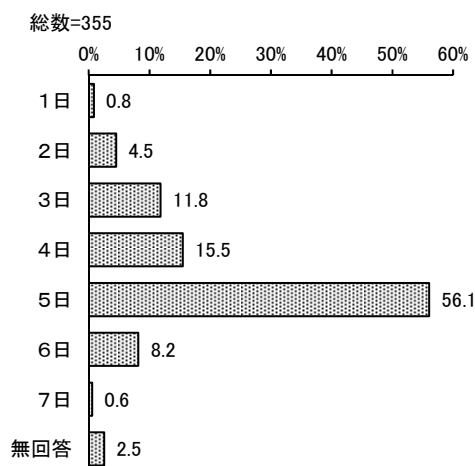
(2) 1 日あたりの勤務時間



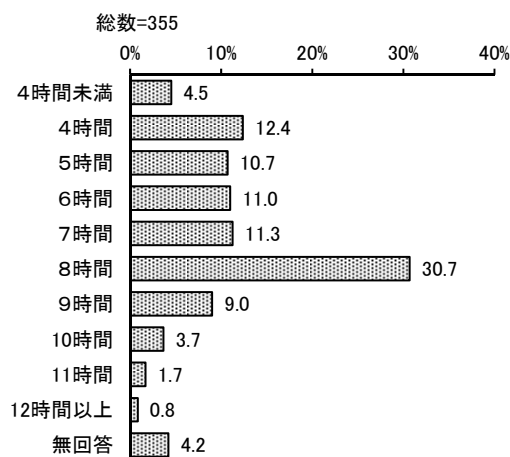
現在就労していると回答した父親に対して、1 週あたりの就労日数と 1 日あたりの勤務時間を聞いたところ、就労日数は「5 日」が 52.5%で最も多く、「6 日」が 21.0%が続いています。勤務時間は「8 時間」が 21.0%で最も多く、「10 時間」が 17.8%、「12 時間以上」が 14.2%が続いており、勤務時間が 9 時間以上という回答が 5 割強となっています。

②母親

(1) 1 週あたりの就労日数



(2) 1 日あたりの勤務時間



現在就労していると回答した母親に対して、1 週あたりの就労日数と 1 日あたりの勤務時間を聞いたところ、就労日数は「5 日」が 56.1%で最も多く、「4 日」が 15.5%、「3 日」が 11.8%が続いています。勤務時間は「8 時間」が 30.7%で最も多く、「4 時間」が 12.4%、「7 時間」が 11.3%が続いており、4～7 時間という回答が 4 割台半ばとなっています。

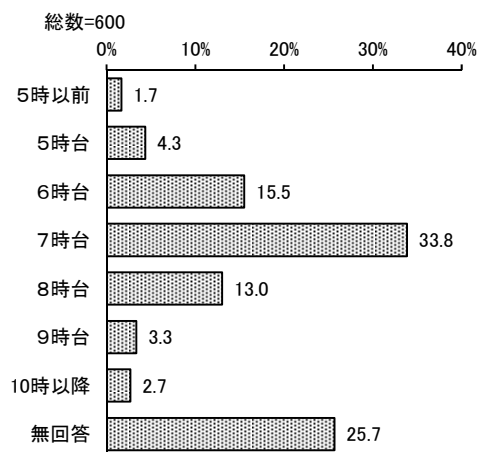
問 27-2 家を出る時刻、帰宅する時刻

問 27 で就労していると回答した人に対する設問

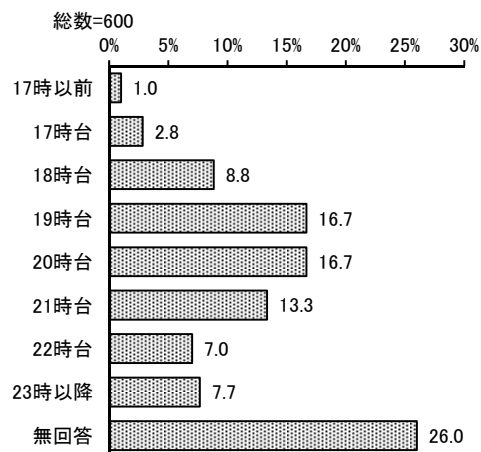
「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。〔 〕内に数字でご記入ください。時刻は 24 時間制でご記入ください（例・18 時）

①父親

(1) 家を出る時刻



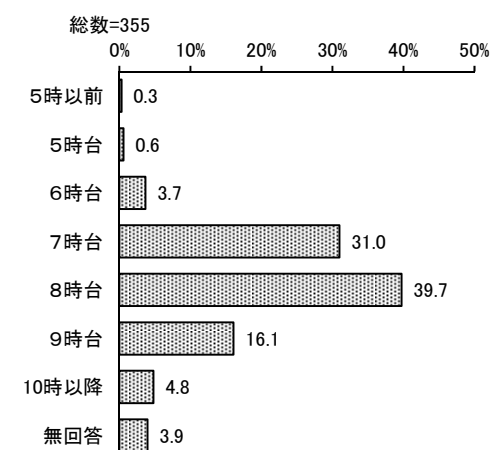
(2) 帰宅時刻



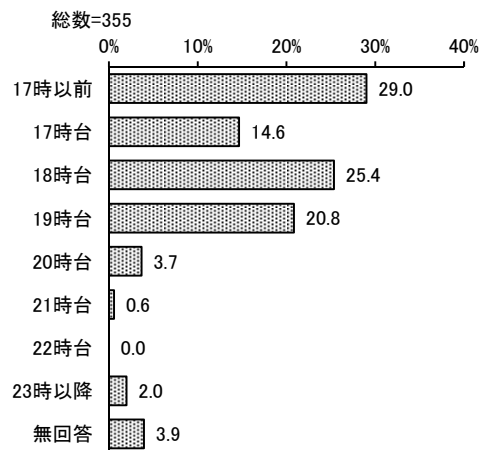
現在就労していると回答した父親に対して、家を出る時刻と帰宅時刻を聞いたところ、家を出る時刻は「7時台」が 33.8%で最も多く、「6時台」が 15.5%、「8時台」が 13.0%が続いています。帰宅時刻については、「19時台」「20時台」がそれぞれ 16.7%でともに多く、「21時台」が 13.3%が続いています。

②母親

(1) 家を出る時刻



(2) 帰宅時刻



現在就労していると回答した母親に対して、家を出る時刻と帰宅時刻を聞いたところ、家を出る時刻は「8時台」が 39.7%で最も多く、「7時台」が 31.0%、「9時台」が 16.1%が続いています。帰宅時刻については、「17時以前」が 29.0%で最も多く、「18時台」が 25.4%、「19時台」が 20.8%が続いています。

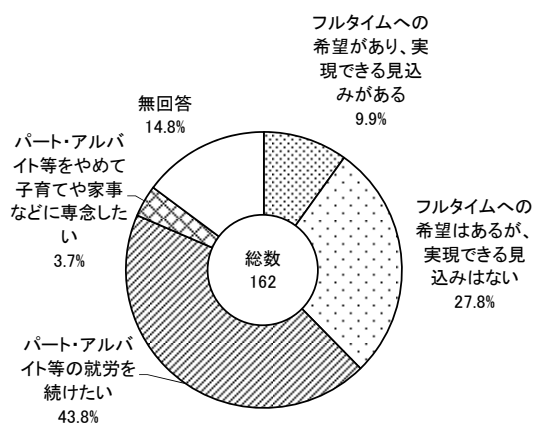
問 27-3 パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望

問 27 でパート・アルバイト等で就労していると回答した人に対する設問
フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

①父親

パート・アルバイト等で就労していると回答した父親に対して、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、回答者3人のうち1人が「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」と回答しています。

②母親



パート・アルバイト等で就労していると回答した母親に対して、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が43.8%で最も多く、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」が27.8%、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」が9.9%で続いています。

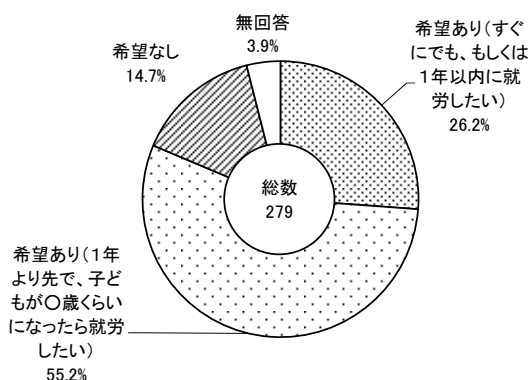
問 27-4 就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望

問 27 で就労していない、就労したことがないと回答した人に対する設問
今後の就労についての希望をお聞かせください。(1～3のうち○は1つ、[]内に数字で
ご記入ください)

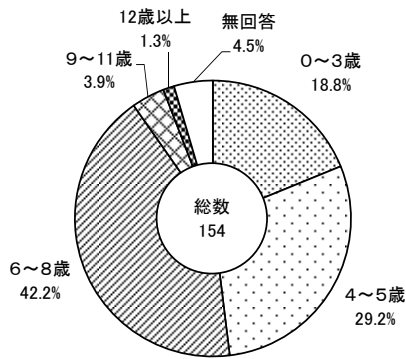
①父親

現在就労していないと回答した父親に対して、今後の就労希望を聞いたところ、回答者2人のうち1人が「希望あり(すぐにも、もしくは1年以内に就労したい)」と回答しています。
就労形態は「パートタイム、アルバイト等」となっています。

②母親



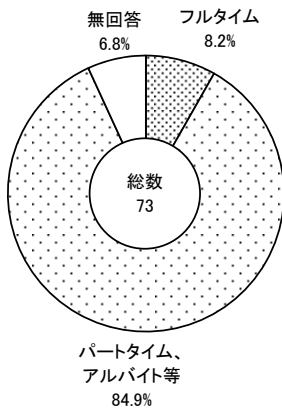
現在就労していないと回答した母親に対して、今後の就労希望を聞いたところ、「希望あり(1年より先で、子どもが0歳くらいになったら就労したい)」が55.2%で最も多く、「希望あり(すぐにも、もしくは1年以内に就労したい)」が26.2%、「希望なし」が14.7%で続いています。



子どもが大きくなってから就労したいと回答した母親が希望する子どもの年齢は、「6～8歳」が42.2%で最も多く、「4～5歳」が29.2%、「0～3歳」が18.8%が続いています。

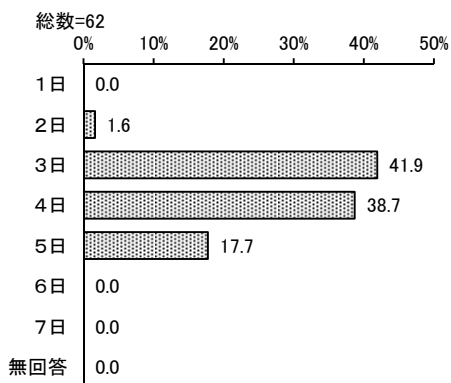
(1) 1年以内に就労したい母親

●就労形態

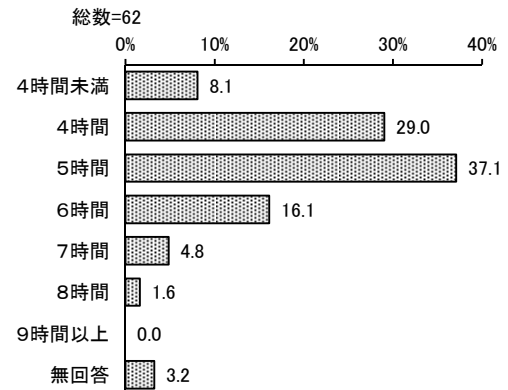


すぐにでも、もしくは1年以内に就労したいと回答した母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が84.9%を占めており、「フルタイム」は8.2%です。

●就労日数（1週あたり）



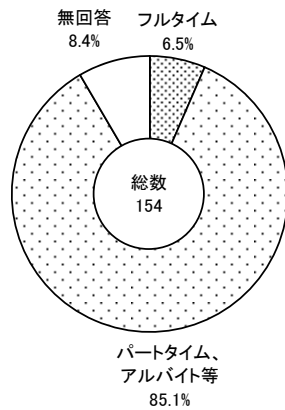
●就労時間数（1日あたり）



パートタイム、アルバイト等の場合の就労日数は「3日」が41.9%、「4日」が38.7%であり、就労時間数は「5時間」が37.1%、「4時間」が29.0%となっています。

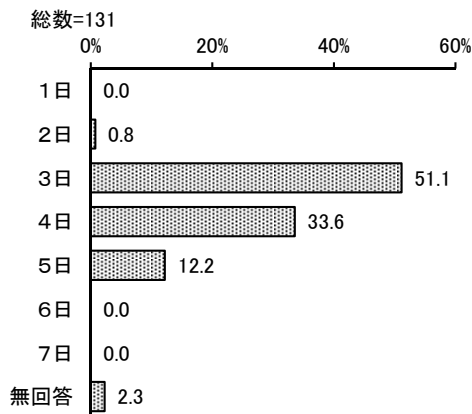
(2) 1年より先で就労したい母親

●就労形態

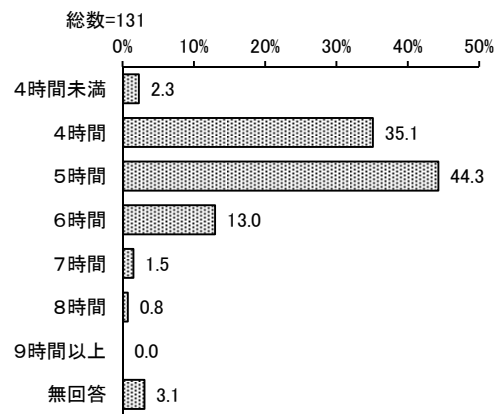


1年より先で就労したいと回答した母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が85.1%を占めており、「フルタイム」は6.5%です。

●就労日数（1週あたり）



●就労時間数（1日あたり）



パートタイム・アルバイト等の場合の就労日数は「3日」が51.1%、「4日」が33.6%であり、就労時間数は「5時間」が44.3%、「4時間」が35.1%となっています。

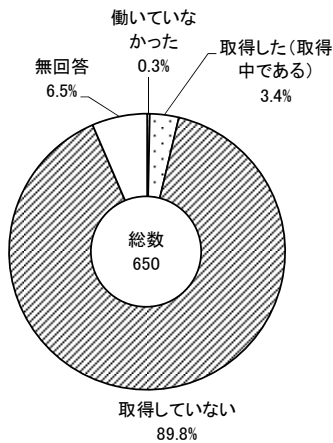
9 職場の両立支援制度等

問 28 育児休業の取得状況・取得していない理由

あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、該当する数字をご記入ください。

①父親

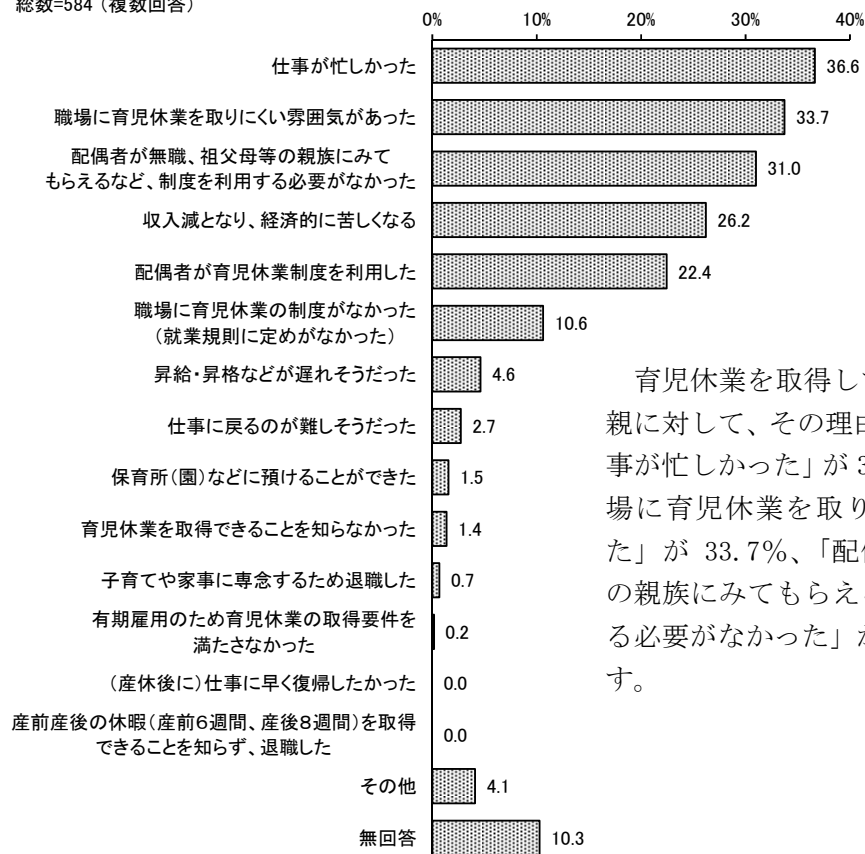
(1) 取得状況



「取得していない」が89.8%を占めて最も多くなっており、「取得した(取得中である)」が3.4%、「働いていなかった」が0.3%となっています。

(2) 取得していない理由

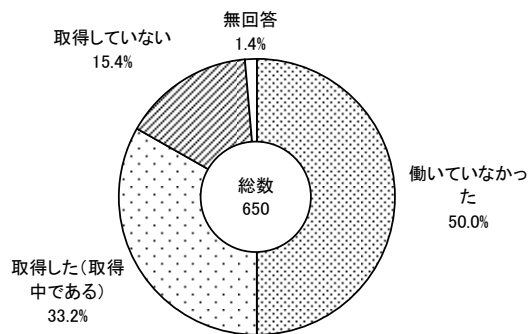
総数=584 (複数回答)



育児休業を取得していないと回答した父親に対して、その理由を聞いたところ、「仕事が忙しかった」が36.6%で最も多く、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が33.7%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が31.0%で続いています。

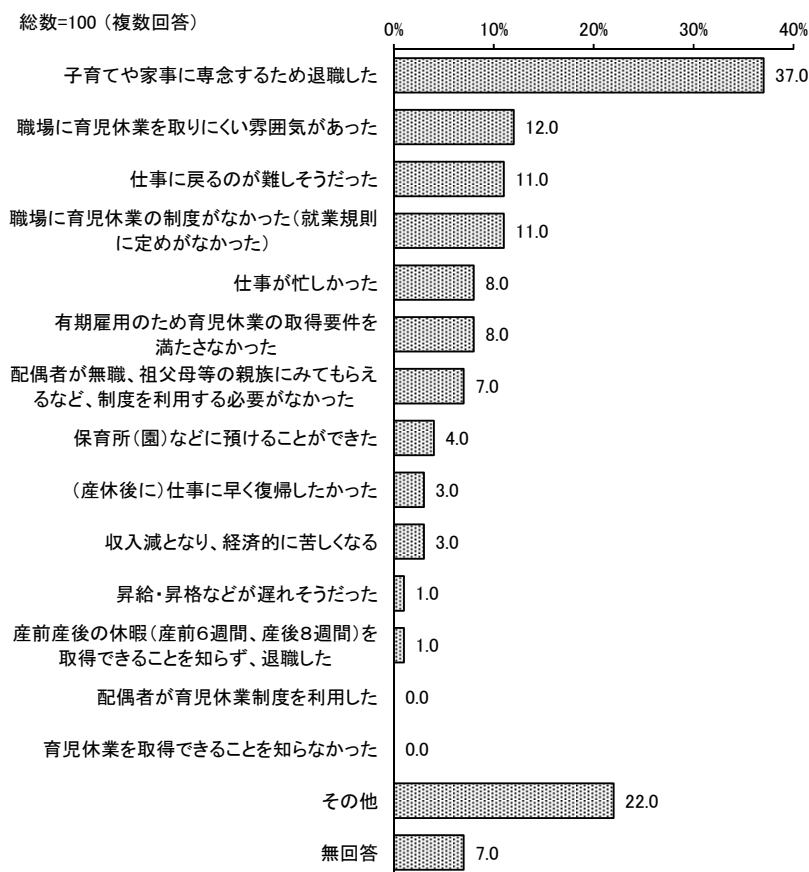
②母親

(1) 取得状況



「働いていなかった」が50.0%で最も多くなっており、「取得した(取得中である)」が33.2%、「取得していない」が15.4%で続いています。

(2) 取得していない理由



育児休業を取得していないと回答した母親に対して、その理由を聞いたところ、「子育てや家事に専念するため退職した」が37.0%で最も多く、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が12.0%、「仕事に戻るのが難しそうだった」「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」がそれぞれ11.0%で続いています。

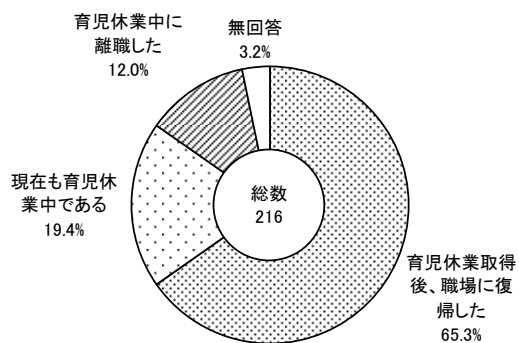
問 28-1 育児休業取得後の状況

問 28 で育児休業を取得した（取得中である）と回答した人に対する設問
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（〇は1つ）

①父親

育児休業を取得した（取得中である）と回答した父親（22人）に対して、職場への復帰状況を聞いたところ、全員が「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択しています。

②母親



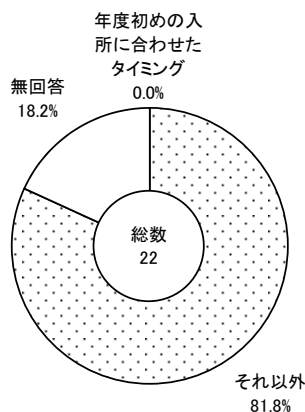
育児休業を取得した（取得中である）と回答した母親に対して、職場への復帰状況を聞いたところ、「育児休業取得後、職場に復帰した」が65.3%で最も多く、「現在も育児休業中である」が19.4%、「育児休業中に離職した」が12.0%で続いています。

問 28-2 職場に復帰した時期

問 28-1 で育児休業から復帰／復帰予定と回答した人に対する設問

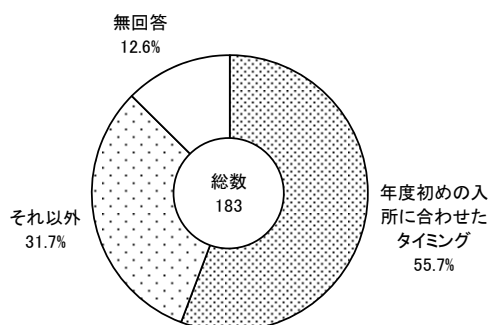
育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（〇は1つ）

①父親



育児休業から復帰、復帰予定と回答した父親に対して、職場への復帰のタイミングについて聞いたところ、「年度初めの（保育所）入所に合わせたタイミング」を選択した人は0人であり、回答者22人のうち81.8%（18人）が「それ以外」を選択しています。

②母親



育児休業から復帰、復帰予定と回答した母親に対して、職場への復帰のタイミングについて聞いたところ、「年度初めの（保育所）入所に合わせたタイミング」が55.7%、「それ以外」が31.7%となっています。

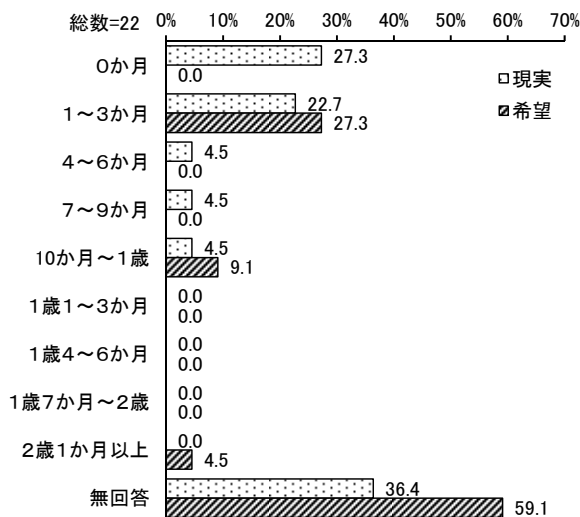
問 28-3 職場に復帰したときの子どもの年齢、希望と異なる理由

問 28-1 で育児休業から復帰／復帰予定と回答した人に対する設問

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。（〔 〕内に数字でご記入ください）

①父親

(1) 職場に復帰したときの子どもの年齢



育児休業から復帰、復帰予定と回答した父親（22人）に対して、職場に復帰したときの子どもの年齢を聞いたところ、実際の復帰時期としては「0か月」が27.3%（6人）、「1～3か月」が22.7%（5人）となっています。希望していた復帰時期については、「1～3か月」が27.3%（6人）、「10か月～1歳」が9.1%（2人）となっています。

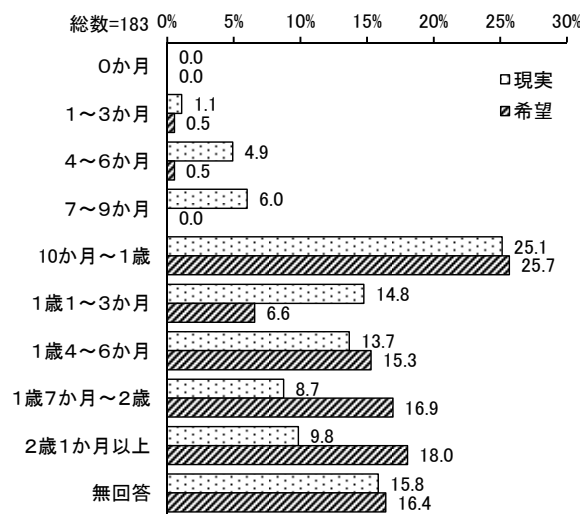
(2) 実際の復帰時期が希望と異なった理由

育児休業からの実際の復帰時期が希望よりも早かったと回答した父親は4人で、そのうち1人が「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」と回答しています。

復帰時期が希望よりも遅かったと回答した父親はいませんでした。

②母親

(1) 職場に復帰したときの子どもの年齢



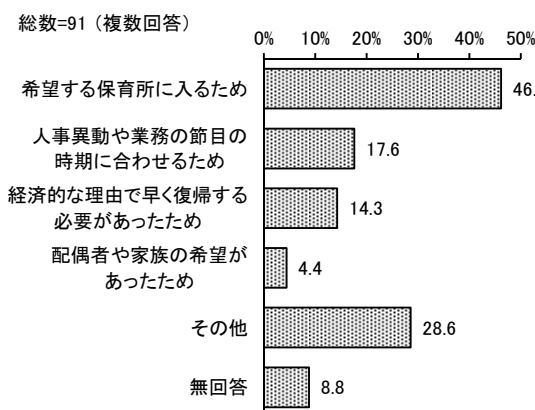
育児休業から復帰、復帰予定と回答した母親に対して、職場に復帰したときの子どもの年齢を聞いたところ、実際の復帰時期としては「10か月～1歳」が25.1%で最も多く、「1歳1～3か月」が14.8%で続きます。希望していた復帰時期については、「10か月～1歳」が25.7%で最も多く、「2歳1か月以上」が18.0%で続きます。

子どもが10か月になる前に復帰した母親の割合は12.0%ですが、この期間内の復帰を希望した母親の割合は1.0%に過ぎません。

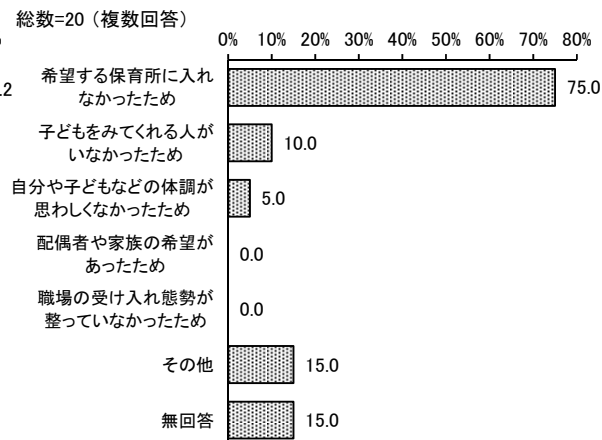
一方、子どもが1歳6か月を迎えた後に復帰を希望する母親の割合は34.9%ですが、実際にこの期間に復帰したのは18.5%となっています。

(2) 実際の復帰時期が希望と異なった理由

●希望よりも早く復帰した理由



●希望よりも遅く復帰した理由



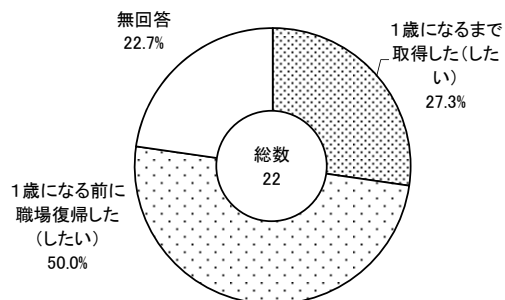
育児休業からの実際の復帰時期が希望と異なった母親に対して、その理由を聞いたところ、希望よりも早く復帰した理由としては「希望する保育所に入るため」が46.2%となっています。一方、希望よりも遅く復帰した母親は20人であり、復帰した理由としては「希望する保育所に入れなかったため」が75.0%（15人）となっています。

問 28-4 1歳になるまでの育児休業の取得意向

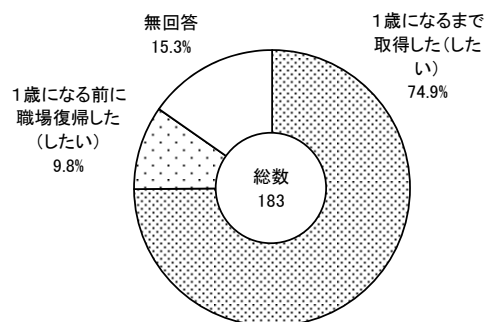
問 28-1 で育児休業から復帰／復帰予定と回答した人に対する設問

もし、あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しましたか。(○は1つ)

●父親



●母親



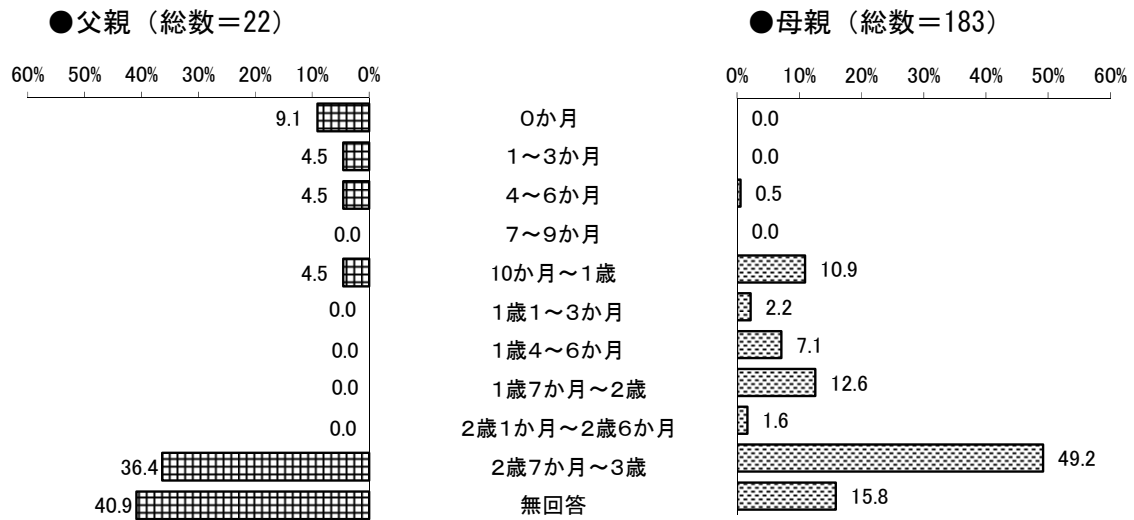
育児休業から復帰、復帰予定と回答した父親（22人）に対して、1歳になったときに必ず預けられる保育所等があった場合の育児休業の取得意向について聞いたところ、「1歳になるまで取得した（したい）」が27.3%（6人）、「1歳になる前に職場復帰した（したい）」が50.0%（11人）となっています。

母親については、「1歳になるまで取得した（したい）」が74.9%を占めており、「1歳になる前に職場復帰した（したい）」が9.8%となっています。

問 28-5 3歳まで休暇を取得できる場合の意向

問 28-1 で育児休業から復帰／復帰予定と回答した人に対する設問

もし、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、あて名のお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。（〔 〕内に数字でご記入ください）

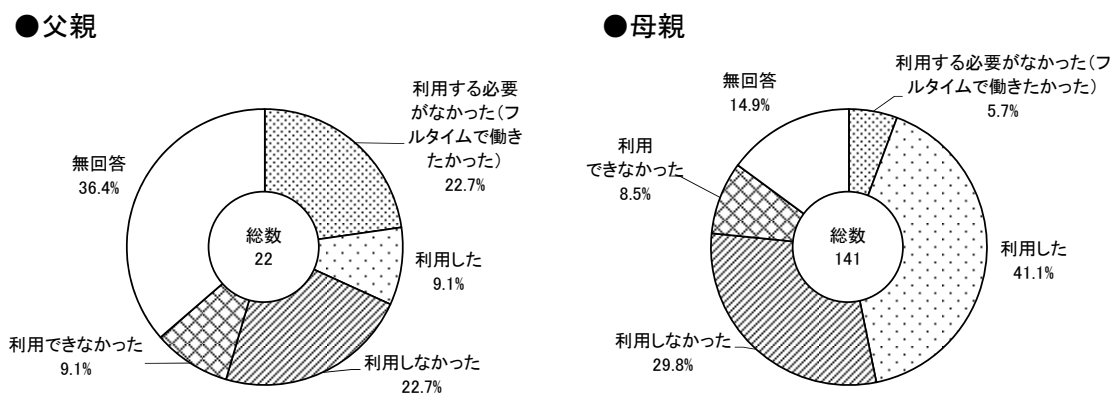


育児休業から復帰、復帰予定と回答した父親（22人）に対して、勤務先に3歳まで休暇を取得できる制度があった場合の育児休業の取得意向について聞いたところ、「2歳7か月～3歳」が36.4%（8人）となっています。母親については、「2歳7か月～3歳」が49.2%で最も多く、「1歳7か月～2歳」が12.6%で続いています。

問 28-6 短時間勤務制度の利用状況

問 28-1 で育児休業から復帰したと回答した人に対する設問

育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（○は1つ）



育児休業から復帰したと回答した父親（22人）に対して、復帰時の短時間勤務制度の利用状況について聞いたところ、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった）」「利用しなかった」がそれぞれ22.7%（5人）、「利用した」「利用できなかった」がそれぞれ9.1%（2人）となっています。母親については、「利用した」が41.1%で最も多く、「利用しなかった」が29.8%、「利用できなかった」が8.5%で続いています。

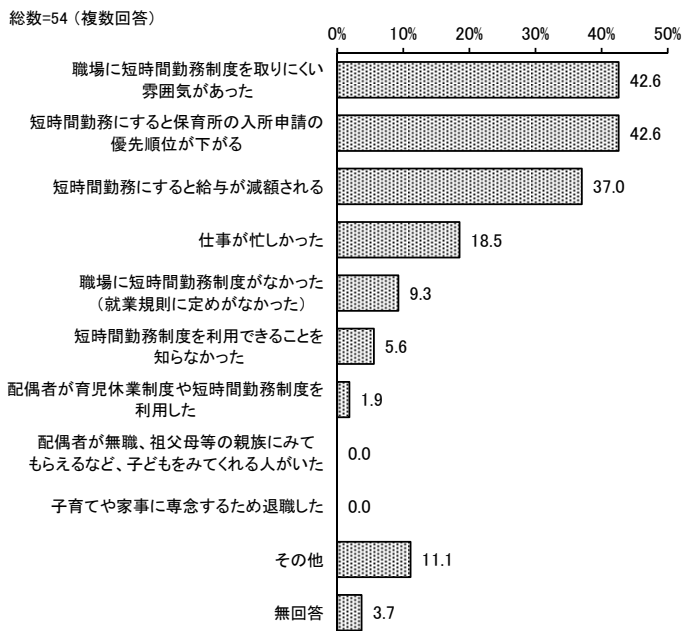
問 28-7 短時間勤務制度を利用しなかった（できなかつた）理由

問 28-6 で短時間勤務制度を利用しなかった、利用できなかつたと回答した人に対する設問
短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかつた）理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

①父親

短時間勤務制度を利用しなかった、利用できなかつたと回答した父親 7 人に対して、その理由を聞いたところ、「仕事が忙しかつた」「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」がそれぞれ 42.9%（3 人）、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があつた」「職場に短時間勤務制度がなかつた（就業規則に定めがなかつた）」がそれぞれ 28.6%（2 人）となっています。

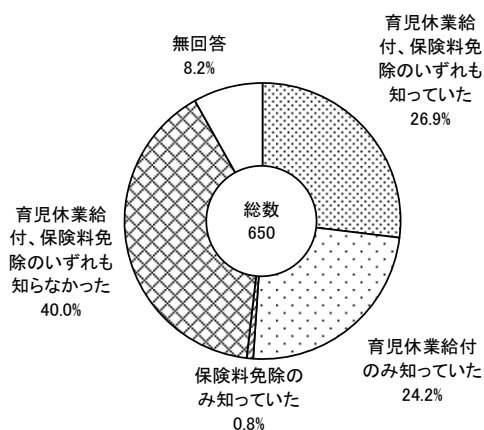
②母親



母親については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があつた」「短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる」が 42.6% でともに最も多く、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 37.0% で続いています。

問 29 育児休業給付等の認知度

子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（○は 1 つ）

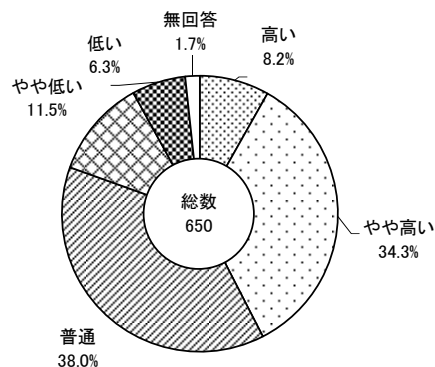


「育児休業給付、保険料免除のいずれも知つていた」が 26.9%、「育児休業給付のみ知つていた」が 24.2%、「保険料免除のみ知つていた」が 0.8% であり、いずれかの制度を知つていたという回答が 5 割強となっています。「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかつた」は 40.0% です。

10 子育てに関する市への意見等

問 30 住まいの地域における子育て支援や環境の満足度

お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。(〇は1つ)



「普通」が38.0%で最も多くなっており、「やや高い」「高い」を合わせた割合は42.5%、「低い」「やや低い」を合わせた割合は17.8%となっています。

回答を数値化(高い=5点、やや高い=4点、普通=3点、やや低い=2点、低い=1点)して平均を算出すると3.3点となります。

○満足度（居住地区別）

	全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点
全体	650	53	223	247	75	41	11	276	247	116	3.3
居住地区											
四街道小学校区	116	16	34	44	16	6	-	50	44	22	3.3
旭小学校区	16	-	9	5	2	-	-	9	5	2	3.4
南小学校区	65	7	25	15	9	6	3	32	15	15	3.3
中央小学校区	68	6	24	27	9	2	-	30	27	11	3.3
大日小学校区	53	2	22	19	5	5	-	24	19	10	3.2
八木原小学校区	71	3	20	37	6	4	1	23	37	10	3.2
四和小学校区	60	2	21	24	7	5	1	23	24	12	3.1
山梨小学校区	19	2	7	6	3	1	-	9	6	4	3.3
みそら小学校区	11	1	3	5	1	-	1	4	5	1	3.4
栗山小学校区	24	1	10	7	4	1	1	11	7	5	3.3
和良比小学校区	101	10	36	36	9	8	2	46	36	17	3.3
吉岡小学校区	30	2	8	16	2	1	1	10	16	3	3.3
無回答	16	1	4	6	2	2	1	5	6	4	3.0

※「満足」「普通」「不満」の居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

満足度を居住地区別にみると、多くの地区で「満足」（「高い」「やや高い」の合計）が4割台で最も多くなっています。吉岡小学校区では「普通」が53.3%、八木原小学校区では「普通」が52.1%、四和小学校区では「普通」が40.0%であり、いずれも「満足」の割合を上回っています。南小学校区では、「満足」が49.2%、「不満」（「低い」「やや低い」の合計）が23.1%であり、いずれも全体を5ポイント以上上回っています。

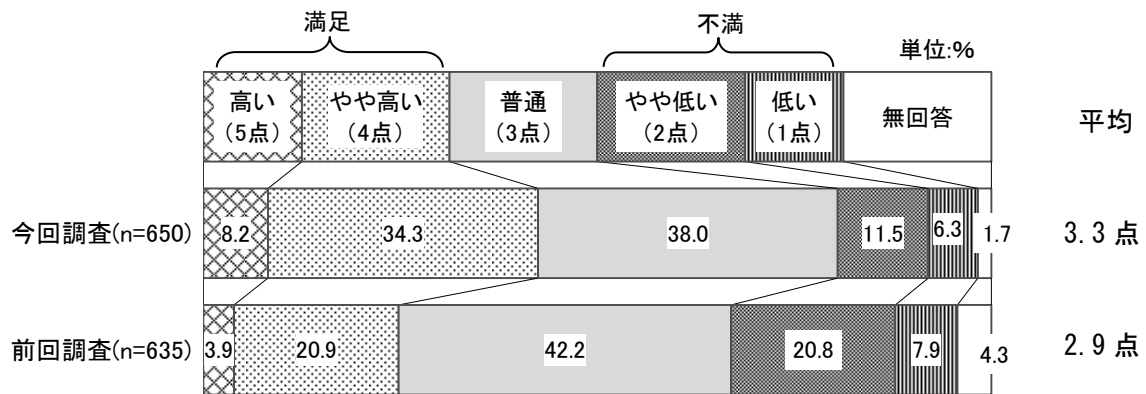
○満足度（年齢別）

		全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点
全体		650 100.0	53 8.2	223 34.3	247 38.0	75 11.5	41 6.3	11 1.7	276 42.5	247 38.0	116 17.8	3.3
年齢	0歳	100 100.0	12 12.0	32 32.0	39 39.0	10 10.0	4 4.0	3 3.0	44 44.0	39 39.0	14 14.0	3.4
	1歳	109 100.0	6 5.5	41 37.6	45 41.3	9 8.3	7 6.4	1 0.9	47 43.1	45 41.3	16 14.7	3.3
	2歳	107 100.0	12 11.2	28 26.2	39 36.4	18 16.8	8 7.5	2 1.9	40 37.4	39 36.4	26 24.3	3.2
	3歳	105 100.0	8 7.6	43 41.0	34 32.4	12 11.4	7 6.7	1 1.0	51 48.6	34 32.4	19 18.1	3.3
	4歳	115 100.0	7 6.1	51 44.3	43 37.4	5 4.3	8 7.0	1 0.9	58 50.4	43 37.4	13 11.3	3.4
	5歳	111 100.0	8 7.2	27 24.3	46 41.4	20 18.0	7 6.3	3 2.7	35 31.5	46 41.4	27 24.3	3.1
	無回答	3 100.0	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	3.0

※「満足」「普通」「不満」の年齢別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

満足度を年齢別にみると、0～4歳では“満足”が最も多くなっており、3歳と4歳では“満足”が5割前後となっています。一方、5歳では「普通」が41.4%であり、“満足”（31.5%）を上回っています。

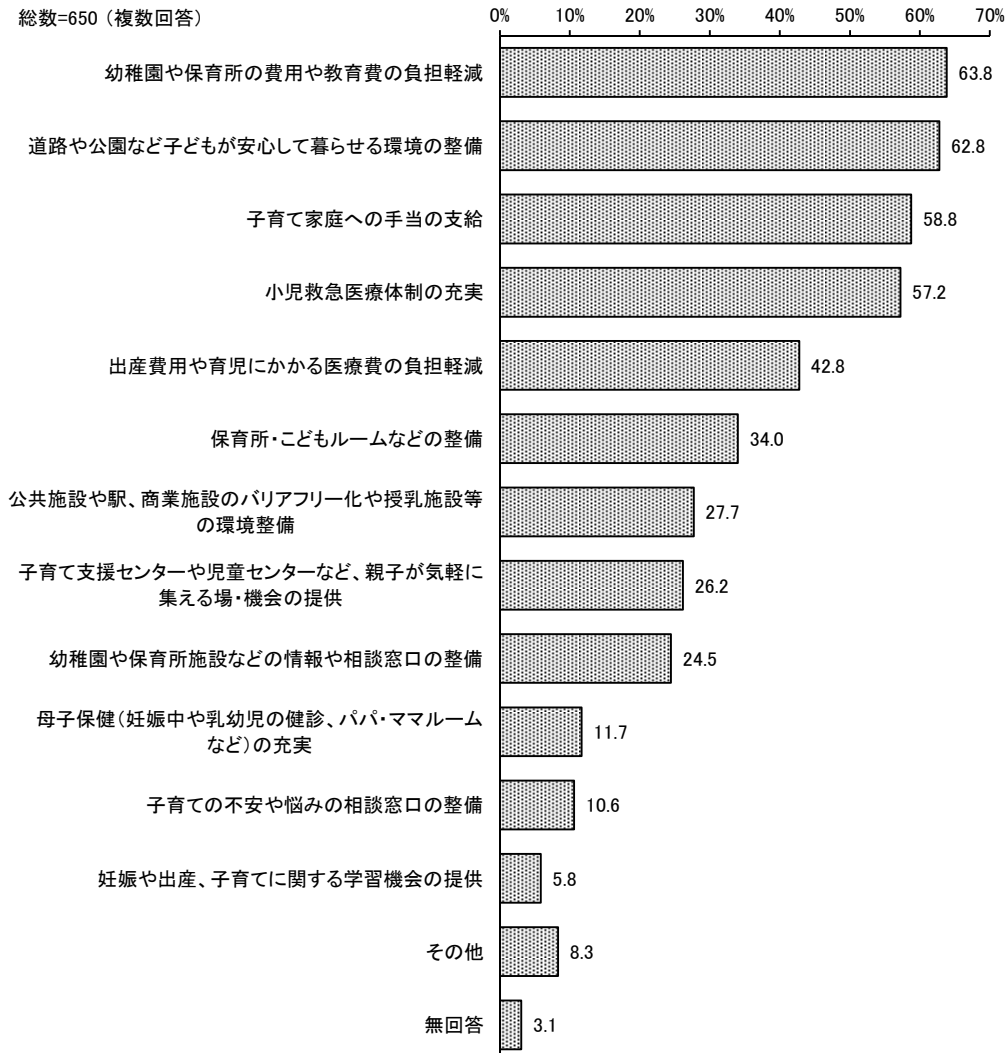
○前回調査結果との比較



前回調査では“満足”が24.8%、“不満”が28.7%であり、“満足”が“不満”を下回っていました。今回調査の“満足”は前回調査を17ポイント上回っています。なお、回答を数値化して平均を算出すると、今回調査の平均点は前回調査の2.9点を0.4点上回っています。

問 31 充実を図ってほしい市のサービス

今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。(あてはまるものすべてに○)



「幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減」が 63.8%で最も多く、「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が 62.8%、「子育て家庭への手当の支給」が 58.8%で続いています。

○充実を図ってほしい市のサービス（居住地区別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなどの充実）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設等のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかると医療費の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答	
全体	650 100.0	76 11.7	221 34.0	170 26.2	408 62.8	180 27.7	69 10.6	159 24.5	38 5.8	278 42.8	415 63.8	382 58.8	372 57.2	54 8.3	20 3.1	
居住地区	四街道小学校区	116 100.0	14 12.1	35 30.2	35 30.2	78 67.2	36 31.0	11 9.5	24 20.7	8 6.9	47 40.5	71 61.2	65 56.0	66 56.9	11 9.5	6 5.2
	旭小学校区	16 100.0	3 18.8	5 31.3	2 12.5	9 56.3	2 12.5	-	1 6.3	-	9 56.3	10 62.5	8 50.0	8 50.0	1 6.3	1 6.3
	南小学校区	65 100.0	5 7.7	28 43.1	19 29.2	33 50.8	15 23.1	5 7.7	13 20.0	3 4.6	29 44.6	42 64.6	38 58.5	28 43.1	6 9.2	2 3.1
	中央小学校区	68 100.0	9 13.2	25 36.8	19 27.9	42 61.8	17 25.0	11 16.2	14 20.6	5 7.4	26 38.2	42 61.8	42 61.8	44 64.7	4 5.9	1 1.5
	大日小学校区	53 100.0	8 15.1	15 28.3	9 17.0	35 66.0	12 22.6	4 7.5	17 32.1	3 5.7	33 62.3	43 81.1	40 75.5	34 64.2	5 9.4	-
	八木原小学校区	71 100.0	6 8.5	26 36.6	19 26.8	35 49.3	15 21.1	7 9.9	15 21.1	4 5.6	26 36.6	43 60.6	34 47.9	35 49.3	6 8.5	1 1.4
	四和小学校区	60 100.0	6 10.0	16 26.7	9 15.0	41 68.3	18 30.0	12 20.0	19 31.7	4 6.7	25 41.7	33 55.0	31 51.7	36 60.0	7 11.7	2 3.3
	山梨小学校区	19 100.0	3 15.8	6 31.6	7 36.8	11 57.9	7 36.8	3 15.8	7 36.8	1 5.3	10 52.6	10 52.6	9 47.4	10 52.6	2 10.5	-
	みそら小学校区	11 100.0	1 9.1	2 18.2	3 27.3	9 81.8	3 27.3	-	1 9.1	-	5 45.5	8 72.7	8 72.7	7 63.6	-	1 9.1
	栗山小学校区	24 100.0	3 12.5	7 29.2	6 25.0	18 75.0	5 20.8	3 12.5	7 29.2	2 8.3	9 37.5	16 66.7	15 62.5	17 70.8	3 12.5	-
	和良比小学校区	101 100.0	14 13.9	36 35.6	29 28.7	67 66.3	33 32.7	10 9.9	30 29.7	6 5.9	39 38.6	66 65.3	63 62.4	60 59.4	7 6.9	1 1.0
	吉岡小学校区	30 100.0	3 10.0	10 33.3	8 26.7	17 56.7	10 33.3	1 3.3	5 16.7	2 6.7	12 40.0	22 73.3	16 53.3	17 56.7	-	4 13.3
	無回答	16 100.0	1 6.3	10 62.5	5 31.3	13 81.3	7 43.8	2 12.5	6 37.5	-	8 50.0	9 56.3	13 81.3	10 62.5	2 12.5	1 6.3

※居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

○充実を図ってほしい市のサービス（満足度別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設等のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかると医療費の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答	
全体	650 100.0	76 11.7	221 34.0	170 26.2	408 62.8	180 27.7	69 10.6	159 24.5	38 5.8	278 42.8	415 63.8	382 58.8	372 57.2	54 8.3	20 3.1	
満足度	高い	53 100.0	5 9.4	13 24.5	21 39.6	32 60.4	16 30.2	7 13.2	7 13.2	2 3.8	22 41.5	29 54.7	29 54.7	24 45.3	1 1.9	3 5.7
	やや高い	223 100.0	24 10.8	73 32.7	55 24.7	143 64.1	68 30.5	26 11.7	48 21.5	9 4.0	100 44.8	140 62.8	127 57.0	125 56.1	13 5.8	3 1.3
	普通	247 100.0	27 10.9	74 30.0	70 28.3	159 64.4	67 27.1	18 7.3	62 25.1	19 7.7	114 46.2	172 69.6	154 62.3	151 61.1	18 7.3	7 2.8
	やや低い	75 100.0	9 12.0	34 45.3	13 17.3	48 64.0	16 21.3	7 9.3	25 33.3	5 6.7	26 34.7	49 65.3	44 58.7	45 60.0	14 18.7	0
	低い	41 100.0	10 24.4	26 63.4	11 26.8	21 51.2	11 26.8	10 24.4	17 41.5	3 7.3	13 31.7	22 53.7	24 58.5	23 56.1	7 17.1	2 4.9
	無回答	11 100.0	1 9.1	1 9.1	-	5 45.5	2 18.2	1 9.1	-	-	3 27.3	3 27.3	4 36.4	4 36.4	1 9.1	5 45.5

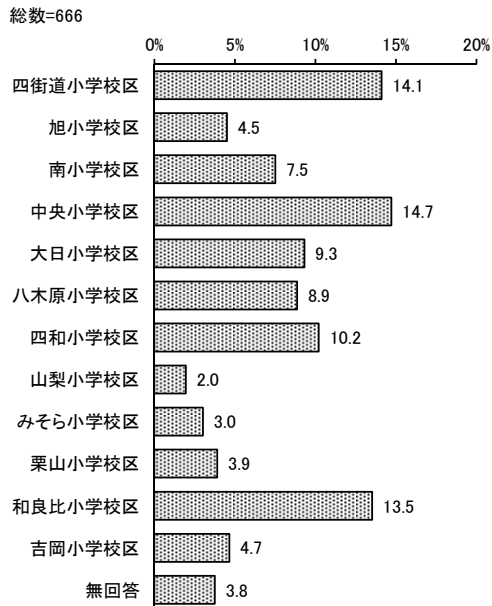
※満足度別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

【2】小学生調査結果

1 子どもと家庭の状況

問1 居住地区

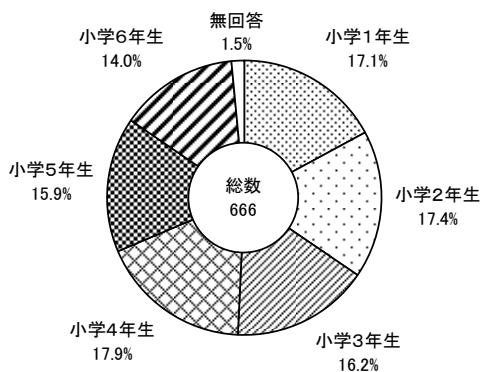
お住まいはどちらになりますか。(〇は1つ)



「中央小学校区」が14.7%、「四街道小学校区」が14.1%でともに多く、「和良比小学校区」が13.5%で続いています。

問2 子どもの学年

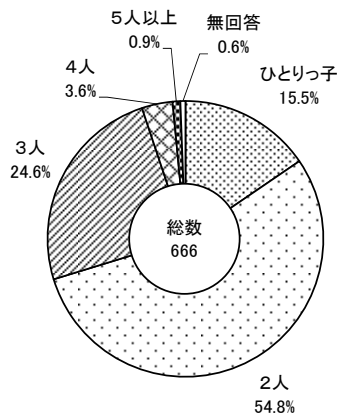
あて名のお子さんの学年は、次のうちどちらに該当しますか。(〇は1つ)



「小学4年生」が17.9%、「小学2年生」が17.4%、「小学1年生」が17.1%となっており、各学年とも14%～18%の範囲に収まっています。

問3 子どもの人数

あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(〇は1つ)

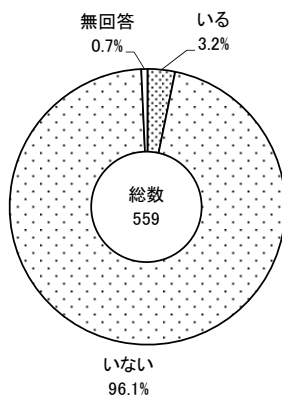


「2人」が54.8%で最も多く、「3人」が24.6%、「ひとりっ子」が15.5%が続いています。

問3-1 多胎児の有無

問3で子どもの人数が2人以上と回答した人に対する設問

あて名のお子さんを含め、きょうだいの中にふたご、みつご等多胎児のお子さんはいらっしゃいますか。(〇は1つ)

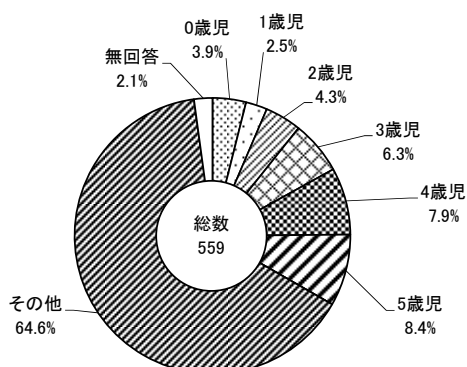


子どもの人数が2人以上であると回答した人に対して、きょうだいの中に多胎児がいるかどうかを聞いたところ、「いる」が3.2%、「いない」が96.1%となっています。

問3-2 末子の年齢

問3で子どもの人数が2人以上と回答した人に対する設問

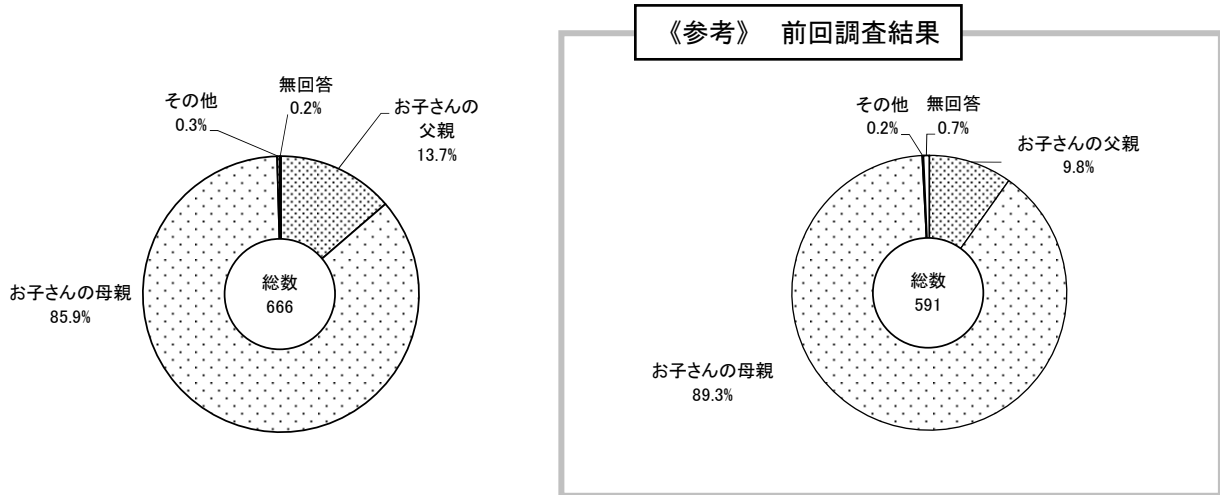
一番下のお子さん(末子)の生年月日はどちらになりますか。(〇は1つ)



子どもの人数が2人以上であると回答した人に対して、末子の年齢を聞いたところ、6歳以上である「その他」が64.6%を占めています。

問4 回答者

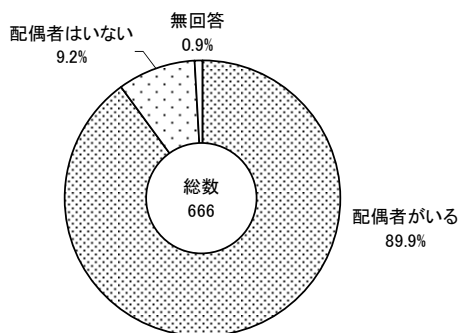
この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)



「お子さんの母親」が 85.9%を占めており、「お子さんの父親」は 13.7%となっています。前回調査では「お子さんの母親」が 89.3%、「お子さんの父親」が 9.8%となっています。

問5 回答者の配偶関係

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

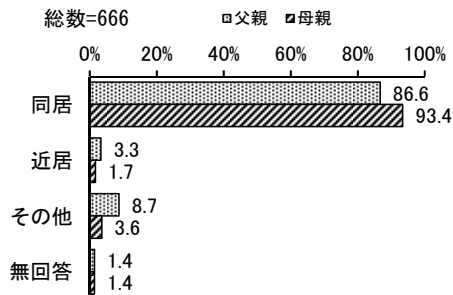


「配偶者がいる」が 89.9%を占めており、「配偶者がいない」は 9.2%となっています。

問6 家族の同居・近居の状況

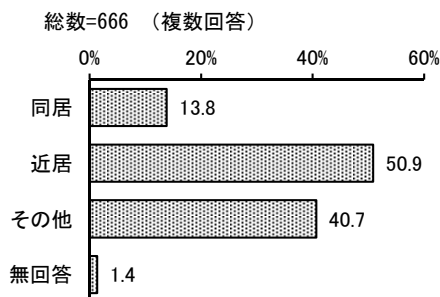
あて名のお子さんと父母、祖父母の同居・近居（おおむね30分以内程度で行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。（父親、母親：○は1つ、祖父母：あてはまるものすべてに○）

①父親・母親



父親については、「同居」が86.6%を占めており、「近居」は3.3%となっています。母親については、「同居」が93.4%を占めており、「近居」は1.7%となっています。

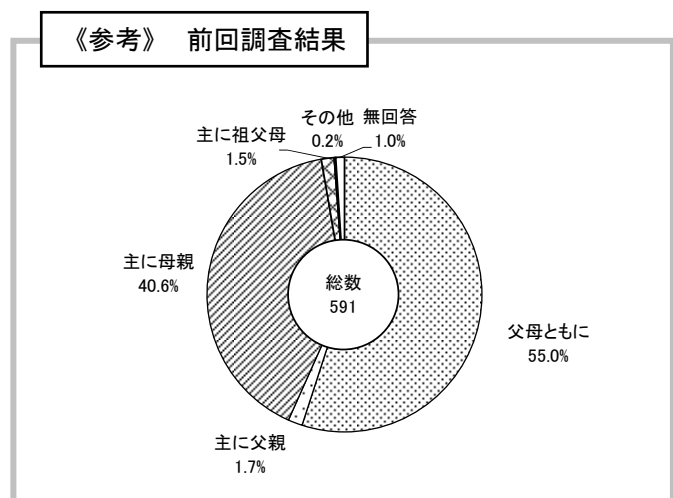
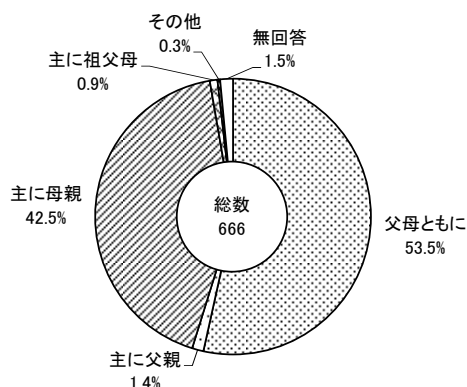
②祖父母



祖父母については、「近居」が50.9%で最も多く、「同居」は13.8%です。なお、「その他」は40.7%です。

問7 子育てを主に行っている人

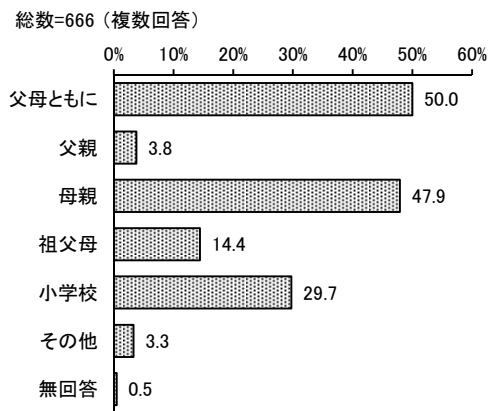
あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。（○は1つ）



「父母ともに」が53.5%で最も多く、「主に母親」が42.5%が続いています。前回調査では「父母ともに」が55.0%、「主に母親」が40.6%となっています。

問8 日常的に子育てに関わっている人

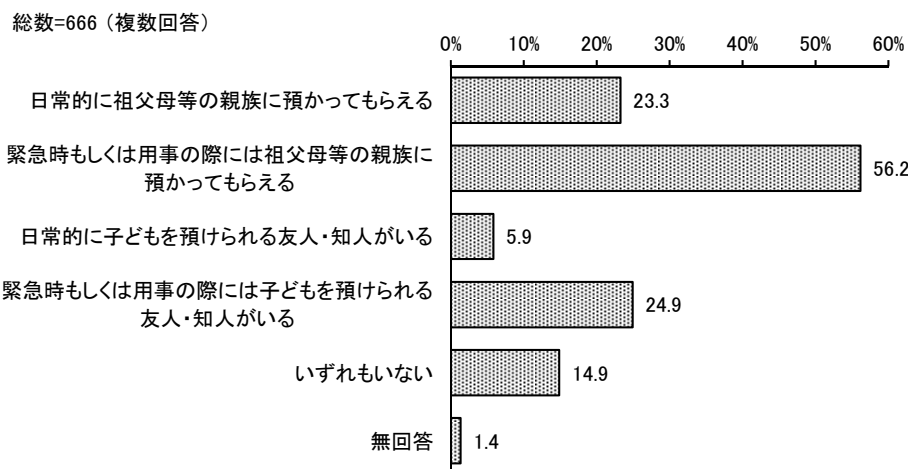
あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）



「父母ともに」が 50.0%で最も多く、「母親」が 47.9%、「小学校」が 29.7%が続いています。

問9 日頃のサポートの状況

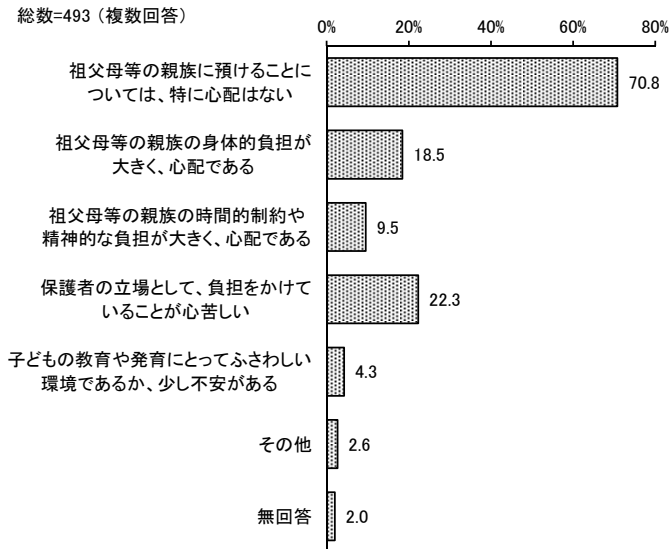
日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）



「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が 56.2%で最も多く、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」が 24.9%、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が 23.3%が続いています。なお、「いずれもない」は 14.9%です。

問 9-1 祖父母等からのサポートの状況

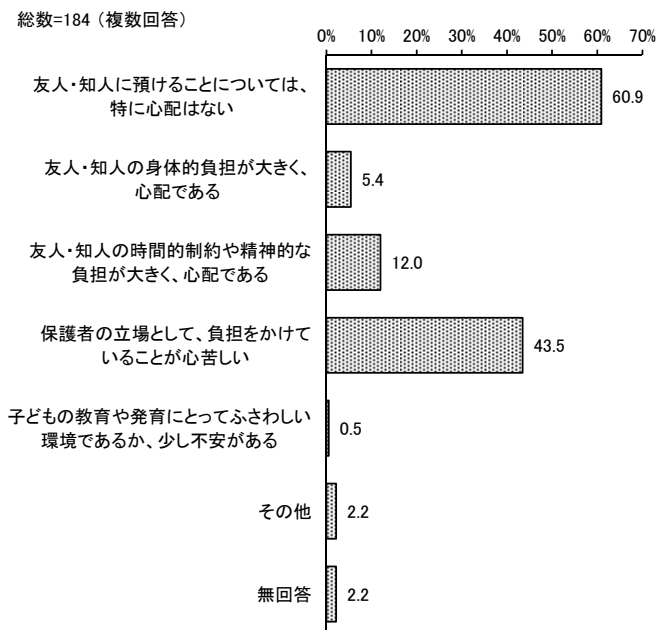
問 9 で祖父母等の親族に預かってもらえると回答した人に対する設問
 祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)



祖父母等に預かってもらえると回答した人に対して、祖父母等からのサポートの状況について聞いたところ、「祖父母等の親族に預けることについては、特に心配はない」が70.8%で最も多く、「保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が22.3%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である」が18.5%で続いています。

問 9-2 友人・知人からのサポートの状況

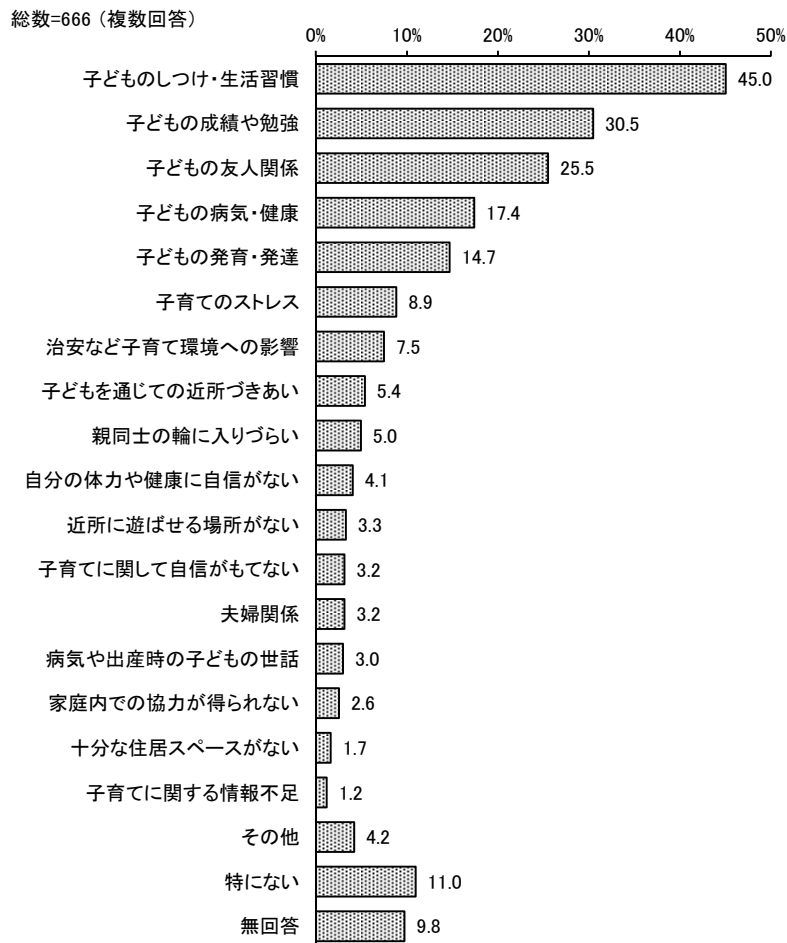
問 9 で友人・知人に預かってもらえると回答した人に対する設問
 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)



友人・知人に預かってもらえると回答した人に対して、友人・知人からのサポートの状況について聞いたところ、「友人・知人に預けることについては、特に心配はない」が60.9%で最も多く、「保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が43.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく、心配である」が12.0%で続いています。

問 10 子育てする中で悩んだり不安に感じたりすること

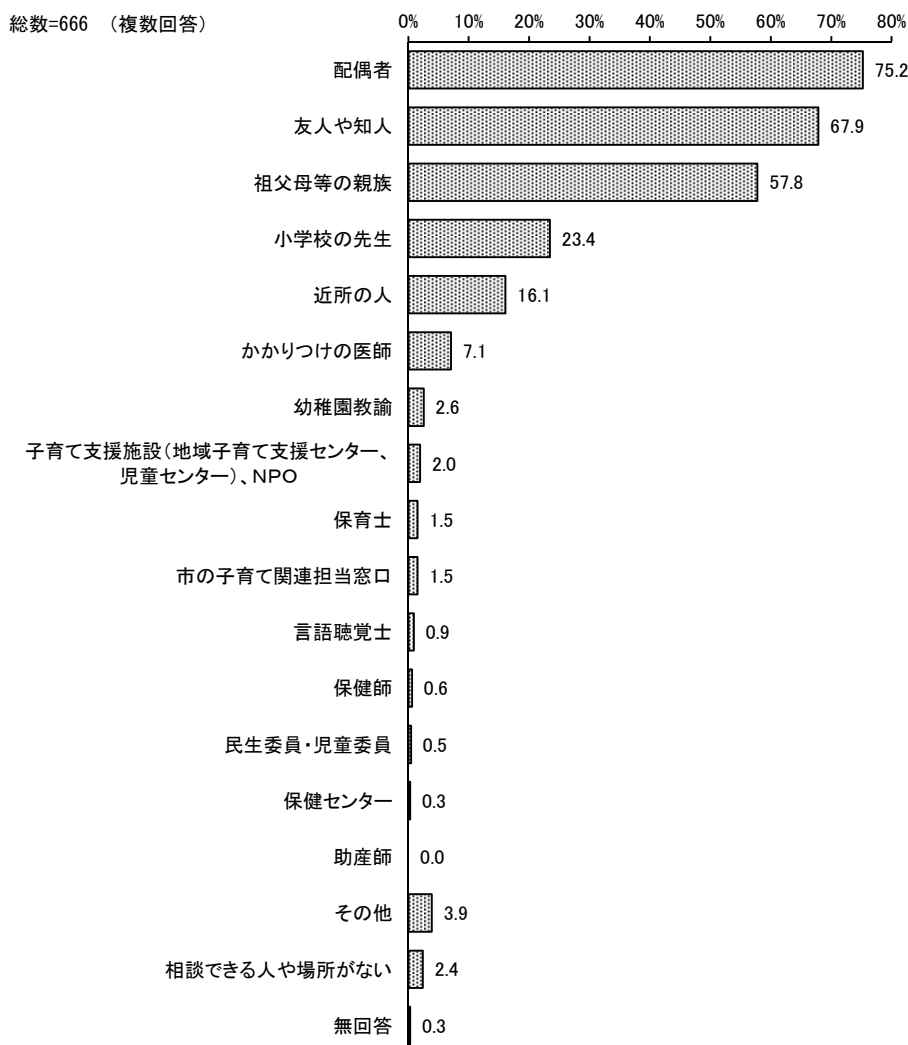
あて名のお子さんを育てている間に、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困ったりしましたか。(〇は3つまで)



「子どものしつけ・生活習慣」が45.0%で最も多く、「子どもの成績や勉強」が30.5%、「子どもの友人関係」が25.5%が続いています。悩んだり不安に感じたり、困ったりすることが「特にない」は11.0%です。

問 11 子育てをする上での相談先

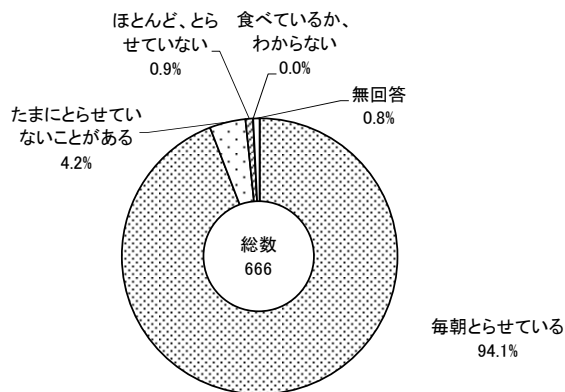
あて名のお子さんの子育て（教育）をする上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。（あてはまるものすべてに○）



「配偶者」が 75.2%で最も多く、「友人や知人」が 67.9%、「祖父母等の親族」が 57.8%で続いています。「相談できる人や場所がない」は 2.4%です。

問 12 子どもの朝食の状況

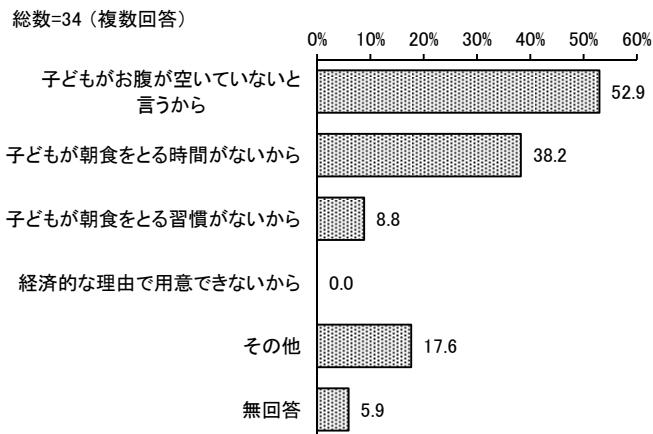
ふだん、あて名のお子さんに朝食をとらせてから学校に行かせていますか。(〇は1つ)



「毎朝とらせている」が 94.1%を占めており、「たまにとらせていないことがある」は 4.2%、「ほとんど、とらせていない」は 0.9%です。

問 12-1 朝食をとらせていない理由

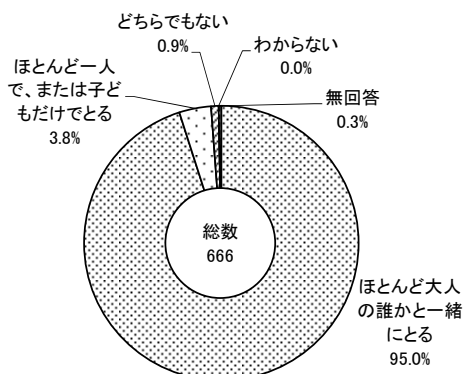
問 12 で子どもに朝食をとらせていないことがあると回答した人に対する設問
あて名のお子さんに朝食をとらせていない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)



ふだん、子どもに朝食をとらせていないことがあると回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「子どもがお腹が空いていないと言うから」が 52.9%で最も多く、「子どもが朝食をとる時間がないから」が 38.2%で続いています。

問 13 子どもの夕食の状況

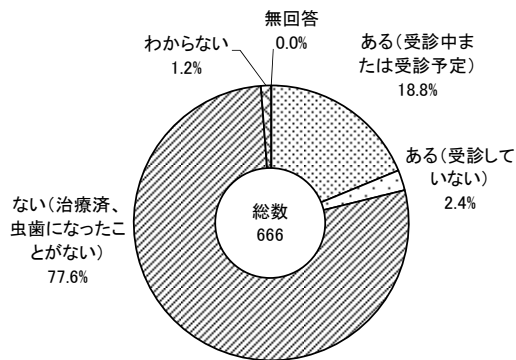
あて名のお子さんは、ふだん、夕食を大人の家族の誰かと一緒にとりますか。(〇は1つ)



「ほとんど大人の誰かと一緒にとる」が 95.0%を占めており、「ほとんど一人で、または子どもだけでとる」は 3.8%、「どちらでもない」は 0.9%です。

問 14 子どもの虫歯の状況

あて名のお子さんには、虫歯がありますか（ありましたか）。（○は1つ）



「ない（治療済み、虫歯になったことがない）」が 77.6%を占めており、「ある（受診中または受診予定）」が 18.8%、「ある（受診していない）」が 2.4%となっています。

○虫歯の状況（家庭の経済状況別）

	全体	またある（受診中または受診予定）	ある（受診していない）	ない（治療済、虫歯になったことがない）	わからない	無回答
全体	666 100.0	125 18.8	16 2.4	517 77.6	8 1.2	-
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	8 11.4	61 87.1	-	-
	普通	354 100.0	60 16.9	4 1.1	286 80.8	4 1.1
	苦しい	235 100.0	56 23.8	11 4.7	164 69.8	4 1.7
	わからない	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	5 100.0	-

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

子どもの虫歯の状況を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しい回答者で「ある（受診中または受診予定）」「ある（受診していない）」の合計は 28.5%であり、普通もしくはゆとりがあるという回答者の割合を 10ポイント以上上回っています。一方、ゆとりがあるという回答者では「ない（治療済み、虫歯になったことがない）」が 87.1%となっています。

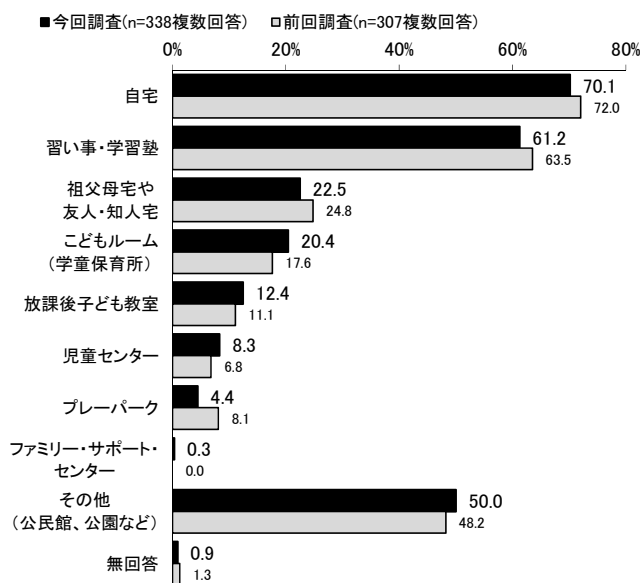
2 放課後の過ごし方

問 15 放課後に過ごさせたい場所(低学年)

小学1～3年生の児童の保護者に対する設問

あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○をつけて、[]内に数字でご記入ください。）

① 過ごさせたい場所（低学年）



小学1～3年生の児童の保護者に対して、小学校低学年（1～3年生）の放課後に過ごさせたい場所を聞いたところ、「自宅」が70.1%で最も多く、「習い事・学習塾」が61.2%、「その他（公民館、公園など）」が50.0%で続いています。

前回調査では「自宅」が72.0%、「習い事・学習塾」が63.5%、「その他（公民館、公園など）」が48.2%となっています。

○ 過ごさせたい場所（母親の就労状況別）

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事・学習塾	児童センター	放課後子ども教室	こどもルーム(学童保育所)	プレーパーク	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答	
全体	338 100.0	237 70.1	76 22.5	207 61.2	28 8.3	42 12.4	69 20.4	15 4.4	1 0.3	169 50.0	3 0.9	
母親の就労状況	フルタイム	79 100.0	43 54.4	17 21.5	37 46.8	4 5.1	11 13.9	5 6.3	1 1.3	17 21.5	-	
	パートタイム	152 100.0	115 75.7	37 24.3	95 62.5	12 7.9	15 9.9	23 15.1	4 2.6	80 52.6	2 1.3	
	働いていない	94 100.0	72 76.6	19 20.2	69 73.4	11 11.7	14 14.9	2 2.1	5 5.3	-	69 73.4	1 1.1
	無回答	13 100.0	7 53.8	3 23.1	6 46.2	1 7.7	2 15.4	5 38.5	1 7.7	-	3 23.1	-

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

小学校低学年（1～3年生）の放課後に過ごさせたい場所を母親の就労状況別にみると、母親がフルタイム就労の場合は「こどもルーム（学童保育所）」が49.4%となっており、回答者全体の割合を29ポイント上回っています。一方、「自宅」（54.4%）、「習い事・学習塾」（46.8%）、「その他（公民館、公園など）」（21.5%）は、回答者全体の割合を14ポイント以上下回っています。

母親が働いていない場合は、「習い事・学習塾」「その他（公民館、公園など）」がいずれも73.4%であり、回答者全体の割合を12ポイント以上上回っています。

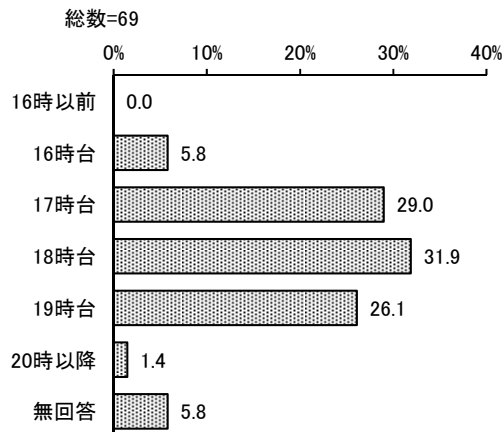
②週間利用日数（過ごさせたい場所別）【低学年】

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	237 100.0	45 19.0	75 31.6	38 16.0	15 6.3	42 17.7	3 1.3	13 5.5	6 2.5
習い事・学習塾	207 100.0	50 24.2	103 49.8	39 18.8	10 4.8	3 1.4	-	-	2 1.0
祖父母宅や友人・知人宅	76 100.0	36 47.4	24 31.6	7 9.2	2 2.6	4 5.3	-	-	3 3.9
こどもルーム（学童保育所）	69 100.0	2 2.9	6 8.7	7 10.1	12 17.4	37 53.6	4 5.8	-	1 1.4
放課後子ども教室	42 100.0	23 54.8	13 31.0	1 2.4	2 4.8	2 4.8	-	-	1 2.4
児童センター	28 100.0	15 53.6	8 28.6	1 3.6	1 3.6	-	-	-	3 10.7
プレーパーク	15 100.0	11 73.3	3 20.0	-	1 6.7	-	-	-	-
ファミリー・サポート・センター	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	169 100.0	43 25.4	68 40.2	36 21.3	10 5.9	9 5.3	-	-	3 1.8

※「自宅」「習い事・学習塾」「祖父母宅や友人・知人宅」「こどもルーム（学童保育所）」「放課後子ども教室」「その他（公民館、公園など）」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

過ごさせたい場所別に週間利用日数をみると、最も多いのは自宅で「2日」（31.6%）、習い事・学習塾で「2日」（49.8%）、祖父母宅や友人・知人宅で「1日」（47.4%）、こどもルーム（学童保育所）で「5日」（53.6%）、放課後子ども教室で「1日」（54.8%）、その他（公民館、公園など）で「2日」（40.2%）となっています。

●こどもルームの利用時間（下校時から）

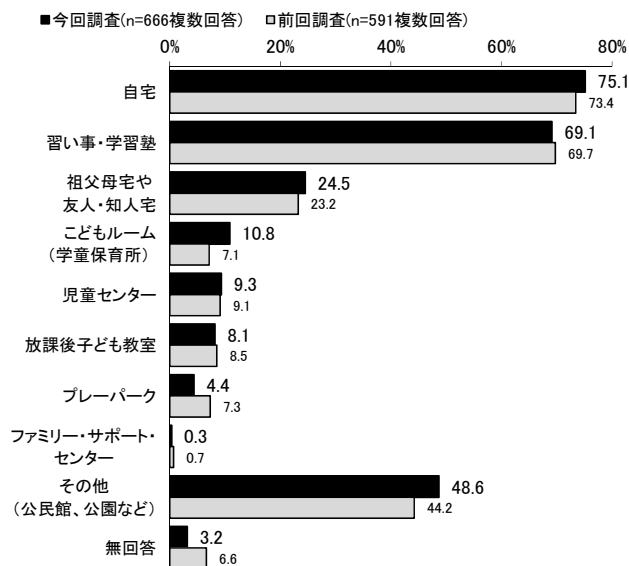


こどもルーム（学童保育所）の下校時からの利用時間は「18時台まで」が31.9%で最も多く、「17時台まで」が29.0%、「19時台まで」が26.1%で続いています。

問 16 放課後に過ごさせたい場所(高学年)

あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○をつけて、[]内に数字でご記入ください。）

①過ごさせたい場所（高学年）



「自宅」が75.1%で最も多く、「習い事・学習塾」が69.1%、「その他（公民館、公園など）」が48.6%で続いています。

前回調査では「自宅」が73.4%、「習い事・学習塾」が69.7%、「その他（公民館、公園など）」が44.2%となっています。

○過ごさせたい場所（母親の就労状況別）

	全体	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事・学習塾	児童センター	放課後子ども教室	こどもルーム(学童保育所)	プレーパーク	ファミリー・サポート・センター	その他(公民館、公園など)	無回答	
全体	666 100.0	500 75.1	163 24.5	460 69.1	62 9.3	54 8.1	72 10.8	29 4.4	2 0.3	324 48.6	21 3.2	
母親の就労状況	フルタイム	146 100.0	106 72.6	34 23.3	97 66.4	12 8.2	12 8.2	42 28.8	6 4.1	1 0.7	44 30.1	3 2.1
	パートタイム	339 100.0	260 76.7	84 24.8	243 71.7	32 9.4	23 6.8	19 5.6	14 4.1	1 0.3	173 51.0	12 3.5
	働いていない	158 100.0	121 76.6	41 25.9	111 70.3	18 11.4	18 11.4	6 3.8	8 5.1	-	101 63.9	3 1.9
	無回答	23 100.0	13 56.5	4 17.4	9 39.1	-	1 4.3	5 21.7	1 4.3	-	6 26.1	3 13.0

※母親の就労状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

小学校高学年（4～6年生）の放課後に過ごさせたい場所を母親の就労状況別にみると、母親がフルタイム就労の場合は「こどもルーム（学童保育所）」が28.8%となっており、回答者全体の割合を18ポイント上回っています。一方、「その他（公民館、公園など）」（30.1%）は、回答者全体の割合を18ポイント下回っています。

母親が働いていない場合は、「その他（公民館、公園など）」が63.9%であり、回答者全体の割合を15ポイント上回っています。

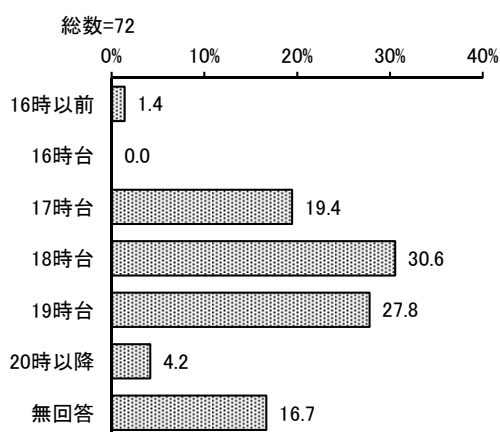
②週間利用日数（過ごさせたい場所別）【高学年】

	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
自宅	500 100.0	107 21.4	137 27.4	98 19.6	37 7.4	67 13.4	8 1.6	17 3.4	29 5.8
習い事・学習塾	460 100.0	92 20.0	203 44.1	104 22.6	34 7.4	12 2.6	3 0.7	-	12 2.6
祖父母宅や友人・知人宅	163 100.0	80 49.1	46 28.2	19 11.7	3 1.8	2 1.2	-	-	13 8.0
こどもルーム（学童保育所）	72 100.0	4 5.6	12 16.7	18 25.0	5 6.9	22 30.6	5 6.9	-	6 8.3
児童センター	62 100.0	37 59.7	13 21.0	3 4.8	1 1.6	1 1.6	-	-	7 11.3
放課後子ども教室	54 100.0	32 59.3	15 27.8	1 1.9	2 3.7	3 5.6	-	-	1 1.9
プレーパーク	29 100.0	21 72.4	4 13.8	1 3.4	2 6.9	-	-	-	1 3.4
ファミリー・サポート・センター	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-
その他（公民館、公園など）	324 100.0	82 25.3	123 38.0	72 22.2	17 5.2	12 3.7	-	2 0.6	16 4.9

※「自宅」「習い事・学習塾」「祖父母宅や友人・知人宅」「こどもルーム（学童保育所）」「児童センター」「放課後子ども教室」「その他（公民館、公園など）」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

過ごさせたい場所別に週間利用日数をみると、最も多いのは自宅で「2日」（27.4%）、習い事・学習塾で「2日」（44.1%）、祖父母宅や友人・知人宅で「1日」（49.1%）、こどもルーム（学童保育所）で「5日」（30.6%）、児童センターで「1日」（59.7%）、放課後子ども教室で「1日」（59.3%）、その他（公民館、公園など）で「2日」（38.0%）となっています。

●こどもルームの利用時間（下校時から）



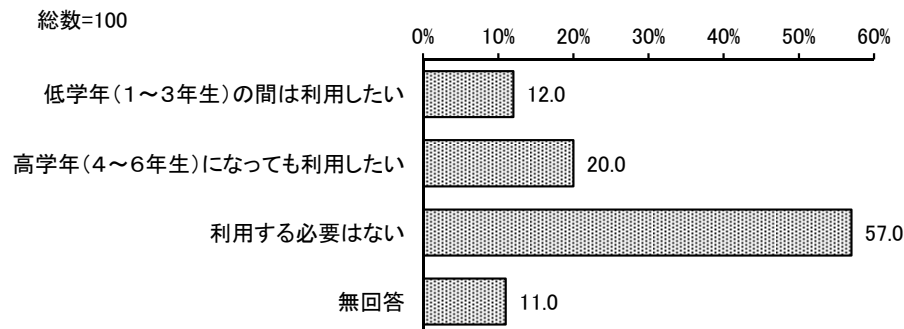
こどもルーム（学童保育所）の下校時からの利用時間は「18時台まで」が30.6%で最も多く、「19時台まで」が27.8%、「17時台まで」が19.4%が続いています。

問 17 土曜日・日曜日、長期休暇期間中のこどもルームの利用希望

問 15 または問 16 で「こどもルーム（学童保育所）」を選択した人に対する設問
 あて名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期
 休暇期間中に、こどもルーム（学童保育所）の利用希望はありますか。なお、これらの事業の
 利用には、一定の利用料が発生します。（○は1つ）

①土曜日

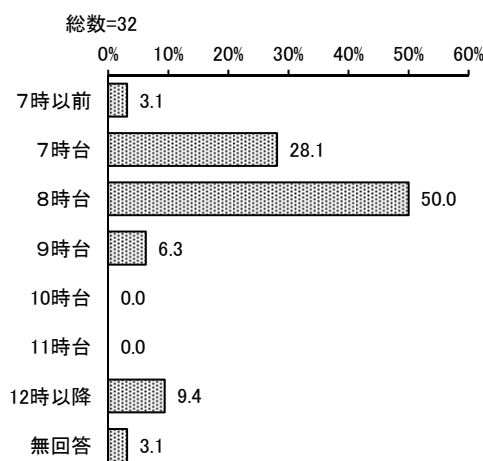
(1) 利用意向



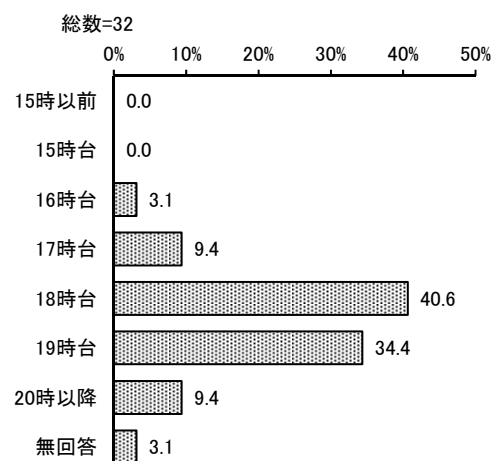
放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、土曜日の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が 12.0%、「高学年になっても利用したい」が 20.0% であり、「利用する必要はない」は 57.0% です。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は 32.0% となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



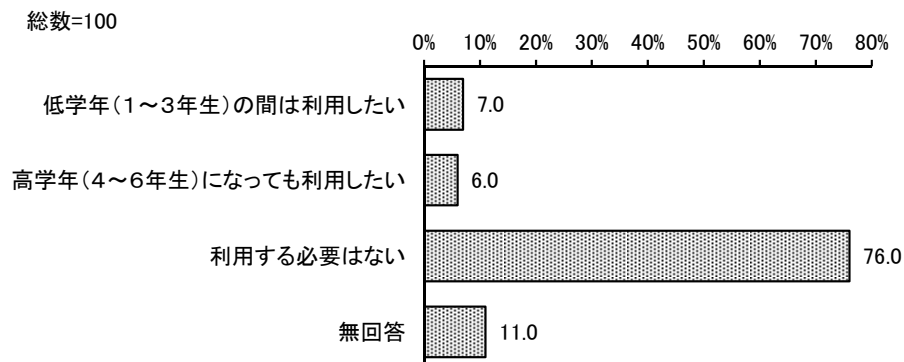
(3) 利用したい時間帯（終了時間）



土曜日にこどもルームを“利用したい”と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が 50.0% で最も多くなっています。また、利用終了時間は「18時台」が 40.6% で最も多くなっています。

②日曜・祝日

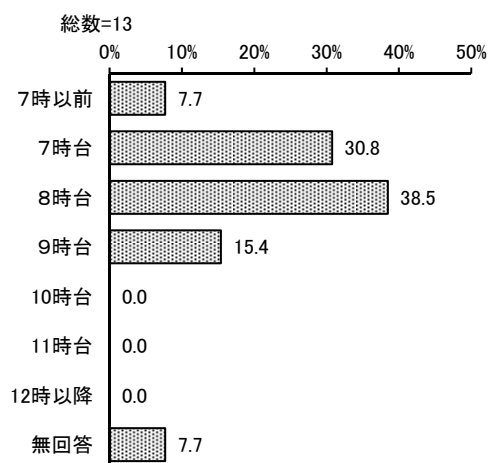
(1) 利用意向



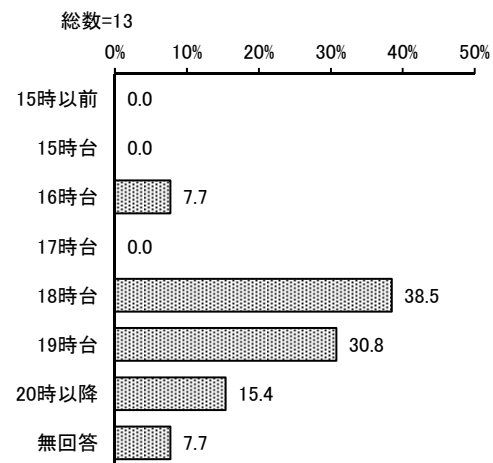
放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、日曜・祝日の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が 7.0%、「高学年になっても利用したい」が 6.0%であり、「利用する必要はない」は 76.0%を占めています。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は 13.0%となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



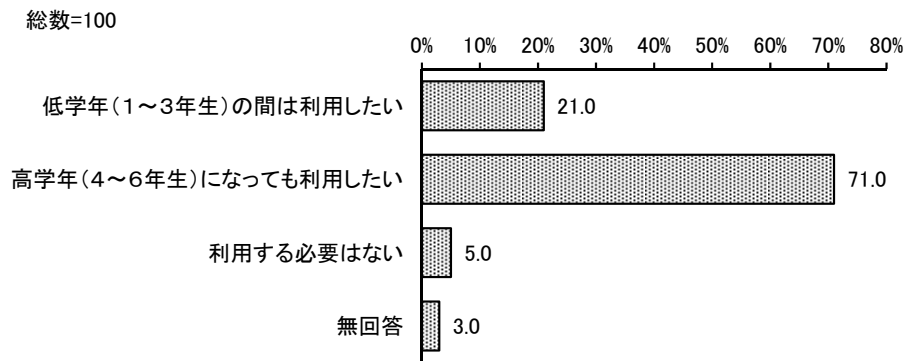
(3) 利用したい時間帯（終了時間）



日曜・祝日にこどもルームを“利用したい”と回答した人は 13 人であり、希望する利用開始時間は「8 時台」、利用終了時間は「18 時台」がそれぞれ 38.5%（5 人）です。

③夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

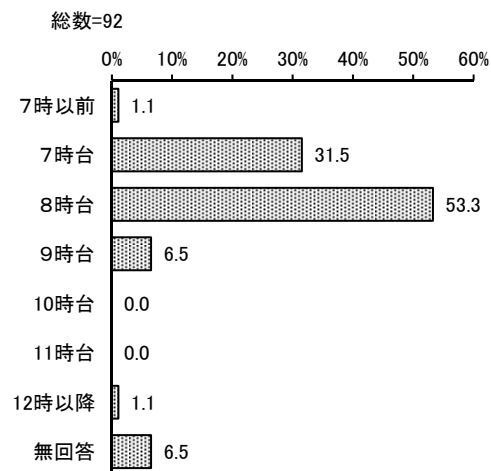
(1) 利用意向



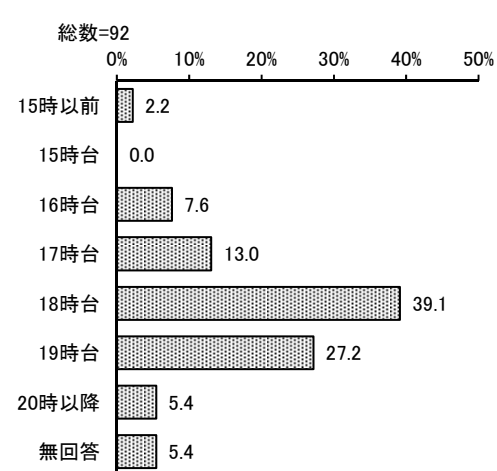
放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択した人に対して、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の利用希望を聞いたところ、「低学年の間は利用したい」が21.0%、「高学年になっても利用したい」が71.0%であり、「利用する必要はない」は5.0%です。

“利用したい”（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」の合計）は92.0%となっています。

(2) 利用したい時間帯（開始時間）



(3) 利用したい時間帯（終了時間）

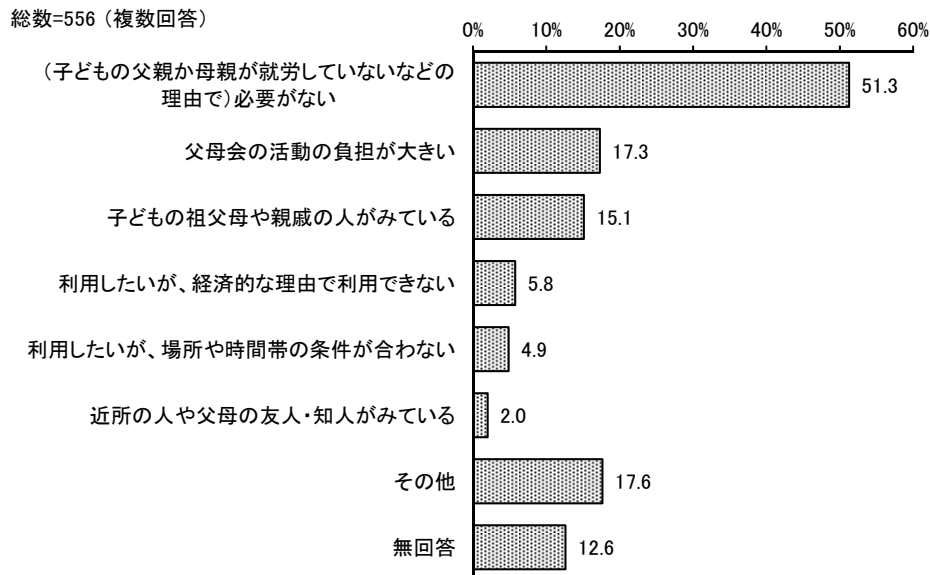


夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中にこどもルームを“利用したい”と回答した人の希望する利用開始時間は、「8時台」が53.3%で最も多くなっています。また、利用終了時間は「18時台」が39.1%で最も多くなっています。

問 18 こどもルームの利用を希望しない理由

放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム（学童保育所）」を選択していない人に対する設問

「こどもルーム（学童保育所）」の利用を希望しない理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

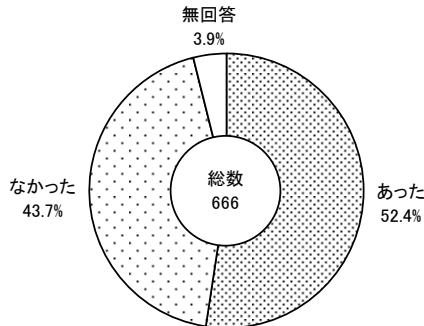


放課後に過ごさせたい場所として「こどもルーム」を選択しなかった人に対して、利用を希望しない理由を聞いたところ、「(子どもの父親か母親が就労していないなどの理由で) 必要がない」が51.3%で最も多く、「父母会の活動の負担が大きい」が17.3%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が15.1%で続いています。

3 子どもの病気の際の対応

問 19 病気・ケガにより学校やこどもルーム（学童保育所）を休んだことの有無

この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで、学校やこどもルーム（学童保育所）を休まなければならなかったことはありましたか。（〇は1つ）



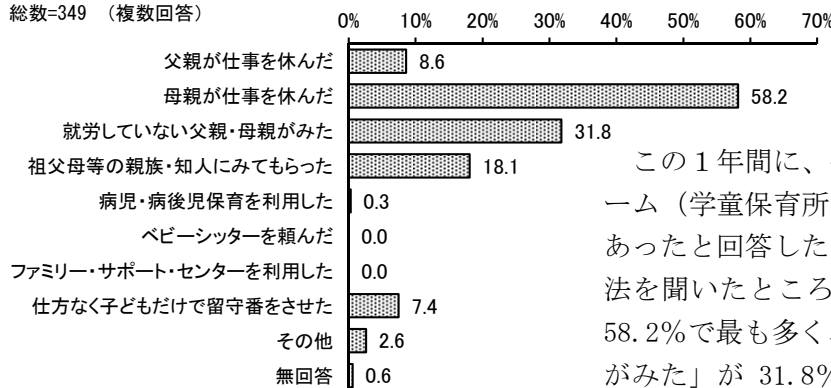
「あった」が52.4%、「なかった」が43.7%となっています。

問 19-1 対処方法

問 19 で学校やこどもルーム（学童保育所）が利用できなかったことがあったと回答した人に対する設問

この1年間、あて名のお子さんが病気やケガで学校やこどもルーム（学童保育所）を休まなければならなかったときの対処方法をお答えください。（あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの日数を[]内に数字でご記入ください。）

総数=349（複数回答）



この1年間に、病気やケガで学校やこどもルーム（学童保育所）を利用できなかったことがあったと回答した人に対して、その際の対処方法を聞いたところ、「母親が仕事を休んだ」が58.2%で最も多く、「就労していない父親・母親がみた」が31.8%、「祖父母等の親族・知人にみてもらった」が18.1%で続いています。

〇年間対処日数（対処方法別）

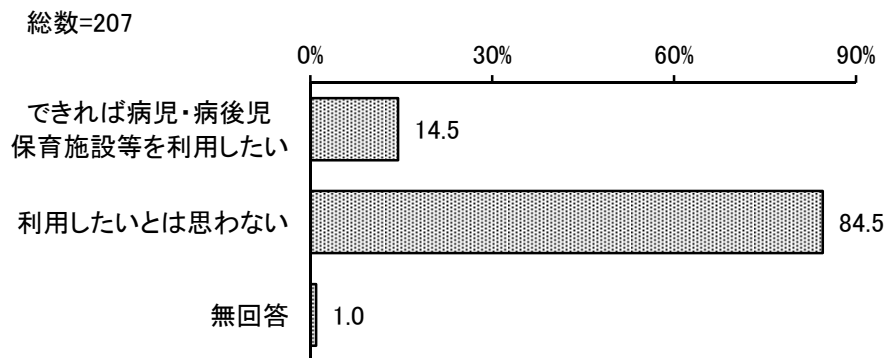
	全体	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11～15日	16～20日	以21日以上	無回答
父親が仕事を休んだ	30	14	8	2	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
母親が仕事を休んだ	203	48	49	29	7	27	1	9	-	-	7	-	4	1	21
就労していない父親・母親がみた	111	20	19	23	8	12	2	4	-	-	6	2	-	1	14
祖父母等の親族・知人にみてもらった	63	18	18	12	2	2	-	-	-	-	3	1	1	1	5
病児・病後児保育を利用した	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	26	16	2	3	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1
その他	9	2	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	100.0	22.2	11.1	22.2	-	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3

※「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」「就労していない父親・母親がみた」「祖父母等の親族・知人にみてもらった」の日数で最も多い割合に網掛けをしています。

問 19-2 病児・病後児保育施設等の利用意向

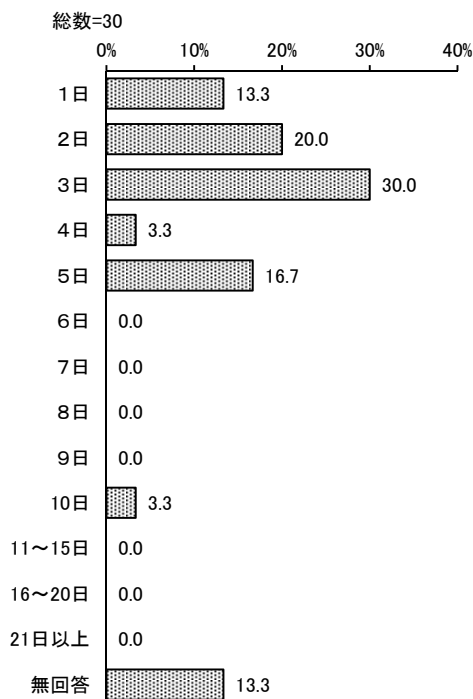
問 19-1 で父親または母親が仕事を休んだと回答した人に対する設問

その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが。利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。(○は1つ)



この1年間に、病気やケガで学校やこどもルーム（学童保育所）を利用できなかったことがあり、父親または母親が仕事を休んで対処したと回答した人に対して、その際に病児・病後児のための保育施設を利用したかどうかを聞いたところ、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が14.5%、「利用したいとは思わない」が84.5%となっています。

【利用希望日数】

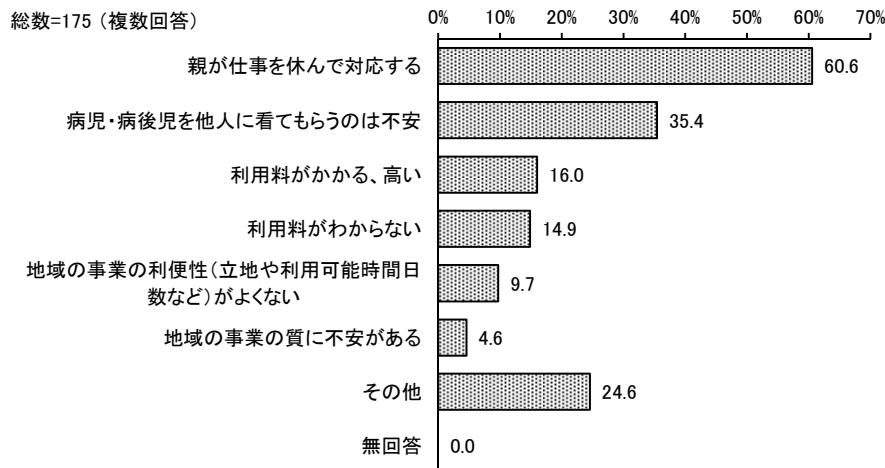


病児・病後児のための保育施設を利用したかったと回答した人の利用希望日数については、「3日」が30.0%で最も多く、「2日」が20.0%で続いています。

問 19-3 病児・病後児保育施設等を利用したいとは思わない理由

問 19-2 で病児・病後児のための保育施設等を利用したいとは思わないと回答した人に対する設問

利用したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)



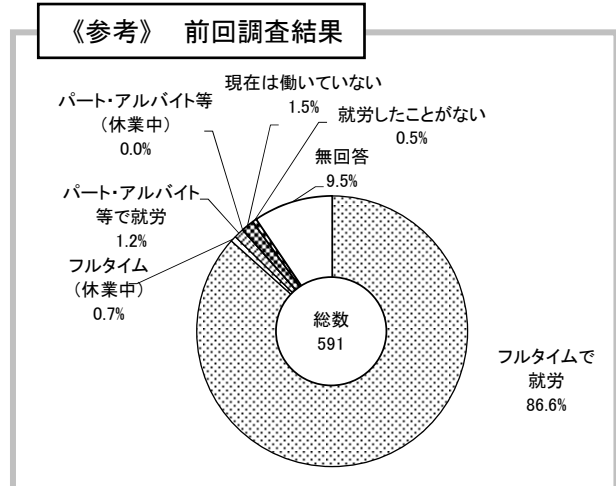
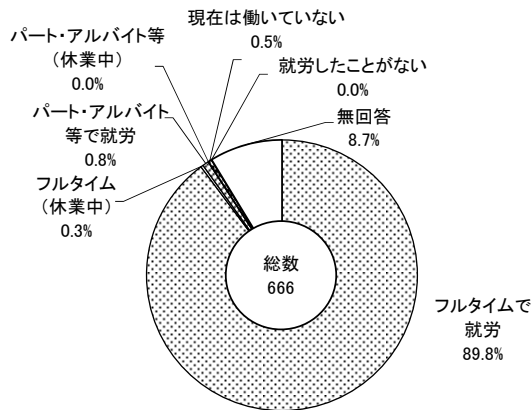
病児・病後児のための保育施設を利用したいとは思わないと回答した人に対して、その理由を聞いたところ、「親が仕事を休んで対応する」が60.6%で最も多く、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が35.4%、「利用料がかかる、高い」が16.0%で続いています。

4 保護者の就労状況

問 20 父親・母親の就労状況

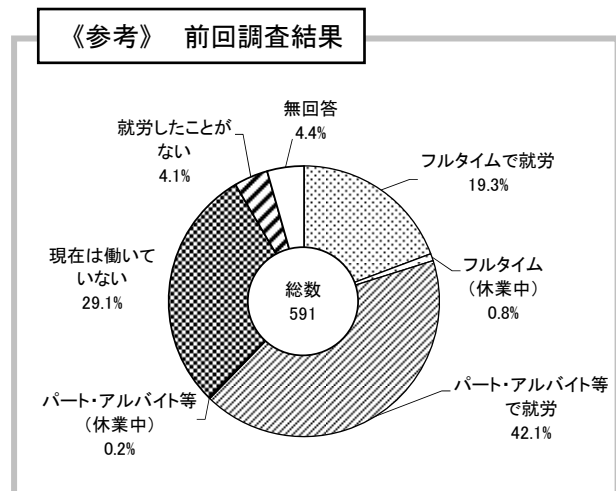
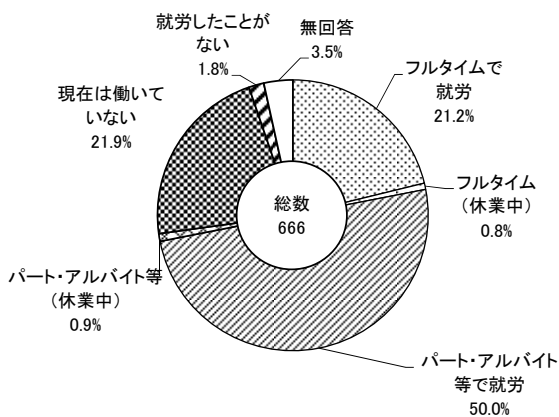
あて名のお子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従業者含む）をうかがいます。（○は1つ）

①父親



「フルタイムで就労」が89.8%を占めており、このほかの回答はいずれも1%に達していません。前回調査でも「フルタイムで就労」が86.6%となっています。

②母親



「パート・アルバイト等で就労」が50.0%で最も多く、「現在は働いていない」が21.9%、「フルタイムで就労」が21.2%で続いています。前回調査では「パート・アルバイト等で就労」が42.1%で、今回調査の「パート・アルバイト等で就労」は前回調査を7ポイント上回っています。

- ・フルタイムで就労：「フルタイムで就労しており、(産休)・育休・介護休業中ではない」
- ・フルタイム(休業中)：「フルタイムで就労していたが、(産休)・育休・介護休業中である」
- ・パート・アルバイト等で就労：「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労しており、(産休)・育休・介護休業中ではない」
- ・パート・アルバイト等(休業中)：「パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就労していたが、(産休)・育休・介護休業中である」
- ・現在は働いていない：「以前は就労していたが、現在は働いていない」
- ・就労したことがない：「これまでに就労したことがない」

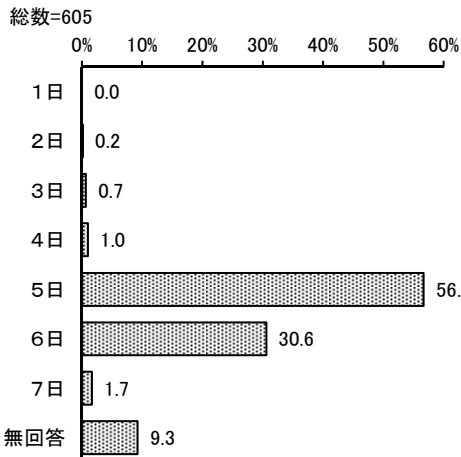
問 20-1 1 週あたりの就労日数、1 日あたりの勤務時間

問 20 で就労していると回答した人に対する設問

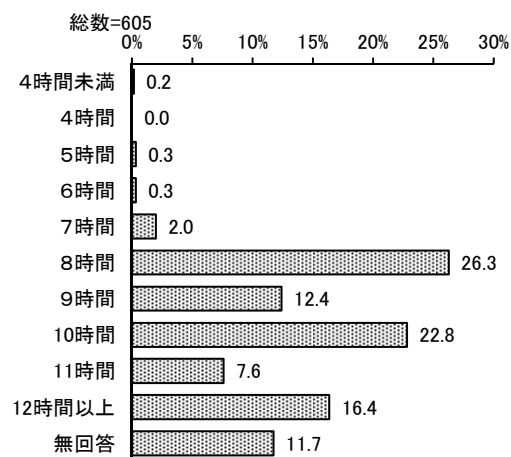
「1 週あたりの就労日数」と「1 日あたりの勤務時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（[]内に数字でご記入ください）

①父親

(1) 1 週あたりの就労日数



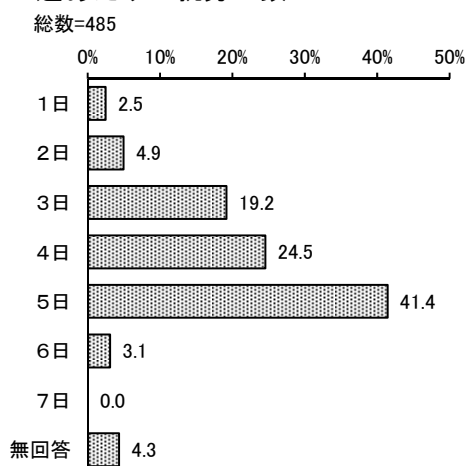
(2) 1 日あたりの勤務時間



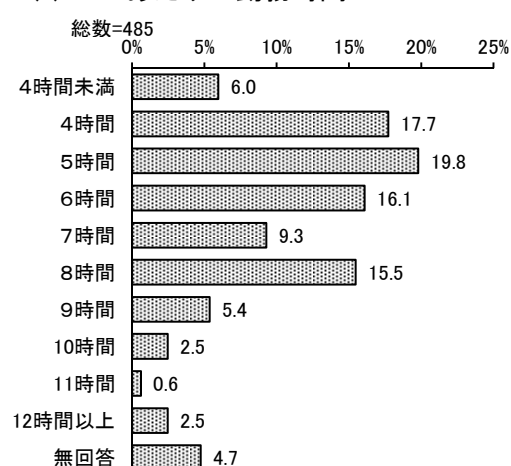
現在就労していると回答した父親に対して、1 週あたりの就労日数と 1 日あたりの勤務時間を聞いたところ、就労日数は「5 日」が 56.7%で最も多く、「6 日」が 30.6%が続いています。勤務時間は「8 時間」が 26.3%で最も多く、「10 時間」が 22.8%、「12 時間以上」が 16.4%が続いており、勤務時間が 10 時間以上という回答が 5 割弱となっています。

②母親

(1) 1 週あたりの就労日数



(2) 1 日あたりの勤務時間



現在就労していると回答した母親に対して、1 週あたりの就労日数と 1 日あたりの勤務時間を聞いたところ、就労日数は「5 日」が 41.4%で最も多く、「4 日」が 24.5%、「3 日」が 19.2%が続いています。勤務時間は「5 時間」が 19.8%で最も多く、「4 時間」が 17.7%、「6 時間」が 16.1%が続いており、4～6 時間という回答が 5 割強となっています。

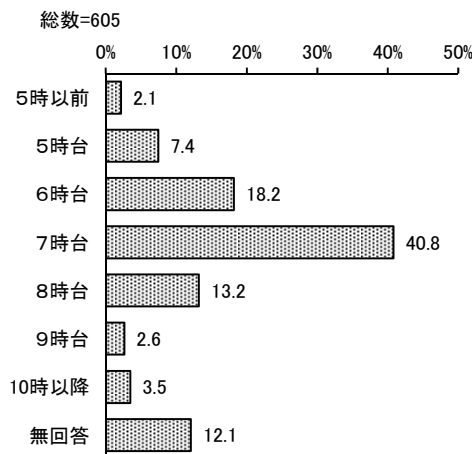
問 20-2 家を出る時刻、帰宅する時刻

問 20 で就労していると回答した人に対する設問

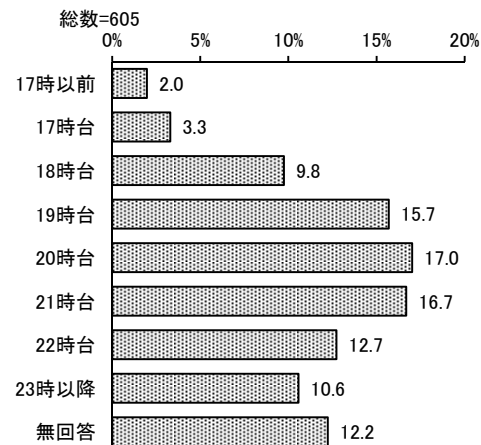
「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。〔 〕内に数字でご記入ください。時刻は 24 時間制でご記入ください（例・18 時）

①父親

(1) 家を出る時刻



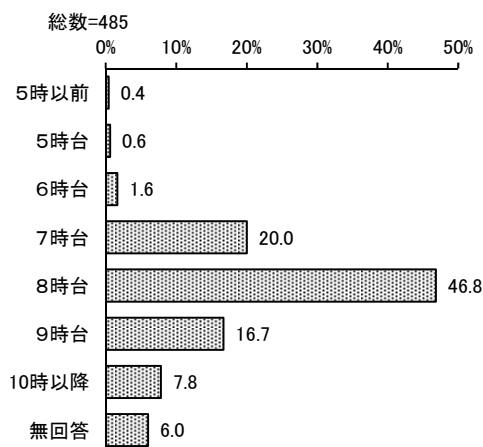
(2) 帰宅時刻



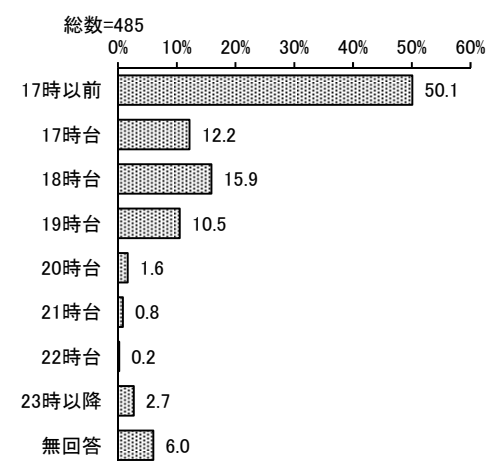
現在就労していると回答した父親に対して、家を出る時刻と帰宅時刻を聞いたところ、家を出る時刻は「7 時台」が 40.8%で最も多く、「6 時台」が 18.2%、「8 時台」が 13.2%が続いています。帰宅時刻については、「20 時台」が 17.0%、「21 時台」が 16.7%でともに多く、「19 時台」が 15.7%が続いています。

②母親

(1) 家を出る時刻



(2) 帰宅時刻



現在就労していると回答した母親に対して、家を出る時刻と帰宅時刻を聞いたところ、家を出る時刻は「8 時台」が 46.8%で最も多く、「7 時台」が 20.0%、「9 時台」が 16.7%が続いています。帰宅時刻については、「17 時以前」が 50.1%で最も多く、「18 時台」が 15.9%、「17 時台」が 12.2%が続いています。

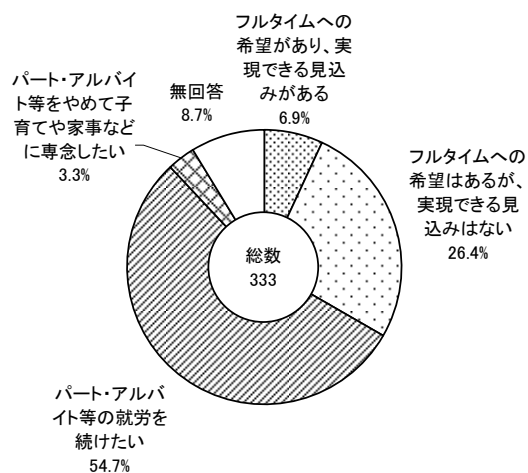
問 20-3 パート・アルバイト等で就労している人のフルタイムへの転換希望

問 20 でパート・アルバイト等で就労していると回答した人に対する設問
フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

①父親

パート・アルバイト等で就労していると回答した父親に対して、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、回答者5人のうち2人が「パート・アルバイト等の就労を続けたい」、1人が「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」と回答しています。

②母親



パート・アルバイト等で就労していると回答した母親に対して、フルタイムへの転換希望を聞いたところ、「パート・アルバイト等の就労を続けたい」が54.7%で最も多く、「フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない」が26.4%、「フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある」が6.9%で続いています。

問 20-4 就労していない、就労したことがない人の今後の就労希望

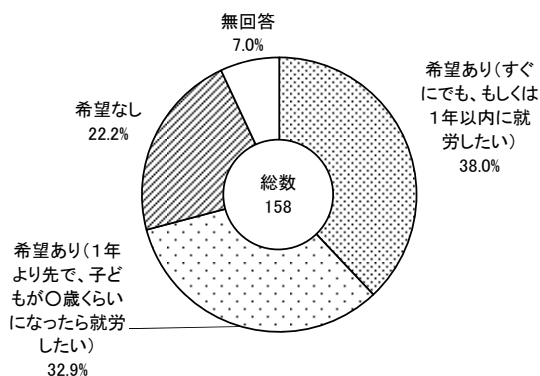
問 20 で就労していない、就労したことがないと回答した人に対する設問
今後の就労についての希望をお聞かせください。(1～3のうち○は1つ、[]内に数字でご記入ください)

①父親

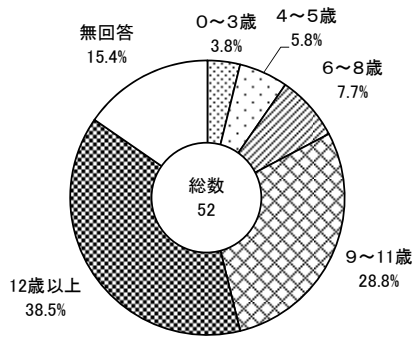
現在就労していないと回答した父親に対して、今後の就労希望を聞いたところ、回答者3人も「希望あり(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)」と回答しています。

就労形態は「フルタイム」が1人、「パートタイム、アルバイト等」が2人となっています。

②母親



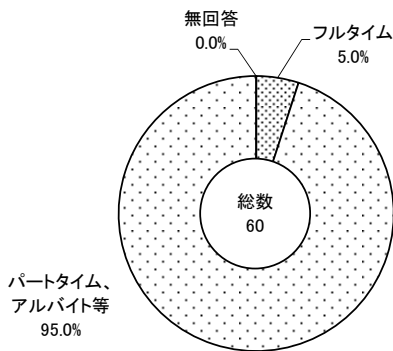
現在就労していないと回答した母親に対して、今後の就労希望を聞いたところ、「希望あり(すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい)」が38.0%で最も多く、「希望あり(1年より先で、子どもが0歳くらいになったら就労したい)」が32.9%、「希望なし」が22.2%で続いています。



子どもが大きくなってから就労したいと回答した母親が希望する子どもの年齢は、「12歳以上」が38.5%で最も多く、「9～11歳」が28.8%、「6～8歳」が7.7%が続いています。

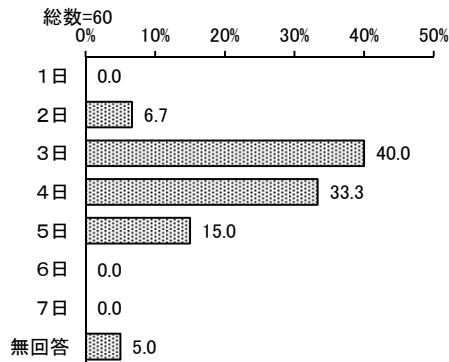
(1) 1年以内に就労したい母親

●就労形態

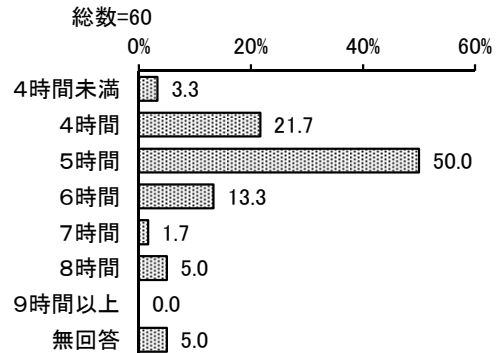


すぐにも、もしくは1年以内に就労したいと回答した母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が95.0%を占めており、「フルタイム」は5.0%です。

●就労日数（1週あたり）



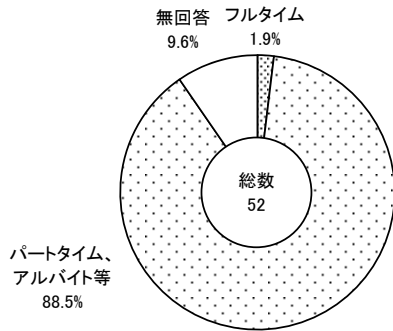
●就労時間数（1日あたり）



パートタイム、アルバイト等の場合の就労日数は「3日」が40.0%、「4日」が33.3%であり、就労時間数は「5時間」が50.0%となっています。

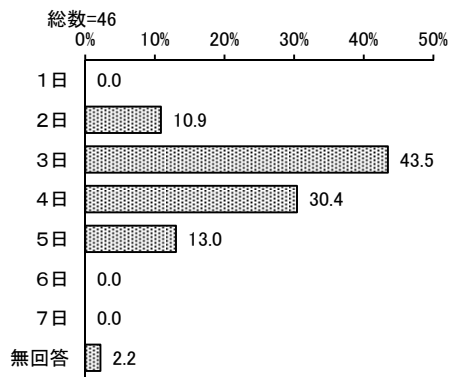
(2) 1年より先で就労したい母親

●就労形態

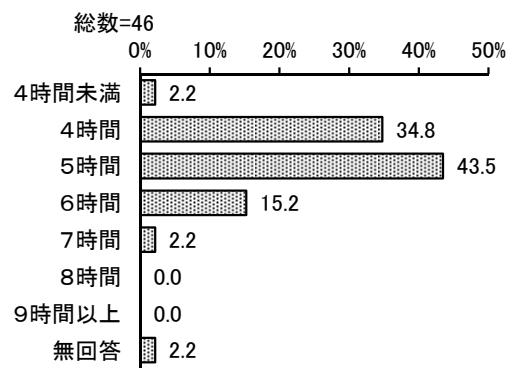


1年より先で就労したいと回答した母親が希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が88.5%を占めており、「フルタイム」は1.9%です。

●就労日数（1週あたり）



●就労時間数（1日あたり）

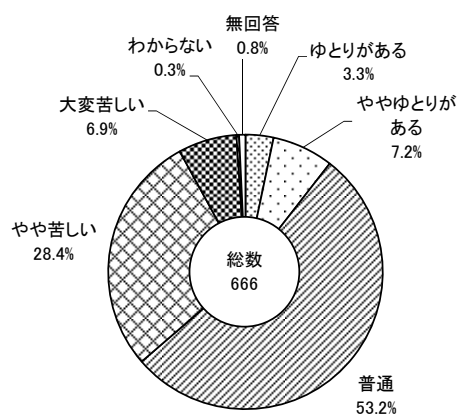


パートタイム・アルバイト等の場合の就労日数は「3日」が43.5%、「4日」が30.4%であり、就労時間数は「5時間」が43.5%、「4時間」が34.8%となっています。

5 家庭の経済状況等

問 21 家庭の主観的経済状況

現在の家計の状況を総合的にみて、どう感じますか。(〇は1つ)



“ゆとりあり”（「ゆとりがある」「ややゆとりがある」の合計）が 10.5%、「普通」が 53.2%、「苦しい」（「やや苦しい」「大変苦しい」の合計）が 35.3%となっています。

〇家庭の主観的経済状況（家庭形態別）

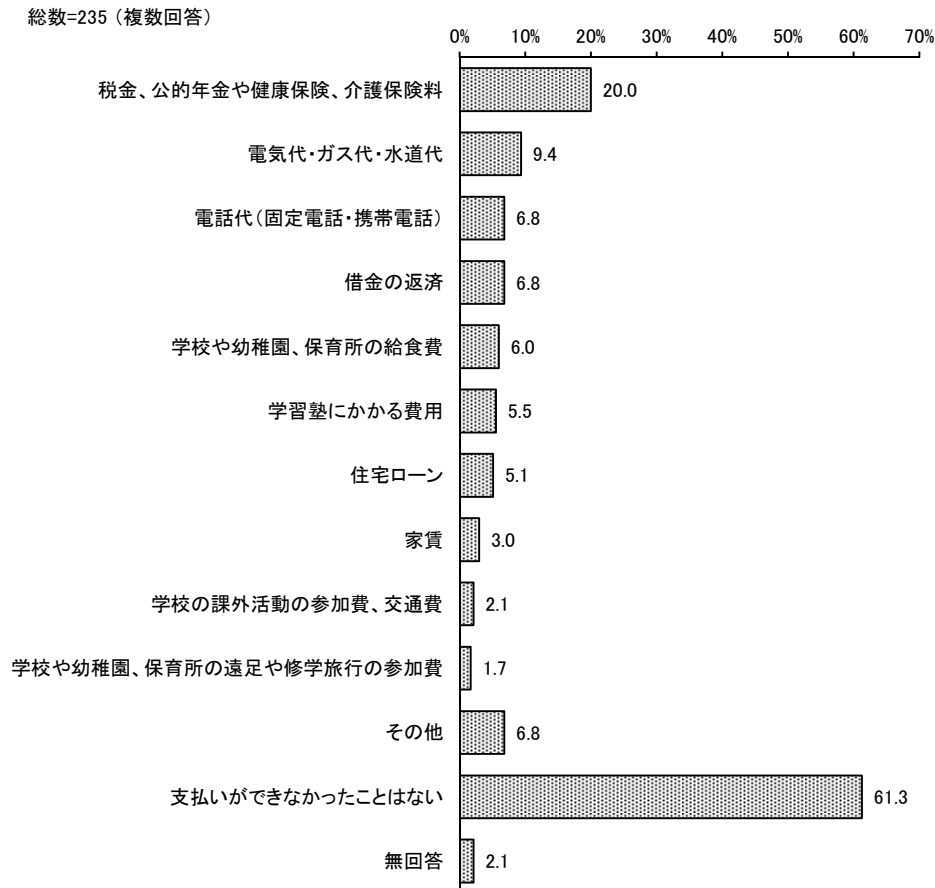
		全体	ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	わからない	無回答	ゆとりあり	普通	苦しい
全体		666	22	48	354	189	46	2	5	70	354	235
		100.0	3.3	7.2	53.2	28.4	6.9	0.3	0.8	10.5	53.2	35.3
ひとり親家庭	ひとり親家庭	61	-	1	17	29	13	-	1	1	17	42
	ひとり親家庭ではない	597	22	46	332	159	32	2	4	68	332	191
	無回答	8	-	1	5	1	1	-	-	1	5	2
		100.0	3.7	7.7	55.6	26.6	5.4	0.3	0.7	11.4	55.6	32.0
		100.0	-	12.5	62.5	12.5	12.5	-	-	12.5	62.5	25.0

※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

家庭の主観的経済状況を家庭形態別にみると、ひとり親家庭の“苦しい”の割合は68.9%を占めており、ひとり親家庭ではない回答者を36ポイント上回っています。

問 21-1 経済的理由から支払いができなかった経験

問 21 で経済状況が苦しいと回答した人に対する設問
次の費用のうち、この1年間に経済的理由のために支払いができなかったものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

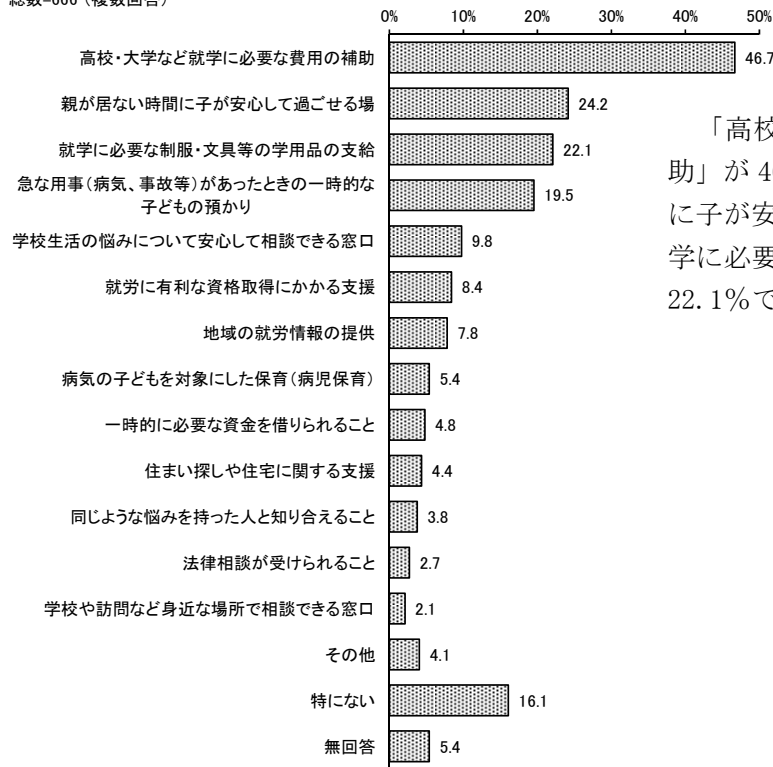


家計の状況が“苦しい”と回答した人に対して、この1年間に経済的理由で支払いができなかったものについて聞いたところ、支払いができなかったものとして「税金、公的年金や健康保険、介護保険料」が20.0%で最も多く、「電気代・ガス代・水道代」が9.4%、「電話代(固定電話・携帯電話)」「借金の返済」がそれぞれ6.8%が続いています。「支払いができなかったことはない」は61.3%となっています。

問 22 特に必要としている公的な支援

あなたが現在、特に必要としている支援として、どのようなことがありますか。(〇は3つまで)

総数=666 (複数回答)



「高校・大学など就学に必要な費用の補助」が46.7%で最も多く、「親が居ない時間に子が安心して過ごせる場」が24.2%、「就学に必要な制服・文具等の学用品の支給」が22.1%で続いています。

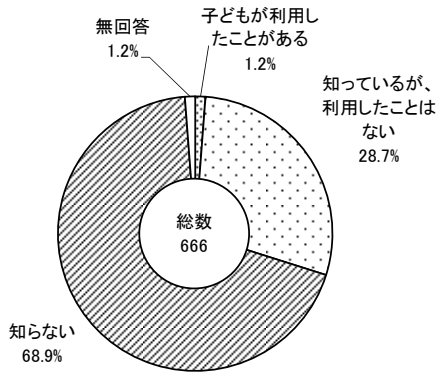
〇特に必要としている公的な支援 (家庭の経済状況別、家庭形態別)

	全体	地域の就労情報の提供	就労に有利な資格取得にかかる支援	高校・大学など就学に必要な費用の補助	就学に必要な学用品の支給	一時的に必要な資金を借りられること	住まい探しや住宅に関する支援	学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口	学校や訪問など身近な場所で相談できる窓口	法律相談が受けられること	同じような悩みを持った人と知り合えること	親が居ない時間に子が安心して過ごせる場	急な用事(病気、事故等)があったときの一時的な子どもの預かり	病気の子どもを対象にした保育(病児保育)	その他	特にない	無回答	
全体	666 100.0	52 7.8	56 8.4	311 46.7	147 22.1	32 4.8	29 4.4	65 9.8	14 2.1	18 2.7	25 3.8	161 24.2	130 19.5	36 5.4	27 4.1	107 16.1	36 5.4	
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	3 4.3	6 8.6	22 31.4	10 14.3	1 1.4	-	10 14.3	1 1.4	2 2.9	3 4.3	12 17.1	2 2.9	7 10.0	17 24.3	3 4.3	
	普通	354 100.0	29 8.2	28 7.9	163 46.0	66 18.6	4 1.1	15 4.2	33 9.3	11 3.1	8 2.3	13 3.7	97 27.4	66 18.6	19 5.4	14 4.0	69 19.5	10 2.8
	苦しい	235 100.0	20 8.5	22 9.4	125 53.2	70 29.8	27 11.5	14 6.0	22 9.4	2 0.9	8 3.4	9 3.8	52 22.1	47 20.0	15 6.4	6 2.6	20 8.5	18 7.7
	経済的困難あり	86 100.0	6 7.0	4 4.7	41 47.7	28 32.6	20 23.3	7 8.1	9 10.5	1 1.2	2 2.3	1 1.2	18 20.9	16 18.6	5 5.8	1 1.2	4 4.7	12 14.0
	経済的困難なし	144 100.0	14 9.7	18 12.5	82 56.9	40 27.8	7 4.9	7 4.9	13 9.0	1 0.7	5 3.5	8 5.6	33 22.9	29 20.1	8 5.6	5 3.5	16 11.1	5 3.5
	無回答	5 100.0	-	-	2 40.0	2 40.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	2 40.0	2 40.0	-	-	20.0
	わからない	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	50.0	-
無回答	5 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
ひとり親家庭	ひとり親家庭	61 100.0	6 9.8	4 6.6	34 55.7	20 32.8	6 9.8	3 4.9	3 4.9	1 1.6	4 6.6	4 19.7	12 26.2	16 11.5	7 3.3	2 3.3	2 13.1	8
	ひとり親家庭ではない	597 100.0	46 7.7	52 8.7	275 46.1	127 21.3	26 4.4	26 4.4	62 10.4	13 2.2	14 2.3	21 3.5	148 24.8	113 18.9	29 4.9	25 4.2	102 17.1	26 4.4
	無回答	8 100.0	-	-	2 25.0	-	-	-	-	-	-	-	1 12.5	1 12.5	-	-	3 37.5	2 25.0

※家庭の経済状況別、家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問 23 子ども食堂の認知

現在、市内では地域の社会福祉協議会（四街道中地区）が運営する「子ども食堂」（子どもが一人でも利用でき、安い値段で食事ができるという取組）が行われていますが、この取組を知っていますか。（○は1つ）



「子どもが利用したことがある」が 1.2%、「知っているが、利用したことはない」が 28.7%であり、回答者全体のほぼ3割が子ども食堂を認知していることがわかります。「知らない」は 68.9%を占めています。

○子ども食堂の認知（家庭の経済状況別）

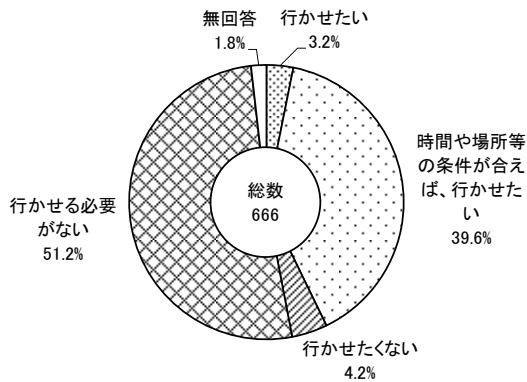
	全体	子どもが利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答	
全体	666 100.0	8 1.2	191 28.7	459 68.9	8 1.2	
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	-	24 34.3	46 65.7	
	普通	354 100.0	7 2.0	96 27.1	251 70.9	
	苦しい	235 100.0	1 0.4	71 30.2	160 68.1	
	わからない	2 100.0	-	-	2 100.0	
	無回答	5 100.0	-	-	-	5 100.0

子ども食堂の認知状況を家庭の経済状況別にみると、子ども食堂を認知しているのは経済状況を問わず3割前後となっています。経済状況にゆとりがあるという回答者では、「知っているが、利用したことはない」が 34.3%であり、回答者全体の割合を5ポイント上回っています。

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問 24 子ども食堂の利用意向

あなたは、あて名のお子さんをこのような「子ども食堂」に行かせたいと思いますか。(〇は1つ)



「行かせたい」が3.2%、「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」が39.6%であり、回答者全体の4割強に子ども食堂のニーズがあることがわかります。「行かせる必要がない」は51.2%です。

○利用意向（家庭の経済状況別）

	全体	行かせたい	時間や場所等の条件が合えば、行かせたい	行かせたくない	行かせる必要がない	無回答	
全体	666 100.0	21 3.2	264 39.6	28 4.2	341 51.2	12 1.8	
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	2 2.9	18 25.7	4 5.7	46 65.7	-
	普通	354 100.0	10 2.8	136 38.4	12 3.4	194 54.8	2 0.6
	苦しい	235 100.0	9 3.8	110 46.8	12 5.1	99 42.1	5 2.1
	わからない	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	-	-	5 100.0

子ども食堂の利用意向を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しいと回答した人ほど「行かせたい」または「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」の割合が高くなっており、経済状況が苦しい回答者では50.6%で回答者全体の割合を7ポイント上回っています。

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

○利用意向（家庭形態別）

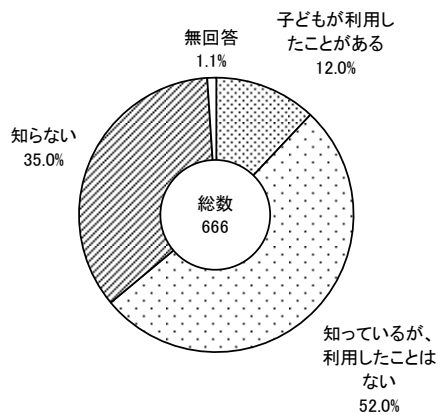
	全体	行かせたい	時間や場所等の条件が合えば、行かせたい	行かせたくない	行かせる必要がない	無回答	
全体	666 100.0	21 3.2	264 39.6	28 4.2	341 51.2	12 1.8	
ひとり親家庭	ひとり親家庭	61 100.0	3 4.9	31 50.8	5 8.2	20 32.8	2 3.3
	ひとり親家庭ではない	597 100.0	18 3.0	231 38.7	23 3.9	315 52.8	10 1.7
	無回答	8 100.0	-	2 25.0	-	6 75.0	-

子ども食堂の利用意向を家庭形態別にみると、ひとり親家庭の「行かせたい」または「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」の割合は55.7%であり、ひとり親家庭ではない回答者を14ポイント上回っています。

※家庭形態別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

問 25 無料塾の認知

現在、市内では学生ボランティアによる「寺子屋」や、地域の社会福祉協議会による中学生を対象とした学習支援の取組が行われていますが、この取組を知っていますか。(〇は1つ)



「子どもが利用したことがある」が12.0%、「知っているが、利用したことはない」が52.0%であり、回答者全体の6割強が無料塾の取組を認知していることがわかります。「知らない」は35.0%です。

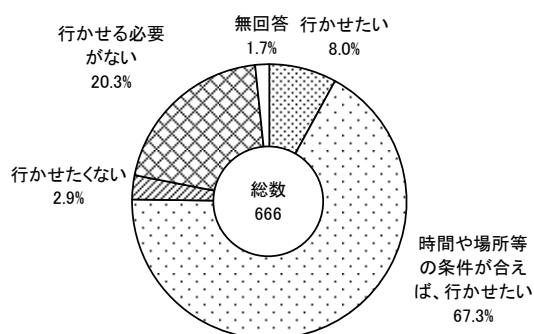
○無料塾の認知 (家庭の経済状況別)

		全体	子どもが利用したことがある	利用しているが、利用したことはない	知らない	無回答
全体		666 100.0	80 12.0	346 52.0	233 35.0	7 1.1
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	5 7.1	39 55.7	26 37.1	-
	普通	354 100.0	41 11.6	190 53.7	123 34.7	-
	苦しい	235 100.0	34 14.5	116 49.4	83 35.3	2 0.9
	わからない	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	-	5 100.0

無料塾の認知状況を家庭の経済状況別にみると、無料塾を認知しているのは経済状況を問わず6割台となっています。

問 26 無料塾の利用意向

あなたは、あて名のお子さんをこれらの学習支援の取組に行かせたいと思いますか。(〇は1つ)



「行かせたい」が 8.0%、「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」が 67.3%であり、回答者全体の7割台半ばに無料塾のニーズがあることがわかります。「行かせる必要がない」は 20.3%です。

○利用意向（家庭の経済状況別）

	全体	行かせたい	条件や時間や場所等が合えば、行かせたい	行かせたくない	行かせる必要がない	無回答	
全体	666 100.0	53 8.0	448 67.3	19 2.9	135 20.3	11 1.7	
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	2 2.9	41 58.6	1 1.4	26 37.1	-
	普通	354 100.0	23 6.5	245 69.2	11 3.1	73 20.6	2 0.6
	苦しい	235 100.0	28 11.9	161 68.5	7 3.0	35 14.9	4 1.7
	わからない	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	-
	無回答	5 100.0	-	-	-	-	5 100.0

無料塾の利用意向を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しいと回答した人ほど「行かせたい」または「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」の割合が高くなっており、経済状況が苦しい回答者では 80.4%となっています。一方、ゆとりがあるという回答者では「行かせる必要がない」が 37.1%であり、回答者全体の割合を 16 ポイント上回っています。

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を 5 ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

○利用意向（家庭形態別）

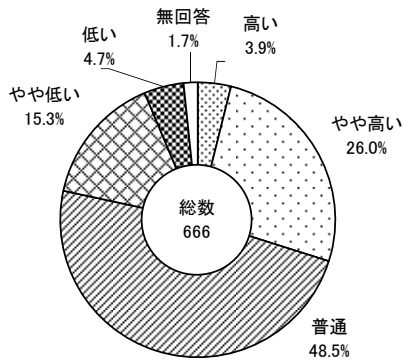
	全体	行かせたい	条件や時間や場所等が合えば、行かせたい	行かせたくない	行かせる必要がない	無回答	
全体	666 100.0	53 8.0	448 67.3	19 2.9	135 20.3	11 1.7	
ひとり親家庭	ひとり親家庭	61 100.0	7 11.5	44 72.1	-	8 13.1	2 3.3
	ひとり親家庭ではない	597 100.0	46 7.7	397 66.5	19 3.2	126 21.1	9 1.5
	無回答	8 100.0	-	7 87.5	-	1 12.5	-

無料塾の利用意向を家庭形態別にみると、ひとり親家庭の「行かせたい」または「時間や場所等の条件が合えば、行かせたい」の割合は 83.6%であり、ひとり親家庭ではない回答者を 9 ポイント上回っています。

6 子育てに関する市への意見等

問 27 住まいの地域における子育て支援や環境の満足度

お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。(〇は1つ)



「普通」が48.5%で最も多くなっており、「やや高い」「高い」を合わせた割合は29.9%、「低い」「やや低い」を合わせた割合は20.0%となっています。

回答を数値化(高い=5点、やや高い=4点、普通=3点、やや低い=2点、低い=1点)して平均を算出すると3.1点となります。

○満足度（居住地区別）

	全体	満足度						満足	普通	不満	平均点	
		高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答					
全体	666	26	173	323	102	31	11	199	323	133	3.1	
	100.0	3.9	26.0	48.5	15.3	4.7	1.7	29.9	48.5	20.0		
居住地区	四街道小学校区	94	5	25	48	11	3	2	30	48	14	3.2
		100.0	5.3	26.6	51.1	11.7	3.2	2.1	31.9	51.1	14.9	
	旭小学校区	30	1	8	16	4	1	-	9	16	5	3.1
		100.0	3.3	26.7	53.3	13.3	3.3	-	30.0	53.3	16.7	
	南小学校区	50	2	12	24	7	3	2	14	24	10	3.1
		100.0	4.0	24.0	48.0	14.0	6.0	4.0	28.0	48.0	20.0	
	中央小学校区	98	6	26	47	14	3	2	32	47	17	3.2
		100.0	6.1	26.5	48.0	14.3	3.1	2.0	32.7	48.0	17.3	
	大日小学校区	62	2	17	31	7	3	2	19	31	10	3.1
		100.0	3.2	27.4	50.0	11.3	4.8	3.2	30.6	50.0	16.1	
	八木原小学校区	59	3	14	29	11	1	1	17	29	12	3.1
		100.0	5.1	23.7	49.2	18.6	1.7	1.7	28.8	49.2	20.3	
	四和小学校区	68	3	15	33	15	2	-	18	33	17	3.0
		100.0	4.4	22.1	48.5	22.1	2.9	-	26.5	48.5	25.0	
	山梨小学校区	13	-	5	6	2	-	-	5	6	2	3.2
	100.0	-	38.5	46.2	15.4	-	-	38.5	46.2	15.4		
みそら小学校区	20	-	5	10	4	1	-	5	10	5	3.0	
	100.0	-	25.0	50.0	20.0	5.0	-	25.0	50.0	25.0		
栗山小学校区	26	1	4	15	4	2	-	5	15	6	2.9	
	100.0	3.8	15.4	57.7	15.4	7.7	-	19.2	57.7	23.1		
和良比小学校区	90	1	29	41	12	5	2	30	41	17	3.1	
	100.0	1.1	32.2	45.6	13.3	5.6	2.2	33.3	45.6	18.9		
吉岡小学校区	31	2	5	12	7	5	-	7	12	12	2.7	
	100.0	6.5	16.1	38.7	22.6	16.1	-	22.6	38.7	38.7		
無回答	25	-	8	11	4	2	-	8	11	6	3.0	
	100.0	-	32.0	44.0	16.0	8.0	-	32.0	44.0	24.0		

※“満足”「普通」“不満”の居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

満足度を居住地区別にみると、ほとんどの地区で「普通」が4割から5割台で最も多くなっているほか、“満足”(「高い」「やや高い」の合計)が“不満”(「低い」「やや低い」の合計)を上回っています。四和小学校区では“不満”の割合が25.0%で全体を5ポイント上回っている一方で、四街道小学校区(14.9%)では全体を5ポイント下回っています。

回答を数値化して平均を算出すると、吉岡小学校区の平均点は2.7点にとどまっています。

○満足度（学年別）

		全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点
全体		666 100.0	26 3.9	173 26.0	323 48.5	102 15.3	31 4.7	11 1.7	199 29.9	323 48.5	133 20.0	3.1
学年	小学1年生	114 100.0	4 3.5	35 30.7	50 43.9	18 15.8	7 6.1	-	39 34.2	50 43.9	25 21.9	3.1
	小学2年生	116 100.0	7 6.0	31 26.7	44 37.9	22 19.0	7 6.0	5 4.3	38 32.8	44 37.9	29 25.0	3.1
	小学3年生	108 100.0	5 4.6	24 22.2	52 48.1	21 19.4	3 2.8	3 2.8	29 26.9	52 48.1	24 22.2	3.1
	小学4年生	119 100.0	3 2.5	28 23.5	70 58.8	10 8.4	7 5.9	1 0.8	31 26.1	70 58.8	17 14.3	3.1
	小学5年生	106 100.0	4 3.8	26 24.5	59 55.7	14 13.2	2 1.9	1 0.9	30 28.3	59 55.7	16 15.1	3.2
	小学6年生	93 100.0	3 3.2	25 26.9	43 46.2	16 17.2	5 5.4	1 1.1	28 30.1	43 46.2	21 22.6	3.1
	無回答	10 100.0	-	4 40.0	5 50.0	1 10.0	-	-	4 40.0	5 50.0	1 10.0	3.3

※「満足」「普通」「不満」の学年別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

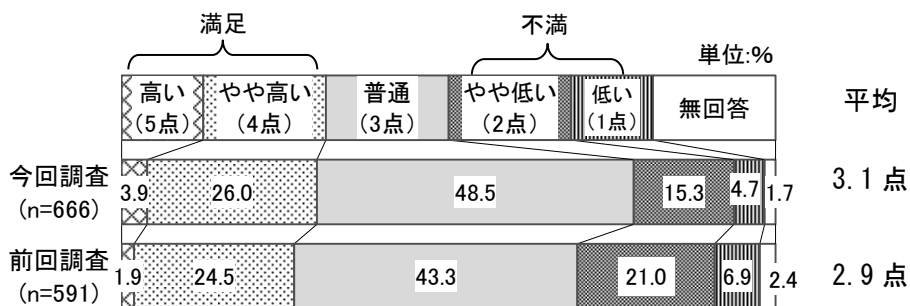
満足度を学年別にみると、各学年とも「普通」が最も多くなっているほか、「満足」が「不満」を上回っています。小学2年生では「不満」の割合が25.0%で全体を5ポイント上回っている一方で、小学4年生（14.3%）では全体を5ポイント下回っています。

○満足度（家庭の経済状況別）

		全体	高い	やや高い	普通	やや低い	低い	無回答	満足	普通	不満	平均点
全体		666 100.0	26 3.9	173 26.0	323 48.5	102 15.3	31 4.7	11 1.7	199 29.9	323 48.5	133 20.0	3.1
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	5 7.1	18 25.7	36 51.4	9 12.9	2 2.9	-	23 32.9	36 51.4	11 15.7	3.2
	普通	354 100.0	12 3.4	94 26.6	178 50.3	47 13.3	18 5.1	5 1.4	106 29.9	178 50.3	65 18.4	3.1
	苦しい	235 100.0	7 3.0	60 25.5	107 45.5	46 19.6	10 4.3	5 2.1	67 28.5	107 45.5	56 23.8	3.0
	わからない	2 100.0	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	1 50.0	2.0
	無回答	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	4.3

満足度を家庭の経済状況別にみると、経済状況が苦しいと回答した人ほど「満足」の割合が低く、「不満」の割合が高くなっており、経済状況が苦しい回答者では「満足」が28.5%、「不満」が23.8%となっています。

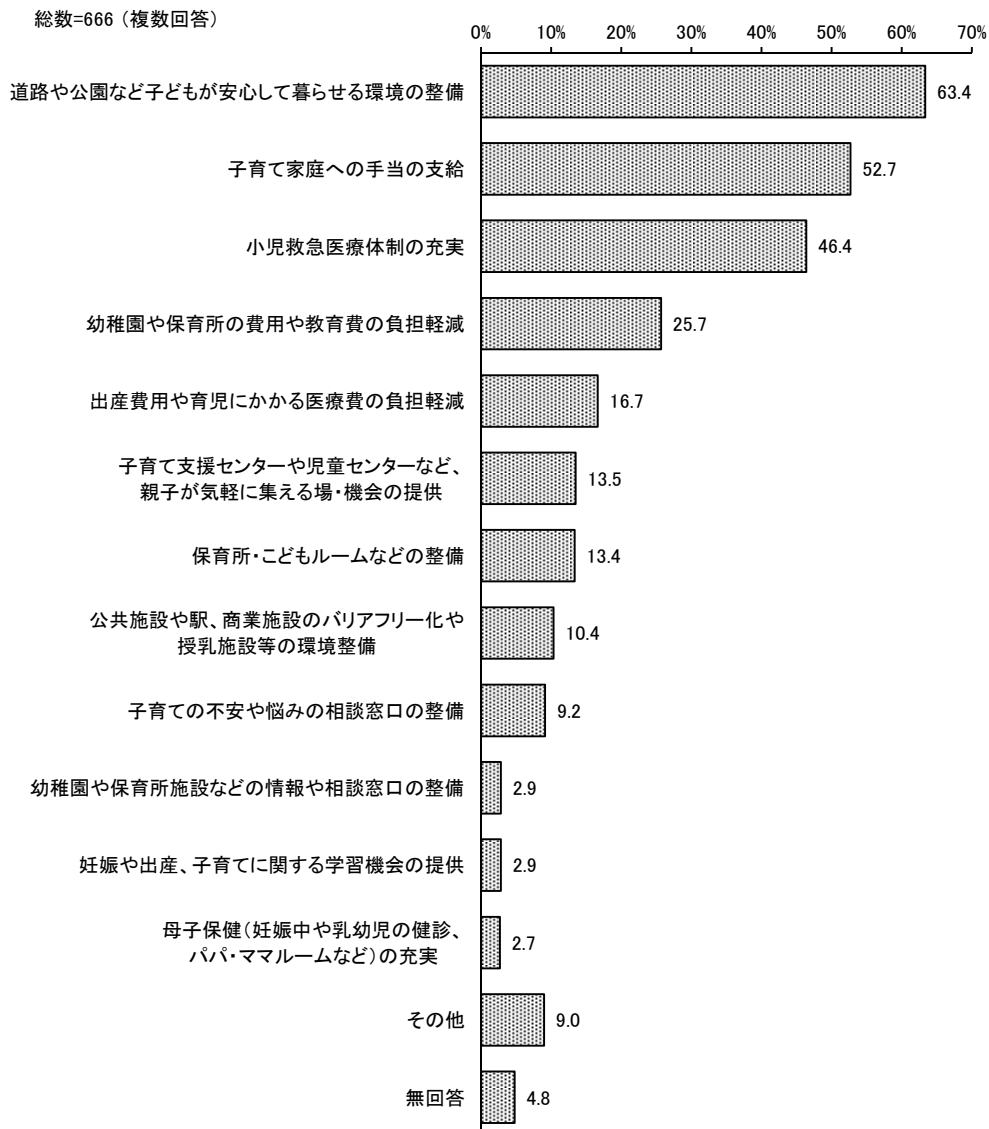
○前回調査結果との比較



前回調査では「満足」が26.4%、「不満」が27.9%であり、「満足」が「不満」を下回っていました。今回調査の「不満」は前回調査を7ポイント下回っています。なお、回答を数値化して平均を算出すると、今回調査の平均点は前回調査の2.9点を0.2点上回っています。

問 28 充実を図ってほしい市のサービス

今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。（あてはまるものすべてに○）



「道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備」が 63.4%で最も多く、「子育て家庭への手当の支給」が 52.7%、「小児救急医療体制の充実」が 46.4%で続いています。

○充実を図ってほしい市のサービス（居住地区別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答	
全体	666 100.0	18 2.7	89 13.4	90 13.5	422 63.4	69 10.4	61 9.2	19 2.9	19 2.9	111 16.7	171 25.7	351 52.7	309 46.4	60 9.0	32 4.8	
居住地区	四街道小学校区	94 100.0	4 4.3	14 14.9	15 16.0	69 73.4	9 9.6	11 11.7	3 3.2	3 3.2	17 18.1	28 29.8	52 55.3	46 48.9	8 8.5	4 4.3
	旭小学校区	30 100.0	-	2 6.7	3 10.0	23 76.7	4 13.3	4 13.3	1 3.3	1 3.3	3 10.0	9 30.0	18 60.0	14 46.7	2 6.7	-
	南小学校区	50 100.0	1 2.0	11 22.0	10 20.0	24 48.0	9 18.0	5 10.0	-	-	6 12.0	12 24.0	26 52.0	25 50.0	5 10.0	2 4.0
	中央小学校区	98 100.0	3 3.1	12 12.2	12 12.2	58 59.2	15 15.3	9 9.2	4 4.1	4 4.1	19 19.4	20 20.4	57 58.2	48 49.0	7 7.1	4 4.1
	大日小学校区	62 100.0	-	4 6.5	7 11.3	42 67.7	4 6.5	5 8.1	1 1.6	-	13 21.0	15 24.2	34 54.8	28 45.2	8 12.9	3 4.8
	八木原小学校区	59 100.0	1 1.7	10 16.9	8 13.6	28 47.5	5 8.5	6 10.2	3 5.1	3 5.1	9 15.3	15 25.4	32 54.2	30 50.8	5 8.5	4 6.8
	四和小学校区	68 100.0	-	7 10.3	7 10.3	48 70.6	10 14.7	3 4.4	1 1.5	2 2.9	10 14.7	17 25.0	20 29.4	23 33.8	4 5.9	3 4.4
	山梨小学校区	13 100.0	-	1 7.7	1 7.7	9 69.2	-	2 15.4	1 7.7	-	2 15.4	4 30.8	7 53.8	7 53.8	1 7.7	-
	みそら小学校区	20 100.0	1 5.0	-	5 25.0	13 65.0	1 5.0	2 10.0	-	-	2 10.0	6 30.0	13 65.0	10 50.0	2 10.0	2 10.0
	栗山小学校区	26 100.0	1 3.8	2 7.7	2 7.7	17 65.4	2 7.7	3 11.5	1 3.8	1 3.8	6 23.1	7 26.9	13 50.0	12 46.2	1 3.8	1 3.8
	和良比小学校区	90 100.0	5 5.6	12 13.3	7 7.8	57 63.3	5 5.6	9 10.0	2 2.2	3 3.3	14 15.6	23 25.6	49 54.4	36 40.0	10 11.1	6 6.7
	吉岡小学校区	31 100.0	1 3.2	8 25.8	10 32.3	21 67.7	3 9.7	1 3.2	1 3.2	1 3.2	6 19.4	7 22.6	15 48.4	17 54.8	5 16.1	1 3.2
	無回答	25 100.0	1 4.0	6 24.0	3 12.0	13 52.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0	1 4.0	4 16.0	8 32.0	15 60.0	13 52.0	2 8.0	2 8.0

※居住地区別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

○充実を図ってほしい市のサービス（満足度別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答	
全体	666 100.0	18 2.7	89 13.4	90 13.5	422 63.4	69 10.4	61 9.2	19 2.9	19 2.9	111 16.7	171 25.7	351 52.7	309 46.4	60 9.0	32 4.8	
満足度	満足	199 100.0	4 2.0	21 10.6	27 13.6	124 62.3	21 10.6	18 9.0	1 0.5	4 2.0	28 14.1	44 22.1	100 50.3	105 52.8	14 7.0	7 3.5
	普通	323 100.0	10 3.1	41 12.7	35 10.8	210 65.0	37 11.5	31 9.6	12 3.7	11 3.4	60 18.6	86 26.6	170 52.6	143 44.3	24 7.4	14 4.3
	不満	133 100.0	3 2.3	24 18.0	25 18.8	82 61.7	9 6.8	11 8.3	5 3.8	4 3.0	22 16.5	39 29.3	75 56.4	56 42.1	20 15.0	8 6.0
	無回答	11 100.0	1 9.1	3 27.3	3 27.3	6 54.5	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	2 18.2	6 54.5	5 45.5	2 18.2	3 27.3

※満足度別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

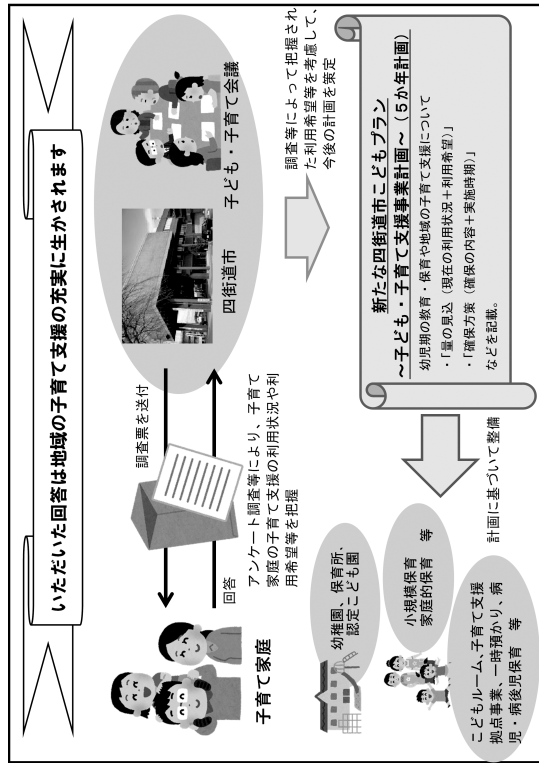
○充実を図ってほしい市のサービス（家庭の経済状況別）

	全体	母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、パパ・ママルームなど）の充実	保育所・こどもルームなどの整備	子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供	安んじて暮らせる環境の整備	道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備	公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備	子育ての不安や悩みの相談窓口の整備	幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備	妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	子育て家庭への手当の支給	小児救急医療体制の充実	その他	無回答
全体	666 100.0	18 2.7	89 13.4	90 13.5	422 63.4	69 10.4	61 9.2	19 2.9	19 2.9	111 16.7	171 25.7	351 52.7	309 46.4	60 9.0	32 4.8	
経済状況	ゆとりあり	70 100.0	2 2.9	9 12.9	8 11.4	43 61.4	7 10.0	8 11.4	2 2.9	2 2.9	8 11.4	9 12.9	23 32.9	33 47.1	9 12.9	2 2.9
	普通	354 100.0	9 2.5	49 13.8	46 13.0	228 64.4	32 9.0	33 9.3	9 2.5	10 2.8	54 15.3	83 23.4	172 48.6	160 45.2	31 8.8	19 5.4
	苦しい	235 100.0	7 3.0	30 12.8	36 15.3	148 63.0	29 12.3	20 8.5	8 3.4	7 3.0	49 20.9	79 33.6	154 65.5	113 48.1	19 8.1	10 4.3
	わからない	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-
	無回答	5 100.0	-	1 20.0	-	2 40.0	1 20.0	-	-	-	-	-	1 20.0	2 40.0	-	1 20.0

※家庭の経済状況別の割合が全体の割合を5ポイント以上上回っているものについて、網掛けをしています。

❖ 資料編 ❖

1 就学前児童調査票



【用語の定義】

この調査票における用語の定義は以下のとおりです

- お子さん：特に注記がない限り、この調査票を送った封筒のあて名に記されているお子さんのことをいいます。また、父親・母親・祖父母とは、あて名に記されているお子さんから見た続柄を示します。
- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育：問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問12以降においては幼児期の幼稚園等における教育の意味で用いています

就学前児童

四街道市子育て支援に関するアンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
本市では、「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年3月に「四街道市子どもプラン～子ども・子育て支援事業計画～（計画期間：平成27年度～平成31年度）」を策定し、計画的に各種の子ども・子育て事業を実施しています。
このたび、平成32年度からの新たな子どもプラン策定に向けて、市が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握することを目的としたアンケート調査を実施することとしました。
調査結果は、今後の本市の子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。ご多忙のことと存じますが、本調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

四街道市長 佐渡 育

※この調査は、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんから、無作為で1,000人を選び、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。無記名での調査であり、回答された方やご家族等が特定されることはありません。また、ここでご回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではないので、将来、利用希望を要更していただくことは差し支えありません。

※特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。

※回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。

※選択肢の場合、設問によってお選びいただく数が増える場合がありますので、注意書きに従ってください。

また、「その他」をお選びいただいた場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。

※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。

※設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きや失印に従ってご回答ください。特に指定がない場合は、次の設問にお進みください。

※ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて**11月27日までに**郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

※ご回答いただく上でご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

四街道市健康こども部 子育て支援課：三好、山本
電話：043-421-6124

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいはどちらになりますか。(Oは1つ)

小学校区	通学区域
1. 四街道小学校区	下志津新田、四街道、四街道1丁目、四街道3丁目、大日の一部、さつき丘
2. 旭小学校区	山梨、中野の一部、南波佐間、上野、和田、旭ヶ丘3丁目の一画
3. 南小学校区	旭ヶ丘5丁目、みそら1丁目
4. 中央小学校区	亀崎、物井の一部、真岡、もねの里3丁目、もねの里4丁目、もねの里5丁目
5. 大日小学校区	栗山の一部、内黒田の一部、大日の一部、鹿渡の一部、みのり町、中央
6. 八木原小学校区	内黒田の一部、物井の一部、栗山の一部、千代田1丁目、千代田2丁目、千代田3丁目、千代田4丁目、千代田5丁目、池花1丁目、池花2丁目、もねの里1丁目、もねの里2丁目、もねの里6丁目
7. 四和小小学校区	四街道2丁目の一部、和良比の一部、めいわ1丁目、めいわ2丁目、めいわ5丁目
8. 山梨小学校区	小名木、旭ヶ丘1丁目、旭ヶ丘2丁目、旭ヶ丘3丁目、旭ヶ丘4丁目
9. みそら小学校区	成山、中台、中野の一部、みそら2丁目、みそら3丁目、みそら4丁目
10. 栗山小学校区	栗山の一部、鹿渡の一部、さちが丘1丁目、さちが丘2丁目、つくし塚1丁目、つくし塚2丁目、つくし塚3丁目、肉黒田の一部
11. 和良比小学校区	四街道2丁目の一部、和良比の一部、美しが丘1丁目、美しが丘2丁目、美しが丘3丁目、めいわ3丁目、めいわ4丁目
12. 吉岡小学校区	吉岡、鷹の台1丁目、鷹の台2丁目、鷹の台3丁目、鷹の台4丁目

問2 あて名のお子さんの生年月日は、次のうちどちらに該当しますか。(Oは1つ)

1. 平成29年4月2日～平成30年4月1日
2. 平成28年4月2日～平成29年4月1日
3. 平成27年4月2日～平成28年4月1日
4. 平成26年4月2日～平成27年4月1日
5. 平成25年4月2日～平成26年4月1日
6. 平成24年4月2日～平成25年4月1日

問3 あて名のお子さんを、お父さんは何人いらっしゃいますか。(Oは1つ)

1. ひとりっ子
2. 2人
3. 3人
4. 4人
5. 5人以上

問3-1 問3で「2」～「5」のいずれかにOをつけた方にうかがいます。あて名のお子さんを、まようだいの中にふたご、みつご等多胎原のお子さんはいらっしゃいますか。(Oは1つ)

1. いる
2. いない

問3-2 問3で「2」～「5」のいずれかにOをつけた方にうかがいます。一番下のお子さん(末子)の生年月日はどちらになりますか。(Oは1つ)

1. 平成30年4月2日以降
2. 平成29年4月2日～平成30年4月1日
3. 平成28年4月2日～平成29年4月1日
4. 平成27年4月2日～平成28年4月1日
5. 平成26年4月2日～平成27年4月1日
6. 平成25年4月2日～平成26年4月1日
7. 平成24年4月2日～平成25年4月1日

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(Oは1つ)

1. お子さんの父親
2. お子さんの母親
3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(Oは1つ)

1. 配偶者がいる
2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんご父母、祖父母の同居・近居(おおむね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についてうかがいます。(父親、母親：Oは1つ、祖父、祖母：あてはまるものすべてにO)

■父親

1. 同居
2. 近居
3. その他

■母親

1. 同居
2. 近居
3. その他

■祖父

1. 同居
2. 近居
3. その他

問7 あて名のお子さんご子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。(Oは1つ)

1. 父母ともに
2. 主に父親
3. 主に母親
4. 主に祖父
5. その他 ()

問8 あて名のお子さんご子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どこ)ですか。(あてはまるものすべてにO)

1. 父母ともに
2. 父親
3. 母親
4. 祖父
5. 幼稚園
6. 保育園
7. 認定こども園
8. その他 ()

問9 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてにO)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9-1 問9で「1」または「2」にOをつけた方にうかがいます。祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。

1. 祖父母等の親族に預けることについては、特に心配はない
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
3. 祖父母等の親族の精神的負担が大きく、心配である
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが悔しい
5. 子どもの教育や養育にとって心ざわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問 9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人に預けることについては、特に心配はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
3. 友人・知人の時間的・精神的負担が大きく、心配である
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や養育にとってさらさわわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問 10 あて名のお子さんを育てている間に、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困ったりしましたか。(○は3つまで)

1. 子どものしつけ・生活習慣
2. 子どもの養育・発達
3. 子どもの病氣・健康
4. 子どもの成績や勉強
5. 子どもの居間関係
6. 子どもを通じての近所つきあい
7. 十分な住居スペースがない
8. 近所に遊ばせる場所がない
9. 治安など子育て環境への影響
10. 自分の体力や健康に自信がない
11. 病氣や出産時の子どもの世話
12. 家庭内での協力が得られない
13. 親同士の間に入りづらい
14. 子育てに関する情報不足
15. 子育てに困って自信がもてない
16. 子育てのストレス
17. 夫婦関係
18. その他()
19. 特になし

問 11 あて名のお子さんの子育て(教育)をすすめる上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者
2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 保健師
6. 助産師
7. 言語聴覚士
8. 保育士
9. 幼稚園教諭
10. 小学校の先生
11. 民生委員・児童委員
12. かかりつけの医師
13. 市の子育て関連担当窓口
14. 保健センター
15. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、NPO 児童センター)、NPO
17. 相談できる人や場所がない

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 12-1 に示した事業が含まれます。

問 12 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(○は1つ)

1. 利用している 問 12-1 へ 2. 利用していない 問 12-5 へ

問 12-1 問 12 で「1」に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

また、選択した事業について、施設の所在と現在の利用状況、希望する利用日数や利用時間をお答えください。[利用開始時刻と利用終了時刻等は、24 時間制でご記入ください(例・18 時)]

利用している事業	利用している場所	現在の利用状況 (数字をご記入ください)	希望する利用時間等 (数字をご記入ください)
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業)	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
3. 認可保育所・保育園 (都道府県などの認可を受けた保育施設)	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
5. 小規模な保育施設 (主に3歳未満の子どもを預かる定員6～19人程度の施設で、四街道市など市町村の認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
6. 家庭的保育 (保育ママのような保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設で、四街道市など市町村の認可を受けたもの)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、市町村が独自に認証・認定した施設)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
9. 企業主導型保育事業 (企業が事業所内で運営する認可外の保育事業。従業員のほか、一般住民も利用可能な地域枠あり)	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)
10. その他の認可外の保育施設	1. 市内 2. 市外 ()市)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ()時～()時)

利用している事業	利用している場所	現在の利用状況 (数字をご記入ください)	希望する利用時間等 (数字をご記入ください)
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	※四街道市内にはありません 2. 市外 ()	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ([]時～[]時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ([]時～[]時)
12. ファミリー・サポート・センター (会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)	1. 市内 2. 市外 ()	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ([]時～[]時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ([]時～[]時)
13. その他 ()	1. 市内 2. 市外 ()	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ([]時～[]時)	1週あたり[]日 1日あたり[]時間 ([]時～[]時)

問 12-2 問 12 で「1」に○をつけた方にかがいます。平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの身の回りの世話を主にしている方が、現在就労している
2. 子ども身の回りの世話を主にしている方に、就労予定がある/求職中である
3. 子ども身の回りの世話を主にしている方に、家族・親族等を介している
4. 子ども身の回りの世話を主にしている方に、病状や障害がある
5. 子ども身の回りの世話を主にしている方が学生である
6. 1～5までの事情はないが、子どもの教育のため
7. その他 ()

問 12-3 問 12 で「1」に○をつけた方にかがいます。現在利用している教育・保育の事業に対してどの程度満足されていますか。問 12-1 にある事業のうち、主に利用しているものの番号を記入した上で、該当する満足度に○をつけてください。

■主に利用している事業 →

■満足度

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満足 5. 不満足

問 12-4 問 12 で「1」に○をつけた方にかがいます。現在利用している教育・保育の事業所を選択した理由をお答えください。
(○はいくつでも)

1. 住まいから近いから
2. 保護者の通勤に便利だから
3. 教育・保育の内容が良いから
4. 教育・保育にかかる費用が良いから
5. 長時間利用できるから
6. 職員・スタッフの対応が良いから
7. 建物・設備が充実しているから
8. 評判が良いから
9. きょうだいや友達が利用しているから
10. 子どもの発達状況や障害に配慮できるから
11. 通園バスが利用できるから
12. 希望していた施設に入れたから
13. 空きがあったのが当該施設のみだったから
14. その他 ()
15. 特にない

問 12-5 問 12 で「2」に○をつけた方にかがいます。教育・保育の事業を利用されていない理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに○)

1. (子どもの父親が母親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がひいている
3. 近所の人や父母の友人・知人がひいている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の場所や時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため () 盛くらいになら利用しようと考えている
9. その他 ()

問 13 すべての方にかがいます。あて名のお子さんに關して、現在、利用している、利用していないにかかわらず、「定期的に利用したい」と考える教育・保育事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が課金します。
(あてはまるものすべてに○)

利用したい事業	利用したい場所
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	1. 市内 2. 市外 ()
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業)	1. 市内 2. 市外 ()
3. 認可保育所・保育園 (都道府県などの認可を受けた保育施設)	1. 市内 2. 市外 ()
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1. 市内 2. 市外 ()
5. 小規模な保育施設 (主に3歳未満の子どもの預かる定員6～19人程度の施設で、四街道市など市町村の認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外 ()
6. 家庭的保育 (保育ママのような保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	1. 市内 2. 市外 ()
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設で、四街道市など市町村の認可を受けたもの)	1. 市内 2. 市外 ()
8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、市町村が独自に認証・認定した施設)	1. 市内 2. 市外 ()
9. 企業主導型保育事業 (企業が事業所内で運営する認可外の保育事業。従業員のほか、一般住民も利用可能な地域枠あり)	1. 市内 2. 市外 ()
10. その他の認可外の保育施設	1. 市内 2. 市外 ()
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	1. 市内 2. 市外 ()
12. ファミリー・サポート・センター (会員登録した地域住民が子どもを預かる事業)	1. 市内 2. 市外 ()
13. その他 ()	1. 市内 2. 市外 ()
14. 特にない	問 14 へ

問 13-1 問 13 で「1」～「13」に○をつけた方にかがいます。あなたが○をつけた中で、最も利用したいものはどれですか。下の枠内に「1」～「13」の番号を1つだけ記入してください。

■最も希望する教育・保育事業 →

【幼児教育・保育の無償化について】

政府は、平成30年6月15日に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針2018」において、平成31年(2019年)10月から、「人づくり革命」の一環として、幼児教育・保育の無償化を加速する方針を示しました。

●概要

3～5歳のお子さん	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育所、認定こども園の費用を無償化 幼稚園の一時預かりは月3.7万円まで無償(幼稚園の無償化分2.57万円含む) 認可外、認証、ベビーカー、事業所内保育等は月3.7万円まで無償
0～2歳のお子さん(住民税非課税世帯)	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育所、認定こども園等の費用を無償化 認可外、認証、ベビーカー、事業所内保育等は月4.2万円まで無償

問14 幼児教育・保育の無償化が上記のとおり実施される場合、あなたが最も「定期的に利用したい」と考える教育・保育事業はどれですか。下の枠内に、問13の【利用したい事業】欄にある「1」～「14」の番号1つを記入してください。

■幼児教育・保育の無償化が実施される場合に、最も希望する教育・保育事業

あて名のお子さんの地域の子育て支援事業(子育て支援センターなど)の利用状況についてうかがいます。

問15 あて名のお子さんは、現在、子育て支援センターなど(親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場)を利用していますか。利用している場合は、おおよその利用回数(頻度)を[]内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育て支援センター「地域子育て支援拠点事業」
1か月あたり[]回程度
2. その他、四街道市で実施している類似の事業(具体名:)
1か月あたり[]回程度
3. 利用していない

問16 問15のような子育て支援センターなどについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思えますか。利用したい場合は、おおよその利用回数(頻度)を[]内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用していないが、今後利用したい
1か月あたり[]回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
1か月あたりさらに[]回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

問17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
(例) ハバ・ママルーム	はい	はい	はい
①ハバ・ママルーム	はい	はい	はい
②産後ケア事業	はい	はい	はい
③おやこワークショップ	はい	はい	はい
④こども相談室	はい	はい	はい
⑤児童センターで実施している子育て支援事業	はい	はい	はい
⑥子育て支援センター	はい	はい	はい
⑦子育てサロン	はい	はい	はい
⑧公民館で実施している子育て教室	はい	はい	はい

あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問18 あて名のお子さんについて、土曜日・休日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(○は1つ)

※教育・保育事業とは、幼稚園、認可保育所、認可外保育施設などの事業を指します。祖父母等の親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください
2. 月に1～2回は利用したい } []時から []時まで
3. 利用希望はない

(2) 日曜・祝日

1. ほぼ毎週利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください
2. 月に1～2回は利用したい } []時から []時まで
3. 利用希望はない

問19 幼稚園を利用している方にうかがいます。あて名のお子さんについて、夏休み・冬休み・各休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用希望はありますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(○は1つ)

1. ほぼ毎日利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください
2. 週に数日利用したい } []時から []時まで
3. 利用希望はない

**あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

このページの設問は、問12で「1（教育・保育事業）を利用している」を選択した方向うかがいます。問12で「2（教育・保育事業）を利用していない」を選択した方は、問21へお進みください。

問20 教育・保育事業を利用している方向うかがいます。この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありませんか。
(〇は1つ)

1. あった 2. なかった 問21へ

問20-1 問20で「1」に〇をつけた方向うかがいます。この1年間、あて名のお子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法をお答えください。
(あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの日数を「」内に数字でご記入ください。
【半日程度でも、1日としてください】

対処方法	日数
1. 父親が仕事を休んだ	日
2. 母親が仕事を休んだ	日
3. 就労していない父親・母親がみた	日
4. 祖父母等の親族・知人にみてもらった	日
5. 病児・病後児保育*を利用した	日
6. ベビーシッターを頼んだ	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	日
9. その他()	日

※病児・病後児保育：病気がかかった子どもや、病気の回復期にある子どもが集団保育の困難な期間、保育所・医療機関などに併設された専用スペース等において行う保育サービスです。

問20-2 問20-1で「1」または「2」に〇をつけた方向うかがいます。その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが、利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を「」内に数字でご記入ください。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい []日 問21へ
2. 利用したいとは思わない

問20-3 問20-2で「2」に〇をつけた方向うかがいます。利用したいとは思わない理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに〇)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 2. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
3. 地域の事業の質に不安がある 4. 利用料がかかる、高い
5. 利用料がわからない 6. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
7. 親が仕事を休んで対応する 8. その他()

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問21 この1年間で、私用やリフレッシュ目的、保護者の遠旅や出産などのため、あて名のお子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありませんか。
(あてはまるものすべてに〇をつけて、それぞれの日数を「」内に数字でご記入ください。
【半日程度でも、1日としてください】

1. 利用した(預けた)ことがある

(利用した事業)	年間 []日
① 保育所などの一時預かり	年間 []日
② 幼稚園の預かり保育	年間 []日
③ ファミリー・サポート・センター	年間 []日
④ 夜間懸置等事業：トワイライトステイ*	年間 []日
⑤ ベビーシッター	年間 []日
⑥ その他()	年間 []日

2. 利用していない

問22へ

※トワイライトステイ：保護者が仕事等の理由によって通常的に帰宅が困難になるなど、一時的に児童の養育が困難になった場合、児童養護施設等で生活指導や夕食の提供などを行うサービスです。
(現在四街道市では実施しておりません)

問21-1 問21で「2」に〇をつけた方向うかがいます。現在利用していない理由をお答えください。
(あてはまるものすべてに〇)

1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある 4. 立地や利用時間がよくない
5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない
7. 事業の利用方法（手続き等）がわからない 8. 自分が事業の対象者になるのかわから
9. その他() ない

問 22 あて名のお子さんについて、私用やリフレッシュ目的、保護者の通院や出産などのため、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。
 (あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を「」内に数字でご記入ください。)
 【半日程度でも、1日としてください】

1. 利用したい (理由別)	年間 [] 日
① 私用 (買物、習い事等)、リフレッシュ目的	年間 [] 日
② 冠婚葬祭、親の病気	年間 [] 日
③ 不定期の就労	年間 [] 日
④ その他 ()	年間 [] 日
2. 利用する必要はない	

問 22-1 問 22 で「1」に○をつけた方にかがいます。問 22 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思えますか。
 (あてはまるものすべてに○)

1. 保育所などの一時預かり
2. 幼稚園の預かり保育
3. ファミリー・サポート・センター
4. 夜間緊急等事業：トワイライトステイ
5. ベビーシッター
6. その他 ()

問 23 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありませんか (預け先が見つからなかった場合も言えます)。
 (あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を「」内に数字でご記入ください。)
 【半日程度でも、1日としてください】

1. あった (対処方法)	年間 [] 泊
① 祖父母等の親族・知人にみてもらった	年間 [] 泊
② 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	年間 [] 泊
③ ②以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	年間 [] 泊
④ 預け先が見つからず、やむを得ず子どもを同行させた	年間 [] 泊
⑤ 預け先が見つからず、やむを得ず子どもだけを留守番させた	年間 [] 泊
2. なかった	

問 23-1 問 23 で「1」の①に○をつけた方にかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。
 (○は1つ)

1. 非常に困難
2. どちらかというと困難
3. 特に困難ではない

あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。
 (⇒お子さんが5歳未満の方は、問 27へ)

問 24 あて名のお子さんについて、小学校低学年 (1~3年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後の) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。
 (あてはまるものすべてに○をつけて、「」内に数字でご記入ください。)

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [] 日くらい
4. 児童センター	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週 [] 日くらい
6. こどもルーム (学童保育所) ※2	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. プレーパーク	週 [] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
9. その他 (公民館、公園など)	週 [] 日くらい

※1 「放課後子ども教室」: 地域の市民が力を合わせて、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2 「こどもルーム (学童保育所)」: 保護者が就労等により届かない場合に、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

問 25 あて名のお子さんについて、小学校高学年 (4~6年生) のうちは、放課後 (平日の小学校終了後の) の時間をどのような場所で過ごさせたいと思えますか。
 (あてはまるものすべてに○をつけて、「」内に数字でご記入ください。)

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 [] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [] 日くらい
4. 児童センター	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [] 日くらい
6. こどもルーム (学童保育所)	週 [] 日くらい 下校時から [] 時まで
7. プレーパーク	週 [] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
9. その他 (公民館、公園など)	週 [] 日くらい

問 26 問 24 または問 25 で「6」(こどもルーム(学童保育所))に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日・日曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に、こどもルーム(学童保育所)の利用希望はありますか。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が徴収されます。(○は1つ)

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

[]時から []時まで

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

[]時から []時まで

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

[]時から []時まで

あて名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問 27 あて名のお子さんの保護者の就業状況(自営業、家族性業を含む)をうかがいます。(○は1つ)
※フルタイムとは、週5日程度・1日8時間程度の就業を指します。

父親 (○は1つ)	母親 (○は1つ)
1. フルタイムで就業しており、育児・介護休業中ではない 2. フルタイムで就業していたが、育児・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就業しており、育児・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就業していたが、育児・介護休業中である 5. 以前は就業していたが、現在は働いていない 6. これまでに就業したことがない	1. フルタイムで就業しており、産休・育児・介護休業中ではない 2. フルタイムで就業していたが、産休・育児・介護休業中である 3. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就業しており、産休・育児・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等(フルタイム以外)で就業していたが、産休・育児・介護休業中である 5. 以前は就業していたが、現在は働いていない 6. これまでに就業したことがない

問 27-4 → 問 27-4

問 27-1 問 27 で「1」「4」に○をつけた方(就業している方)にうかがいます。「1」週あたりの就業日数と「1」日あたりの勤務時間(就業時間を含む)をお答えください。就業日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。([] 内に数字でご記入ください)

父親	母親
週に [] 日 1日あたり [] 時間	週に [] 日 1日あたり [] 時間

問 27-2 問 27 で「1」~「4」に○をつけた方(就業している方)にうかがいます。「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多い1週間についてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。([] 内に数字でご記入ください)(例・18時)

父親	母親
家を出る時刻: [] 時、帰宅時刻: [] 時	家を出る時刻: [] 時、帰宅時刻: [] 時

問 27-3 問 27 で「3」または「4」に○をつけた方(パート・アルバイト等で就業している方)にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

父親 (○は1つ)	母親 (○は1つ)
1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就業を続けたい 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい	1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就業を続けたい 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい

問 27-4 問 27 で「5」または「6」に○をつけた方(就業していない、就業したことがない方)にうかがいます。今後の就業についての希望をお聞かせください。(1~3のうち○は1つ、[]内に数字でご記入ください)

父親	母親
1. 希望あり(すぐにも、もしくは1年以内に就業したい) 【希望する就業形態】(1つを選んでください) ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間 2. 希望あり(1年より先で、子どもが [] 歳くらいになったら就業したい) 【希望する就業形態】(1つを選んでください) ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間 3. 希望なし	1. 希望あり(すぐにも、もしくは1年以内に就業したい) 【希望する就業形態】(1つを選んでください) ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間 2. 希望あり(1年より先で、子どもが [] 歳くらいになったら就業したい) 【希望する就業形態】(1つを選んでください) ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり [] 日 1日あたり [] 時間 3. 希望なし

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてお聞きします。

問28 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由について、該当する数字をご記入ください。

父親 (○は1つ)	母親 (○は1つ)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない
取得していない理由 (下からあてはまる番号すべてを選んで数字でご記入ください)	取得していない理由 (下からあてはまる番号すべてを選んで数字でご記入ください)

【選択肢】

- 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- 仕事が忙しかった
- (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
- 仕事に戻るのが難しそうだった
- 昇給・昇格などが遅れそうだった
- 収入減となり、経済的に苦しくなる
- 保育所(園)などに預けることができた
- 配偶者が育児休業制度を利用した
- 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- 子育てや家事に専念するため退職した
- 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
- 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- 育児休業を取得できることを知らなかった
- 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかった
- その他()

問28-1 問28で「2」に○をつけた方にお聞きします。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(○は1つ)

父親 (○は1つ)	母親 (○は1つ)
1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した

問29へ

問28-2 問28-1で「1」または「2」に○をつけた方(育児休業から復帰/復帰予定の方)にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(○は1つ)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合は「1」に当てはまります。年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。また、年度初めでの入所を希望したが、入所でできなかったため育児休業を延長して年度初め以外で復帰した場合は「2」を選択してください。

※問28-1で「2」(復帰予定)を選んだ方は、現時点での見込みをお答えください。

父親 (○は1つ)	母親 (○は1つ)
1. 年度初めの入所に合わせたタイミング 2. それ以外	1. 年度初めの入所に合わせたタイミング 2. それ以外

問28-3 問28-1で「1」または「2」に○をつけた方(育児休業から復帰/復帰予定の方)にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さん何歳何か月か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月か月のときまで取り戻せなかったですか。(1)内に数字をご記入ください)

※問28-1で「2」(復帰予定)を選んだ方は、現時点での見込みをお答えください。

父親	母親
復帰の時期 [] 歳 [] か月 希 望 [] 歳 [] か月	復帰の時期 [] 歳 [] か月 希 望 [] 歳 [] か月

実際の復帰と希望が異なる方がいます。該当しない方は、問28-4に進んでください。希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。

【希望より早く復帰した方】

父親	母親
1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()

【希望より遅く復帰した方】

父親	母親
1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他()	1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪くなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていないため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他()

問 28-4 問 28-1 で「1」または「2」に○をつけた方（育児休業から復帰/復帰予定の方）にうかがいます。もし、あて名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる保育所等があれば、1歳になるまで育児休業を取得しましたか。
※問 28-1 で「2」（復帰予定）を選んだ方は、現時点での見込みをお答えください。（〇は1つ）

父親（〇は1つ）	母親（〇は1つ）
1. 1歳になるまで取得した（したい）	1. 1歳になるまで取得した（したい）
2. 1歳になる前に職場復帰した（したい）	2. 1歳になる前に職場復帰した（したい）

問 28-5 問 28-1 で「1」または「2」に○をつけた方（育児休業から復帰/復帰予定の方）にうかがいます。もし、お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としては、あて名のお子さんが何歳何か月のおときまで取りたいですか。
（ [] 内に数字でご記入ください）
※問 28-1 で「2」（復帰予定）を選んだ方は、現時点での見込みをお答えください。

父親 []歳 []か月	母親 []歳 []か月
------------------	------------------

問 28-6 問 28-1 で「1」に○をつけた方（育児休業から復帰した方）にうかがいます。該当しない方は、問 29 に運んでください。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（〇は1つ）

父親（〇は1つ）	母親（〇は1つ）
1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働き続けた）	1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働き続けた）
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用しなかった	3. 利用しなかった
4. 利用できなかった	4. 利用できなかった

→問 28-7 問 28-6 で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

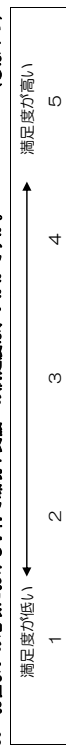
父親	母親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事に忙しかつた	2. 仕事に忙しかつた
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、子どもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できなかった	9. 短時間勤務制度を利用できなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

問 29 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（〇は1つ）

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

四街道市の子育てに関する取組等へのご意見をうかがいます。

問 30 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。（〇は1つ）



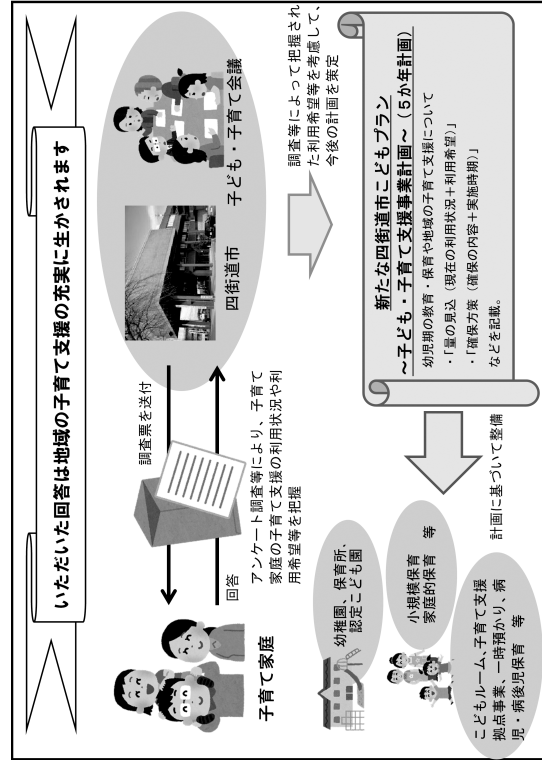
問 31 今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を望んでほしいと期待していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、ハイ・マムルームなど）の充実
2. 保育所・こどもルームなどの整備
3. 子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供
4. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
5. 公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備
6. 子育ての不安や悩みを相談窓口の整備
7. 幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備
8. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供
9. 出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減
10. 幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減
11. 子育て家庭への手当の支給
12. 小児救急医療体制の充実
13. その他（ ）

子育て（教育を含む）をする上で必要な周囲からのサポートのことや、市の子育て支援に関するご意見、ご要望を自由に記入してください。

アンケート調査は以上で終わります。お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。調査票は、同封の返信用封筒にお入れいただき、**11月27日(火)**までに郵便ポストにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

2 小学生調査票



小学生

四街道市子育て支援に関するアンケート調査 ご協力のお願い

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
本市では、「子ども・子育て支援法」に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、平成27年3月に「四街道市子どもプラン～子ども・子育て支援事業計画～（計画期間：平成27年度～平成31年度）」を策定し、計画的に各種の子ども・子育て事業を実施しています。
このたび、平成32年度からの新たなプラン策定に向けて、市が確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆様のご協力を目的としたアンケート調査を実施することとしました。
調査結果は、今後の本市の子ども・子育て支援施策を検討する上で、大変重要な資料となります。ご多忙のことと存じますが、本調査の趣意をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月
四街道市長 佐渡 育

- ※この調査は、市内にお住まいの小学生のお子さんから、無作為で1,000人を選び、その保護者の皆様にご協力をお願いするものです。無記名での調査であり、回答された方やご家族等が特定されることはありません。また、ここでご回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではないので、将来、利用希望を変更していただくことは差し支えありません。
- ※特にことわりのある場合以外、封筒のあて名のお子さんにご記入ください。
- ※回答は、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- ※選択肢の場合、設問によってお選びいただく数が増える場合がありますので、注意書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
- ※数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- ※設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、注意書きや失印に従ってご回答ください。特に指定がない場合は、次の設問にお進みください。
- ※ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて **11月27日までに** 郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。
- ※ご回答いただく上でご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

四街道市健康子ども部 子育て支援課：三好、山本
電話：043-421-6124

あて名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問1 お住まいはどちらになりますか。(Oは1つ)

小学校区	通学区域
1. 四街道小学校区	下志津新田、四街道、四街道1丁目、四街道3丁目、大日の一部、さつき丘
2. 旭小学校区	山梨、中野の一部、南波佐間、上野、和田、旭ヶ丘3丁目の一部、旭ヶ丘5丁目、みそら1丁目
3. 南小学校区	亀崎、物井の一部、真岡、もねの里3丁目、もねの里4丁目、もねの里5丁目
4. 中央小学校区	栗山の一部、内黒田の一部、大日の一部、鹿渡の一部、みのり町、中央
5. 大日小学校区	内黒田の一部、豊橋、大日の一部、鹿放ヶ丘
6. 八木原小学校区	内黒田の一部、物井の一部、栗山の一部、千代田1丁目、千代田2丁目、千代田3丁目、千代田4丁目、千代田5丁目、池花1丁目、池花2丁目、もねの里1丁目、もねの里2丁目、もねの里6丁目
7. 四和小小学校区	四街道2丁目の一部、和良比の一部、めいわ1丁目、めいわ2丁目、めいわ5丁目
8. 山梨小学校区	小名木、旭ヶ丘1丁目、旭ヶ丘2丁目、旭ヶ丘3丁目、旭ヶ丘4丁目、旭ヶ丘5丁目
9. みそら小学校区	成山、中台、中野の一部、みそら2丁目、みそら3丁目、みそら4丁目
10. 栗山小学校区	栗山の一部、鹿渡の一部、さちが丘1丁目、さちが丘2丁目、つくし屋1丁目、つくし屋2丁目、つくし屋3丁目、内黒田の一部
11. 和良比小学校区	四街道2丁目の一部、和良比の一部、美しが丘1丁目、美しが丘2丁目、美しが丘3丁目、めいわ3丁目、めいわ4丁目
12. 吉岡小学校区	吉岡、鷹の台1丁目、鷹の台2丁目、鷹の台3丁目、鷹の台4丁目

問2 あて名のおさんの学年は、次のうちどちらに該当しますか。(Oは1つ)

1. 小学1年生	2. 小学2年生
3. 小学3年生	4. 小学4年生
5. 小学5年生	6. 小学6年生

問3 あて名のおさんを名め、お子さんは何人いらっしゃいますか。(Oは1つ)

1. ひとりっ子	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人以上
----------	-------	-------	-------	---------

問3-1 問3で「2」～「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。あて名のおさんを名め、まようだいの中にふたご、みつご等多胎原のお子さんはいらっしゃいますか。(Oは1つ)

1. いる	2. いない
-------	--------

問3-2 問3で「2」～「5」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。一番下のお子さん(末子)の生年月日はどちらになりますか。(Oは1つ)

1. 平成30年4月2日以降	2. 平成29年4月2日～平成30年4月1日
3. 平成28年4月2日～平成29年4月1日	4. 平成27年4月2日～平成28年4月1日
5. 平成26年4月2日～平成27年4月1日	6. 平成25年4月2日～平成26年4月1日
7. 平成24年4月2日～平成25年4月1日	8. 1～7以外の年：平成[]年[]月

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。(Oは1つ)

1. お子さんの父親	2. お子さんの母親	3. その他 ()
------------	------------	------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(Oは1つ)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんとお母、祖父の同居・近居(おおむね30分以内程度で行き来できる範囲)の状況についてうかがいます。(父親、母親：Oは1つ、祖父母：あてはまるものすべてにO)

■父親

1. 同居	2. 近居	3. その他
-------	-------	--------

■母親

1. 同居	2. 近居	3. その他
-------	-------	--------

■祖父母

1. 同居	2. 近居	3. その他
-------	-------	--------

問7 あて名のおさんのお子で(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。(Oは1つ)

1. 父母ともに	2. 主に父親	3. 主に母親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	------------

問8 あて名のおさんのお子で(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなたですか。(あてはまるものすべてにO)

1. 父母ともに	2. 父親	3. 母親	4. 祖父母
5. 小学校	6. その他 ()		

問9 日頃、あて名のおさんを預かってもらえる人はいますか。(あてはまるものすべてにO)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない	

問9-1 問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてにO)

1. 祖父母等の親族に預けることについては、特に心配はない
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的負担が大きく、心配である
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や養育にとってふさわしい環境であるが、少し不安がある
6. その他 ()

問 9-2 問9で「3」または「4」に○をつけた方にかがいます。友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 友人・知人に預けることについては、特に心配はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
4. 保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や養育にとってさらさらわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問 10 あて名のお子さんを育てている間に、どんなことで悩んだり不安に感じたり、困ったりしましたか。(○は3つまで)

1. 子どものしつけ・生活習慣
2. 子どもの発育・発達
3. 子どもの病気・健康
4. 子どもの成績や勉強
5. 子どもの友人関係
6. 子どもを通しての近所づきあい
7. 十分な住居スペースがない
8. 近所に遊ばせる場所がない
9. 治安など子育て環境への影響
10. 自分の体力や健康に自信がない
11. 病気や出産時の子どもの世話
12. 家庭での協力が得られない
13. 親同士の輪に入りづらい
14. 子育てに関する情報不足
15. 子育てに関して自信がない
16. 子育てのストレス
17. 夫婦関係
18. その他 ()
19. 特にない

問 11 あて名のお子さんの子育て(教育)をする上で、気軽に相談できる人や、相談できる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者
2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 保健師
6. 幼稚園
7. 言語聴覚士
8. 保育士
9. 幼稚園教師
10. 小学校の先生
11. 民生委員・児童委員
12. かかりつけの医師
13. 市の子育て関連担当窓口
14. 保健センター
15. 子育て支援施設(地域子育て支援センター、児童センター)、NPO
16. その他 ()
17. 相談できる人や場所がない

問 12 ふだん、あて名のお子さんに朝食をとらせてから学校に行かせていますか。(○は1つ)

1. 毎朝とらせている
2. たまにとらせていないことがある
3. ほとんどとらせていない
4. 食べているか、わからない

問 12-1 問 12で「2」または「3」に○をつけた方にかがいます。あて名のお子さんに朝食をとらせていない理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 子どもが朝食をとる時間がないから
2. 子どもが朝食をとる習慣がないから
3. 子どもがお腹が空いていないと言いうから
4. 経済的な理由で用意できないから
5. その他 ()

問 13 あて名のお子さんは、ふだん、夕食を大人の家族の誰かと一緒にとりですか。(○は1つ)

1. ほとんど大人の誰かと一緒にとる
2. ほとんど一人で、または子どもだけでとる
3. どちらでもない
4. わからない

問 14 あて名のお子さんには、虫歯がありますか(ありましたか)。(○は1つ)

1. ある(受診中または受診予定)
2. ある(受診していない)
3. ない(治療済、虫歯にならなかったことがない)
4. わからない

あて名のお子さんの放課後の過ごし方にかがいます。

問 15 小学1～3年生の児童の保護者の方にかがいます。あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所でも過ごさせたいと思いませんか。(あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を「」内に数字でご記入ください。)

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母や友人・知人家	週 [] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [] 日くらい
4. 児童センター	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室 ^{※1}	週 [] 日くらい
6. こどもルーム(学童保育所) ^{※2}	週 [] 日くらい 下校時から[]時まで
7. プレーパーク	週 [] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 [] 日くらい

※1「放 課 後 子 ども 教 室」: 地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※2「こどもルーム(学童保育所)」: 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用には、一定の利用料が発生します。

問 16 すべての方にかがいます。あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所でも過ごさせたいと思いませんか。(あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を「」内に数字でご記入ください。)

1. 自宅	週 [] 日くらい
2. 祖父母や友人・知人家	週 [] 日くらい
3. 習い事・学習塾	週 [] 日くらい
4. 児童センター	週 [] 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 [] 日くらい
6. こどもルーム(学童保育所)	週 [] 日くらい 下校時から[]時まで
7. プレーパーク	週 [] 日くらい
8. ファミリー・サポート・センター	週 [] 日くらい
9. その他(公民館、公園など)	週 [] 日くらい

問 17 問 15 または問 16 で「6」(子どもルーム(学童保育所))に○をつけた方にうかがいます。あて名のお子さんについて、土曜日・祝日、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休暇中に、子どもルーム(学童保育所)の利用希望はありますか。
なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。(○は1つ)

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください

2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい } []時から []時まで

3. 利用する必要はない

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください

2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい } []時から []時まで

3. 利用する必要はない

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい } 利用したい時間帯を24時間制(例・18時)でご記入ください

2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい } []時から []時まで

3. 利用する必要はない

問 18 問 15、問 16 のいずれにも「6」(子どもルーム(学童保育所))に○をつけた方にうかがいます。「子どもルーム(学童保育所)」の利用を希望しない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. (子どもの父親が母親が就労していないなどの理由で) 必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、経済的な理由で利用できない

5. 利用したいが、場所や時間帯の条件が合わない

6. 父母会の活動の負担が大きい

7. その他()

あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 19 この1年間に、あて名のお子さんが病気がけがで、学校や子どもルーム(学童保育所)を休まなければならなかったことはありましたか。(○は1つ)

1. あった } 問 19-1

2. なかった } 問 20へ

問 19-1 問 19 で「1」に○をつけた方にうかがいます。この1年間、あて名のお子さんが病気がけがで学校や子どもルーム(学童保育所)を休まなければなかったときの対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○をつけて、それぞれの日数を[]内に数字でご記入ください) [半日程度でも、1日としてください]

対処方法	日数
1. 父親が仕事を休んだ	[]日
2. 母親が仕事を休んだ	[]日
3. 就労していない父親・母親がみた	[]日
4. 祖父母の親戚・知人にみてもらった	[]日
5. 病児・病後児保育*を利用した	[]日
6. ベビーシッターを頼んだ	[]日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	[]日
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	[]日
9. その他()	[]日

*病児・病後児保育：病気がかった子どもや、病気の回復期にある子どもが集団保育の困難な期間、保育所・医療機関などに併設された専用スペース等において行う保育サービスです。(備後1歳から小学校6年生以下の児童が対象です)

問 19-2 問 19-1 で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが、利用したいと思った場合は、おおよその利用日数を[]内に数字でご記入ください。(○は1つ)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい []日

2. 利用したいとは思わない

問 19-3 問 19-2 で「2」に○をつけた方にうかがいます。利用したいとは思わない理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらえないのは不安

2. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間数など)がよくない

3. 地域の事業の質に不安がある

4. 利用料がかかる、高い

5. 利用料がわからない

6. 親が仕事を休んで対応する

7. その他()

あて名のお子さんの保護者の就業状況についてうかがいます。

問20 あて名のお子さんの保護者の就業状況（自営業、家族従業者含む）をうかがいます。（〇は1つ）

※フルタイムとは、週5日程度・1日8時間程度の就業を指します。

父親（〇は1つ）	母親（〇は1つ）
1. フルタイムで就業しており、育児・介護休業中ではない 2. フルタイムで就業していたが、育児・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就業しており、育児・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就業していたが、育児・介護休業中である 5. 以前は就業していたが、現在は働いていない 6. これまでに就業したことがない	1. フルタイムで就業しており、産休・育児・介護休業中ではない 2. フルタイムで就業していたが、産休・育児・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就業しており、産休・育児・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就業していたが、産休・育児・介護休業中である 5. 以前は就業していたが、現在は働いていない 6. これまでに就業したことがない

問20-1 問20で「1」～「4」に〇をつけた方（就業している方）にうかがいます。「1週あたりの就業日数」と「1日あたりの勤務時間（就業時間を含む）」をお答えください。就業日数や勤務時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（〔 〕内に数字でご記入ください）

父親	母親
週に〔 〕日 1日あたり〔 〕時間	週に〔 〕日 1日あたり〔 〕時間

問20-2 問20で「1」～「4」に〇をつけた方（就業している方）にうかがいます。「家を出る時刻」と「帰宅時刻」をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（〔 〕内に数字でご記入ください。時刻は24時間制でご記入ください（例：18時））

父親	母親
家を出る時刻：〔 〕時 帰宅時刻：〔 〕時	家を出る時刻：〔 〕時 帰宅時刻：〔 〕時

問20-3 問20で「3」または「4」に〇をつけた方（パート・アルバイト等で就業している方）にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。（〇は1つ）

父親（〇は1つ）	母親（〇は1つ）
1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就業を続けたい 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい	1. フルタイムへの希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就業を続けたい 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事などに専念したい

問20-4 問20で「5」または「6」に〇をつけた方（就業していない、就業していない、就業したことがない方）にうかがいます。今後の就業についての希望をお聞かせください。（1～3のうち〇は1つ、〔 〕内に数字でご記入ください）

父親	母親
1. 希望あり（すぐにも、もしくは1年以内に就業したい） 【希望する就業形態】（1つを選んでください） ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 2. 希望あり（1年より先で、子どもが〔 〕歳くらいになったら就業したい） 【希望する就業形態】（1つを選んでください） ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 3. 希望なし	1. 希望あり（すぐにも、もしくは1年以内に就業したい） 【希望する就業形態】（1つを選んでください） ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 2. 希望あり（1年より先で、子どもが〔 〕歳くらいになったら就業したい） 【希望する就業形態】（1つを選んでください） ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 【希望する就業時間】 1週あたり〔 〕日 1日あたり〔 〕時間 3. 希望なし

あて名のお子さんの家庭の経済状況等についてうかがいます。

問21 現在の家計の状況を総合的にみて、どう感じますか。（〇は1つ）

1. ゆとりがある 2. ややゆとりがある 3. 普通
 4. やや苦しい 5. 大変苦しい 6. わからない

問21-1 問21で「4」または「5」に〇をつけた方にうかがいます。次の費用のうち、この1年間に経済的理由のために支払いができなかったものはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 家賃 2. 住宅ローン
 3. 電気代・ガス代・水道代 4. 電話代（固定電話・携帯電話）
 5. 学習塾にかかる費用 6. 学校や幼稚園、保育所の給食費
 7. 学校や幼稚園、保育所の遠征や修学旅行の参加費 8. 学校の課外活動の参加費、交通費
 9. 借金の返済 10. 税金、公的年金や健康保険、介護保険料
 11. その他（ ） 12. 支払いができなかったことはない

問 22 あなたが現在、特に必要としている支援として、どのようなことがありますか。 (○は3つまで)

1. 地域の就労情報の提供
 2. 就労に有利な資格取得にかかる支援
 3. 高校・大学など就学に必要な費用の補助
 4. 就学に必要な制服・文具等の学用品の支給
 5. 一時的に必要な資金を借りられること
 6. 住まい探しや住宅に関する支援
 7. 学校生活の悩みについて安心して相談できる窓口
 8. 学校や訪問など身近な場所で相談できる窓口
 9. 法律相談が受けられること
 10. 同じような悩みを持った人と知り合えること
 11. 親が居ない時間に子が安心して過ごせる場
 12. 急な用事（病気、事故等）があったときの一時的な子どもの預かり
 13. 病気の子どもを対象にした保育（病児保育）
 14. その他（ ）
 15. 特になし

問 23 現在、市内では地域の社会福祉協議会（四街道中地区）が運営する「子ども食堂」(子どもが一人でも利用でき、安い値段で食事ができるという取組)が行われていますが、この取組を知っていますか。 (○は1つ)

1. 子どもが利用したことがある
 2. 知っているが、利用したことはない
 3. 知らない

問 24 あなたは、あて名のお子さんをこのような「子ども食堂」に行かせたいと思いますか。 (○は1つ)

1. 行かせたい
 2. 時間や場所等の条件が合えば、行かせたい
 3. 行かせたくない
 4. 行かせる必要がない

問 25 現在、市内では学生ボランティアによる「寺子屋」や、地域の社会福祉協議会による中学生を対象とした学習支援の取組が行われていますが、この取組を知っていますか。 (○は1つ)

1. 子どもが利用したことがある
 2. 知っているが、利用したことはない
 3. 知らない

問 26 あなたは、あて名のお子さんをこれらの学習支援の取組に行かせたいと思いますか。 (○は1つ)

1. 行かせたい
 2. 時間や場所等の条件が合えば、行かせたい
 3. 行かせたくない
 4. 行かせる必要がない

四街道市の子育てに関する取組等へのご意見をうかがいます。

問 27 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度は、いかがですか。 (○は1つ)

満足度が低い ← 1 2 3 4 5 → 満足度が高い

問 28 今後、市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。 (あてはまるものすべてに○)

1. 母子保健（妊娠中や乳幼児の健診、PVA・マムルームなど）の充実
 2. 保育所・こどもルームなどの整備
 3. 子育て支援センターや児童センターなど、親子が気軽に集える場・機会の提供
 4. 道路や公園など子どもが安心して暮らせる環境の整備
 5. 公共施設や駅、商業施設のバリアフリー化や授乳施設等の環境整備
 6. 子育ての不安や悩みの相談窓口の整備
 7. 幼稚園や保育所施設などの情報や相談窓口の整備
 8. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供
 9. 出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減
 10. 幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減
 11. 子育て家庭への手当の支給
 12. 小児救急医療体制の充実
 13. その他（ ）

子育て（教育を含む）をする上で必要な周囲からのサポートのことや、市の子育て支援に関するご意見、ご要望を自由に記入してください。

アンケート調査は以上で終わります。お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございます。調査票は、同封の返信用封筒にお入れいただき、**11月27日(火)**までに郵便ポストにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

**四街道市子育て支援に関するアンケート調査
報 告 書**

平成 31 年 3 月発行

【編集・発行】 四街道市健康こども部子育て支援課

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地

TEL:043-421-6124 FAX:043-424-2011

(再生古紙配合用紙を使用しています。)